



壁に!?!?

気づいた
隣人で

幼馴染の

姉ちゃんが

シヨタツ子を

おかずにする話

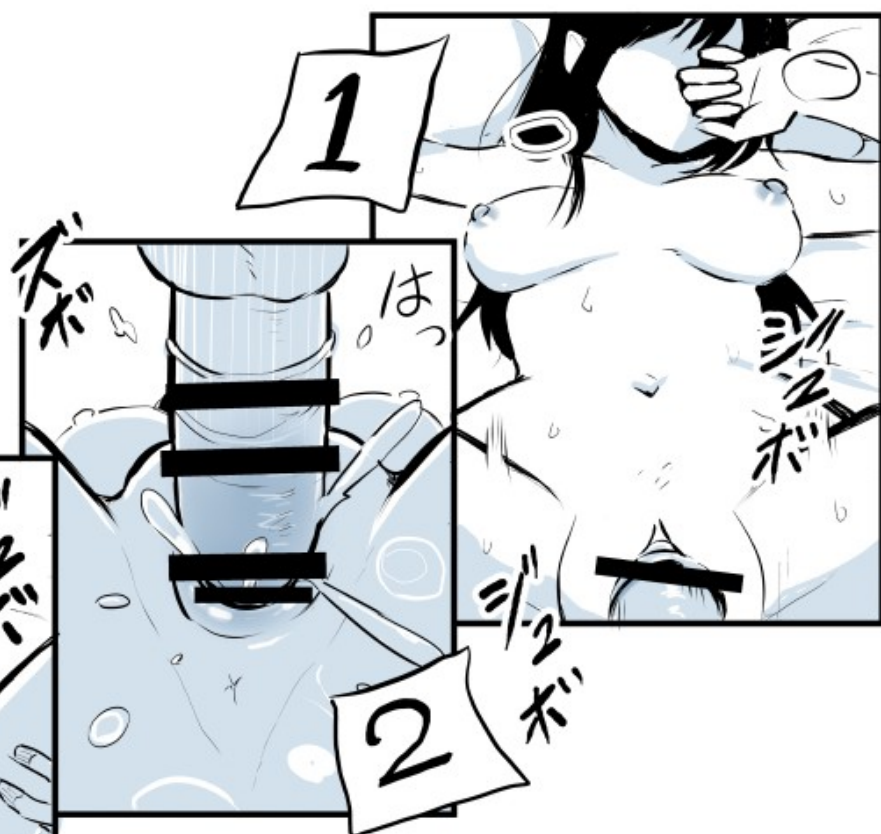
♥ 134ページ

18歳未満閲覧禁止
R18

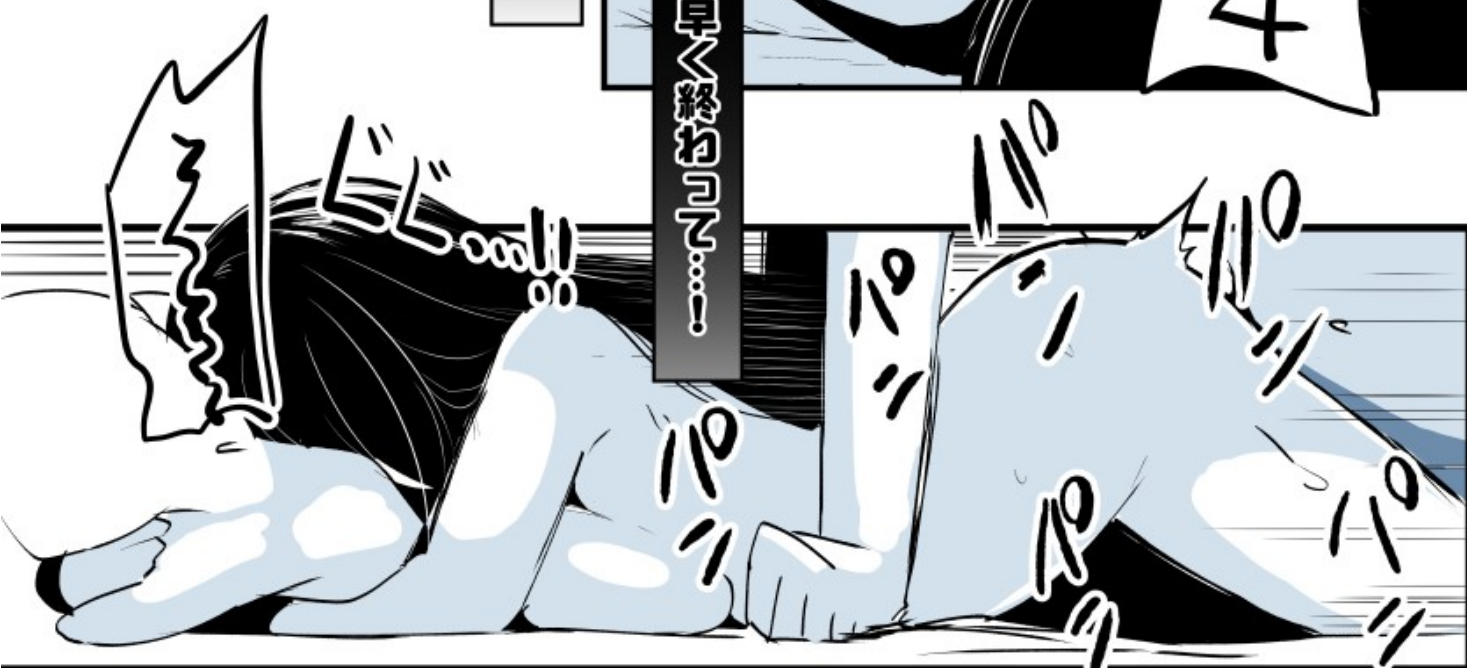


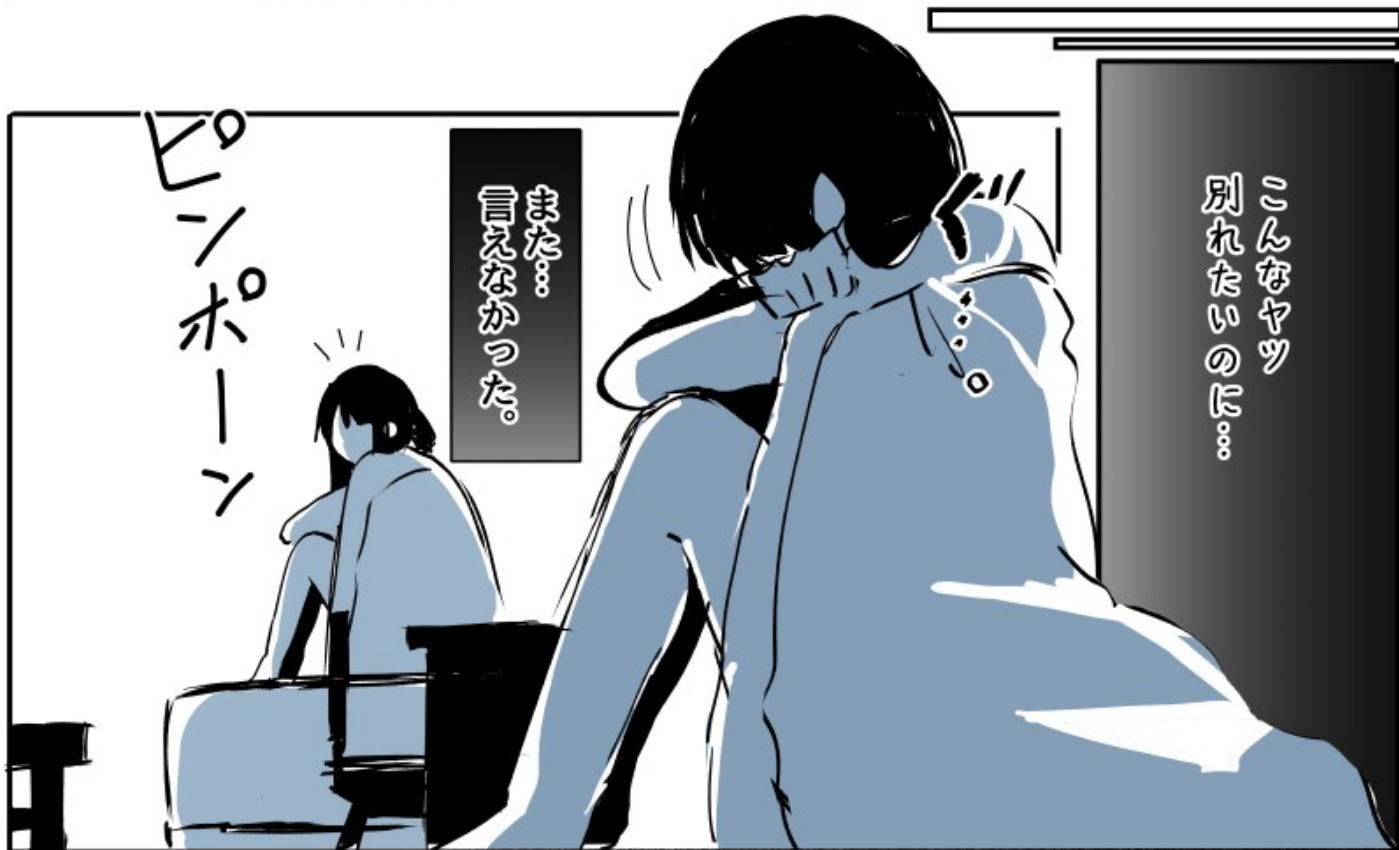
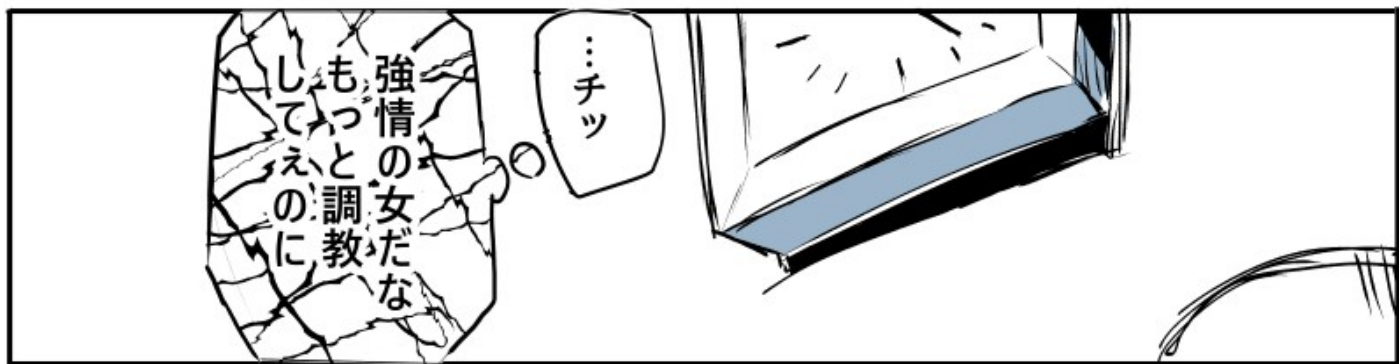


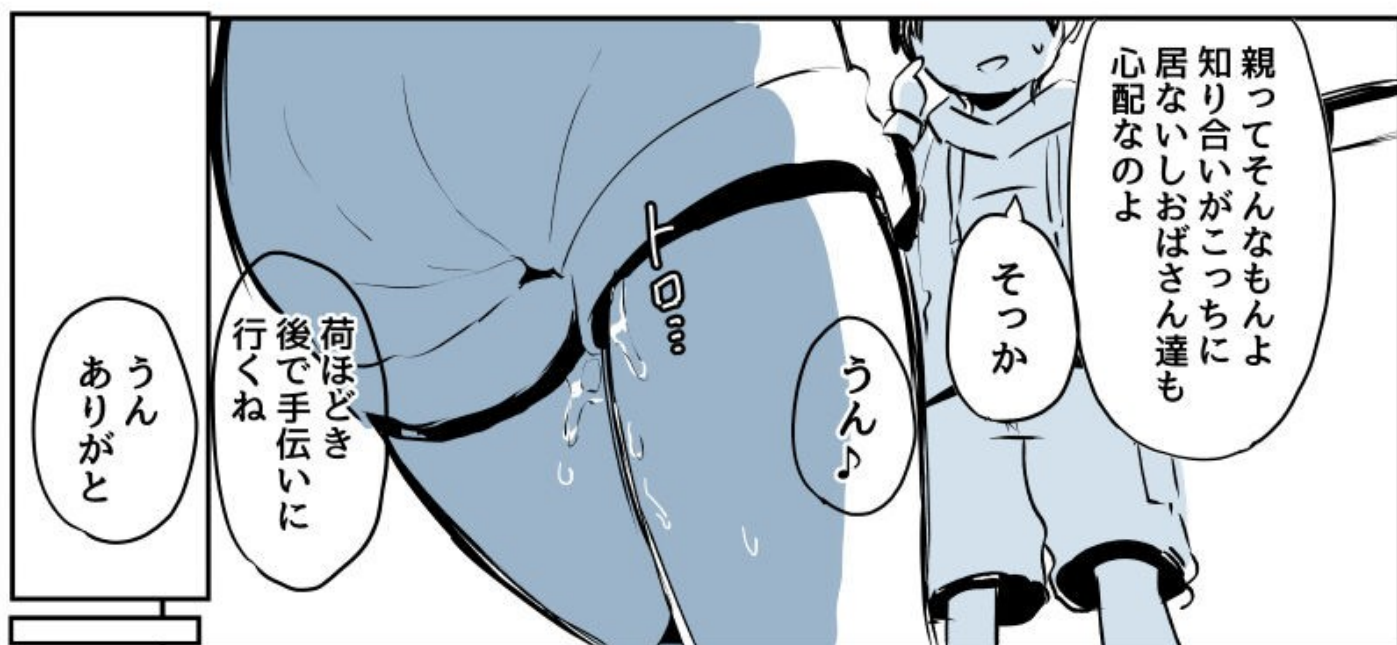
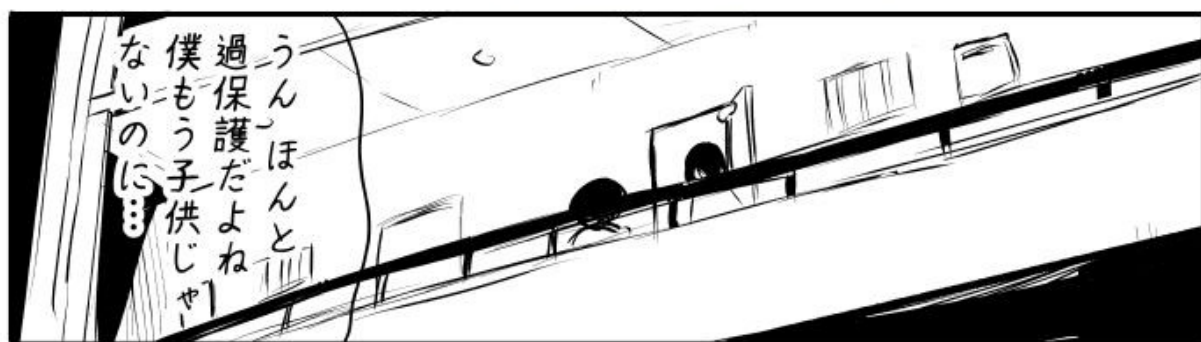
日に日に調子乗って…
毎日してると
アソコがヒリヒリして
全然気持ちよくない…!!



もうや...









なんだろう...

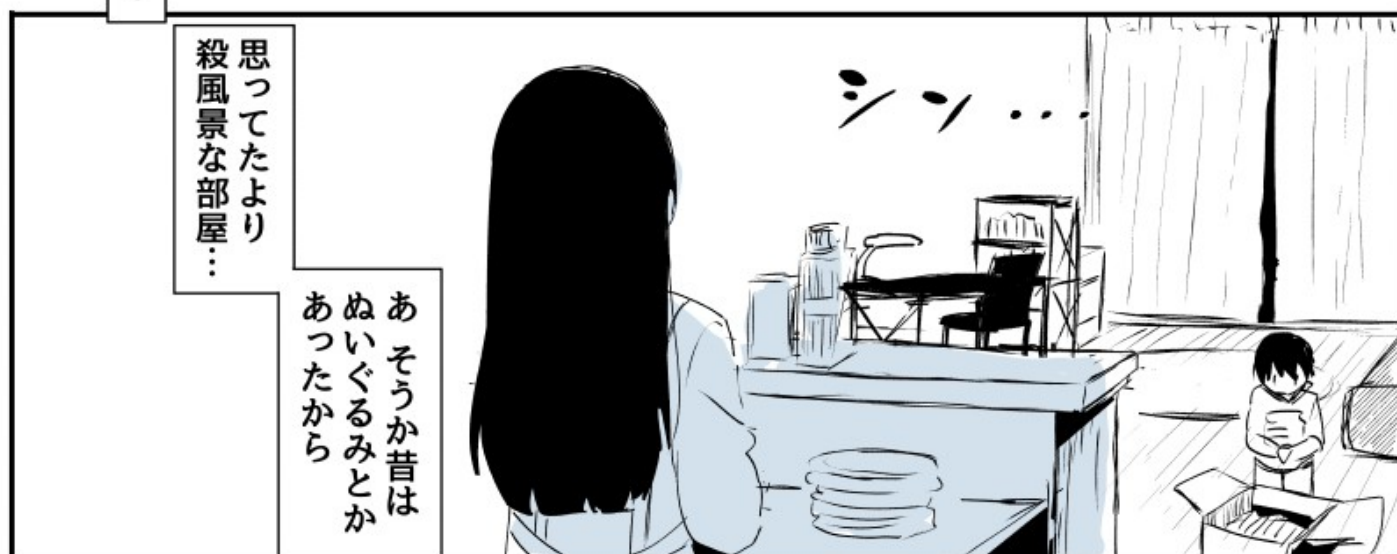


ありがとう

ついでに
ご飯炊いとくね

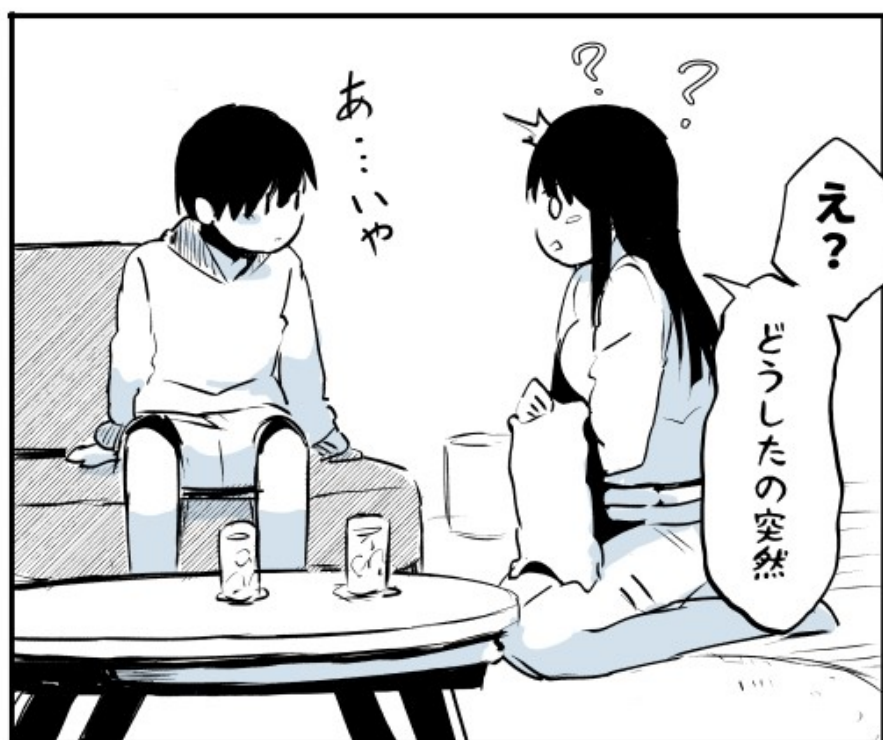
ゆーくん
御台所の片づけ
終わったから

なんだかすごく
安心した自分がある



思ってたより
殺風景な部屋...

あそうか昔は
ぬいぐるみとか
あったから



あ...いや

え？

どうしたの突然



ごめん
迷惑だった？





現実
に
引き
戻
さ
れ
る

今日は
どう
した
んだ
よ

いつも
以上
に
声
殺
し
て
ない
?

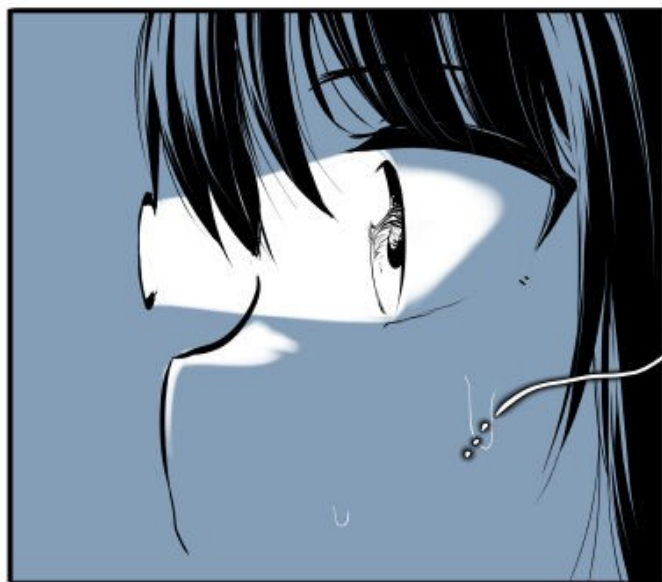
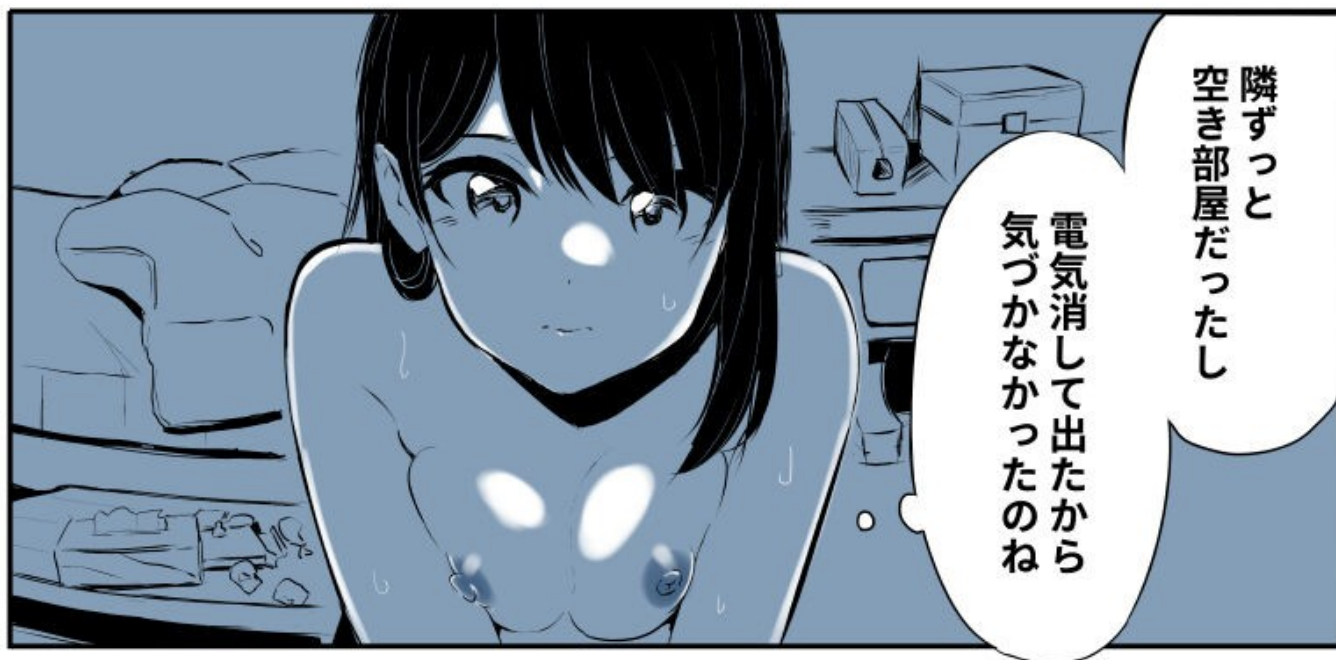
隣
に
ゆー
くん
が
い
る
の
だ
ー...

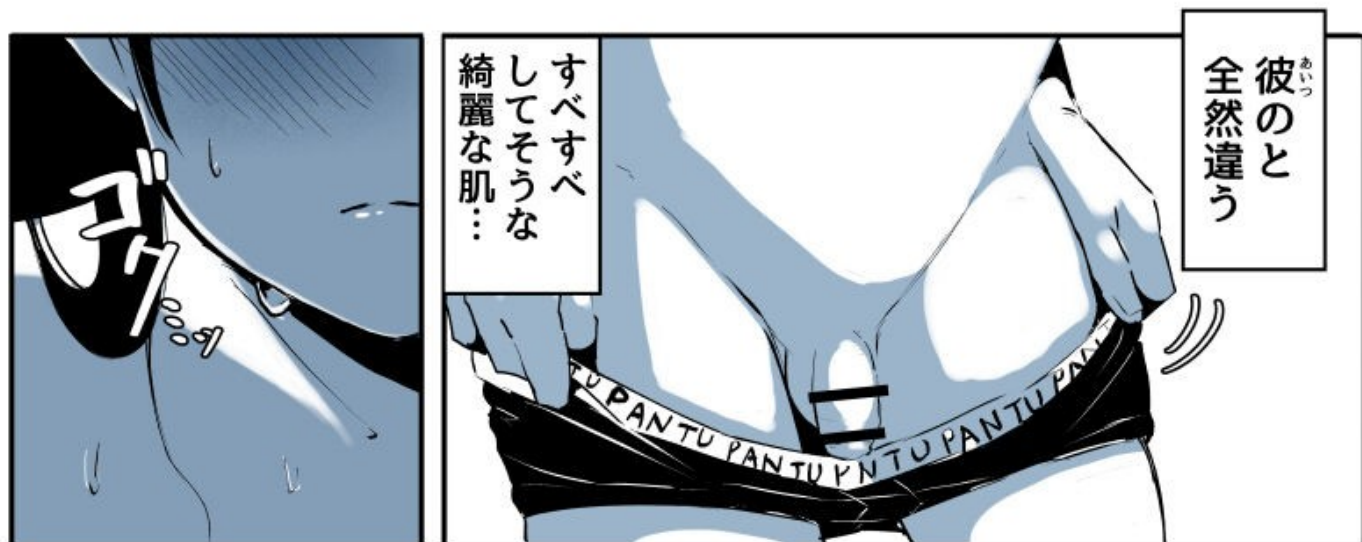
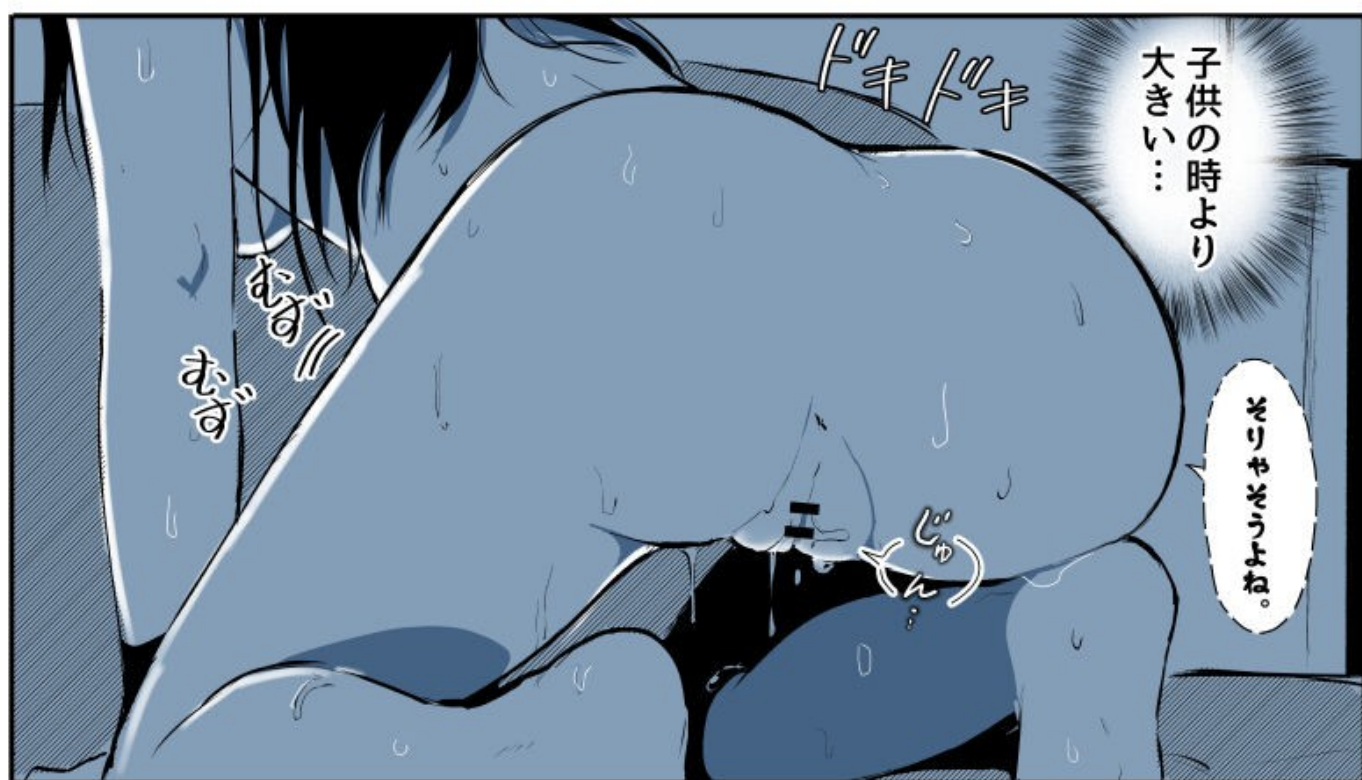
どう
し
よ...
聞
こ
え
ち
や
う

弱
虫
。

...
?

...





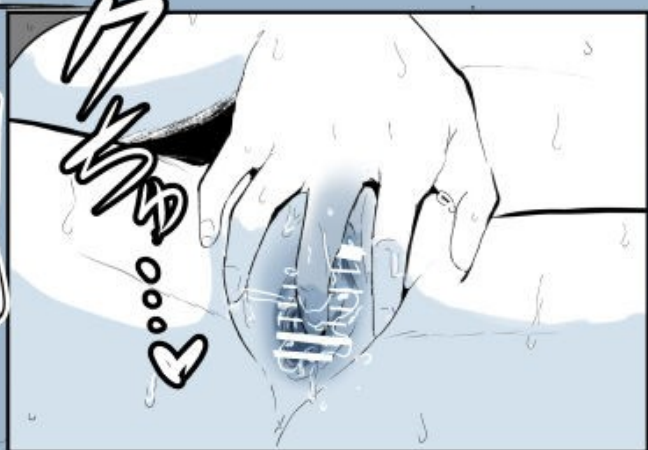




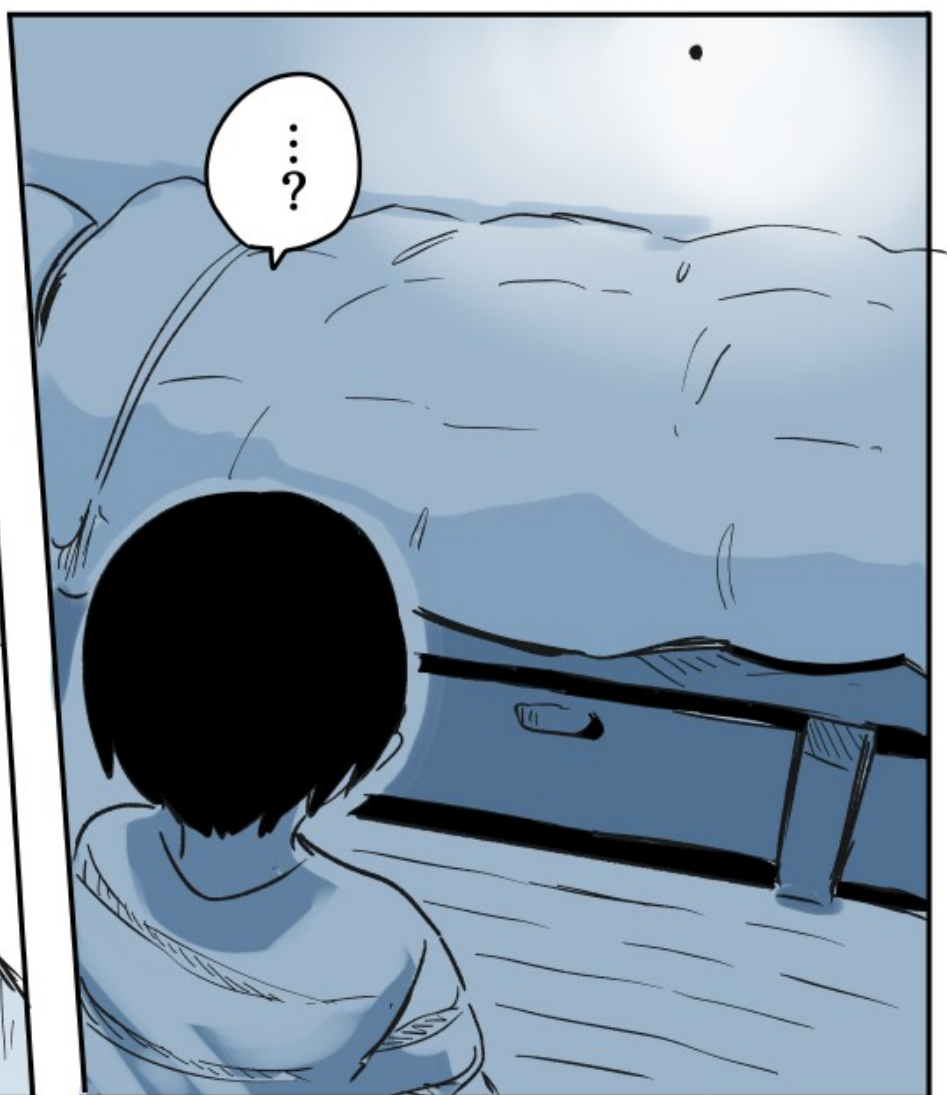
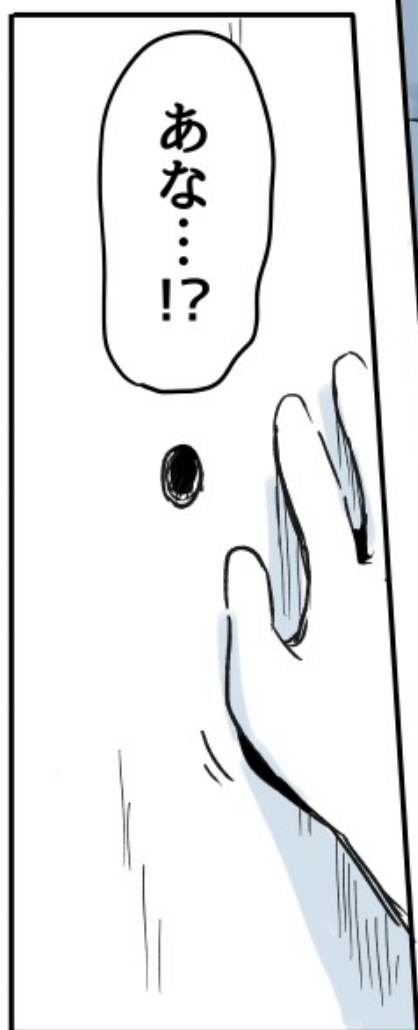
いつ以来だろ...
1人でするの。



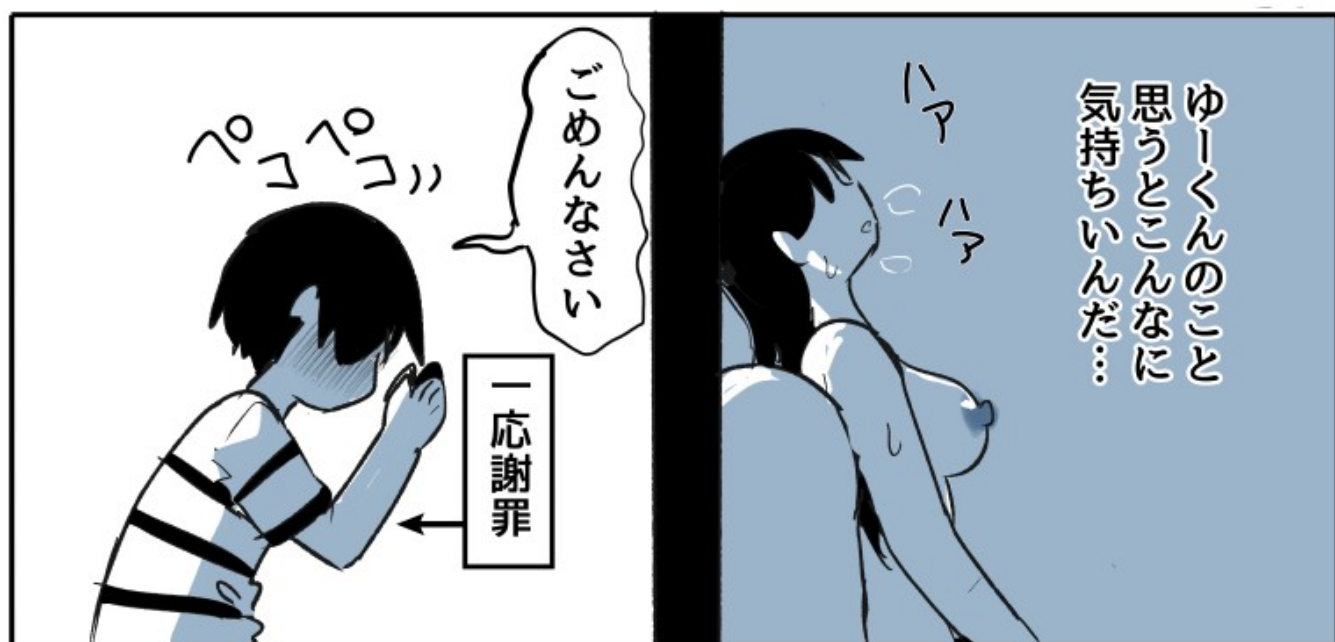
まさかおかずが
弟だと思ってた
ゆーくんなんて...ッ















おはよう
このちゃん

おはよう...

ゆーくんの
制服姿...

がわいい!!!

?

春休みが終わって
今日から学校...
ゆーくんという
時間が楽しいのに

あれから
まだアイツと
別れられてない...

このちゃん



な、なに？

その…ずっと
聞きにくかったけど
彼氏さん居るんだよね

え！

…家に入る所見てた。
毎日僕を気にかけて
ご飯とか作って
くれてるけど…

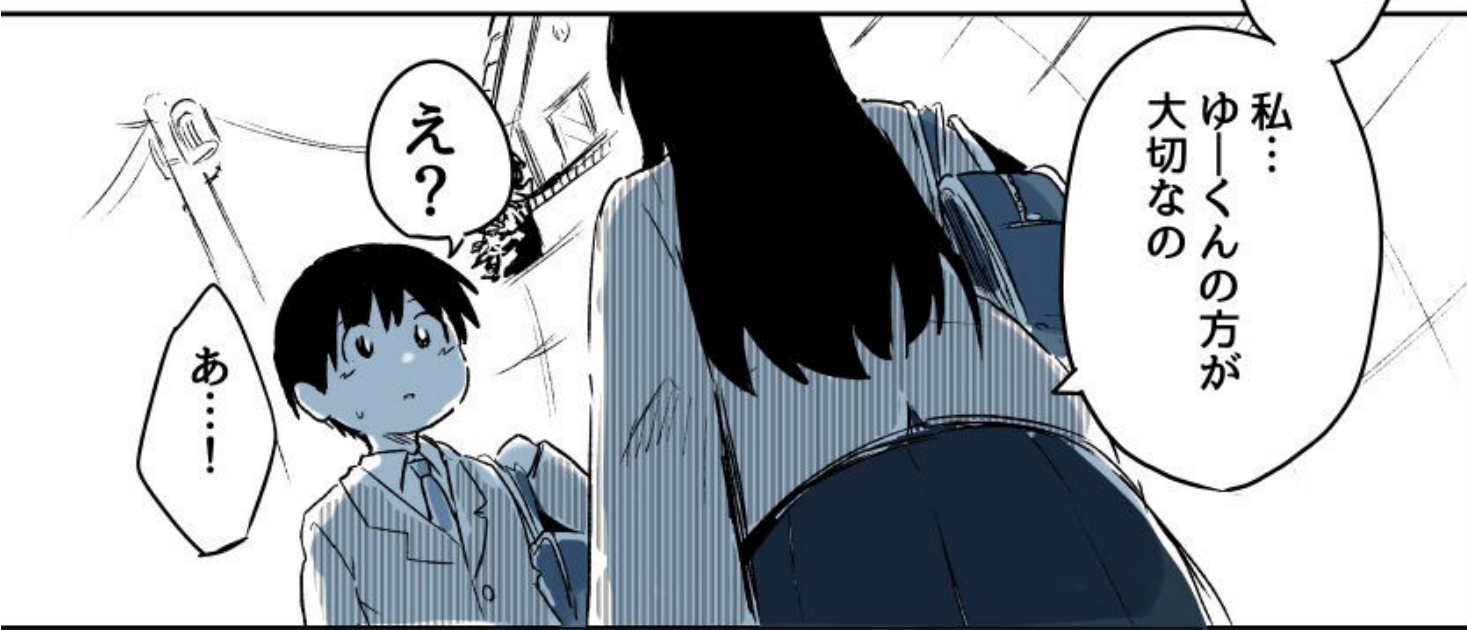
その…生活にも
馴れて来たし
この事で…



ゆーくん

くる

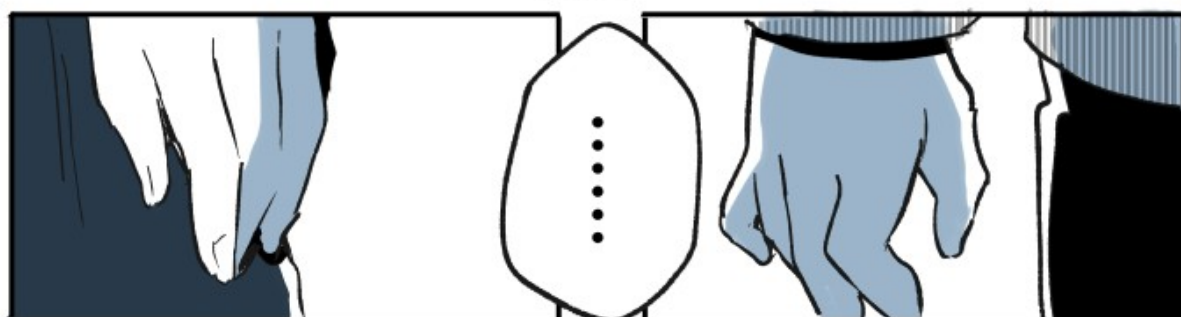
二人の邪魔に
なったら悪いし
もう大丈夫だよ

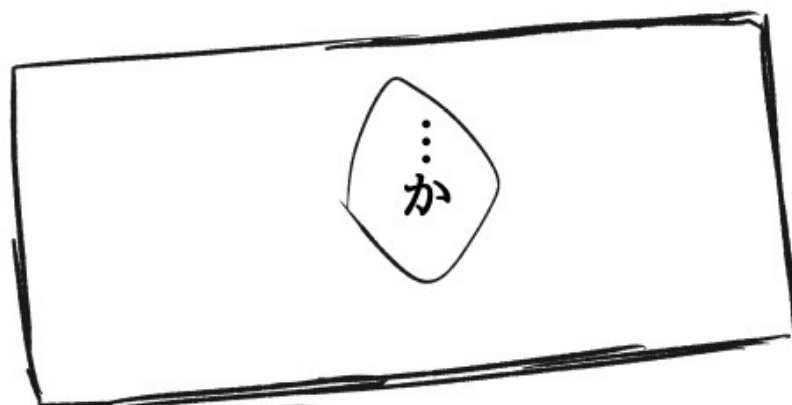


私…
ゆーくんの方が
大切なの

え？

あ…！

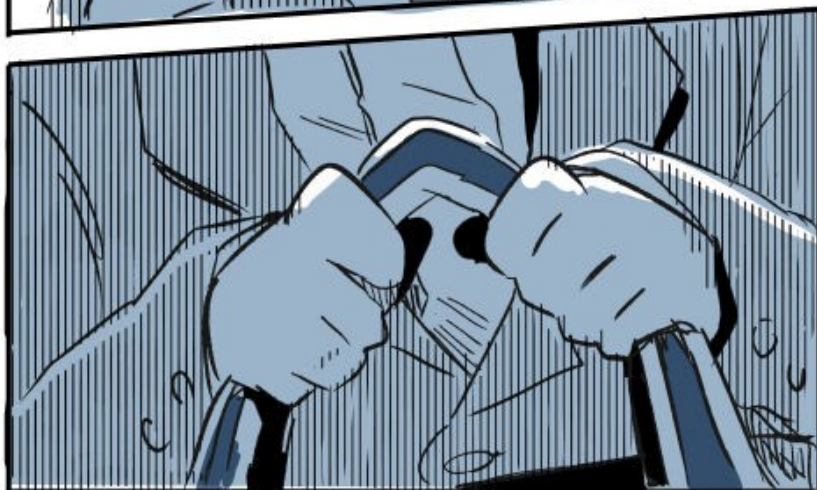
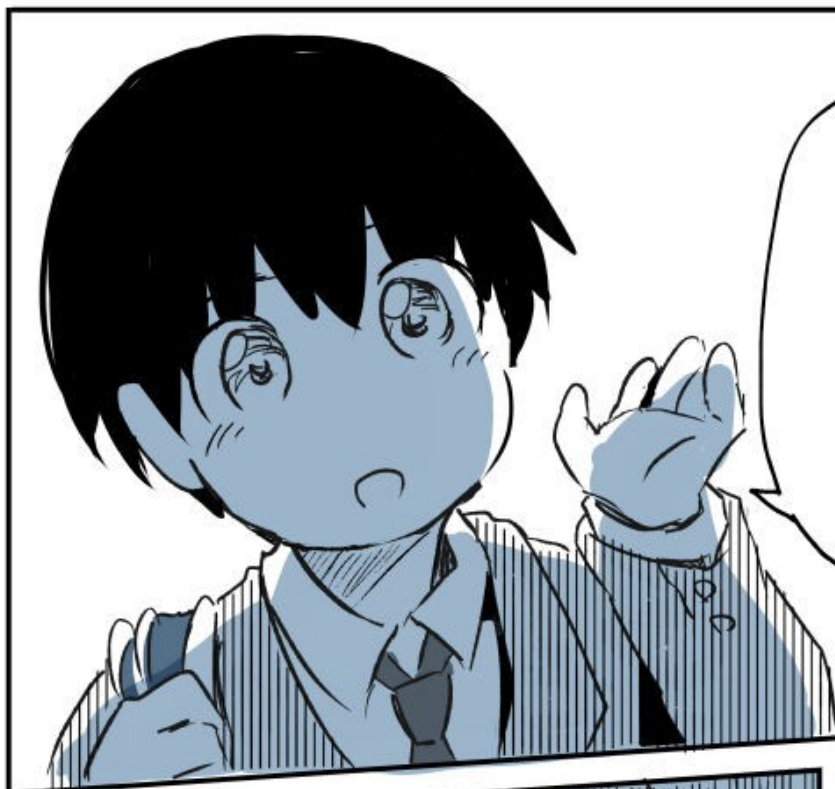




それが毎日
嫌で怖くて…

じゃあ

これから毎日
僕と一緒に帰る？



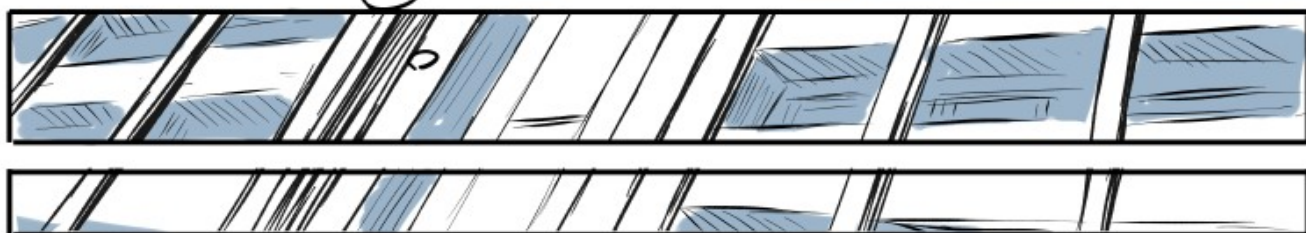
今はこれくらいしか
思いつかないけど



僕だって
木乃香お姉ちゃんが
大切だもん…

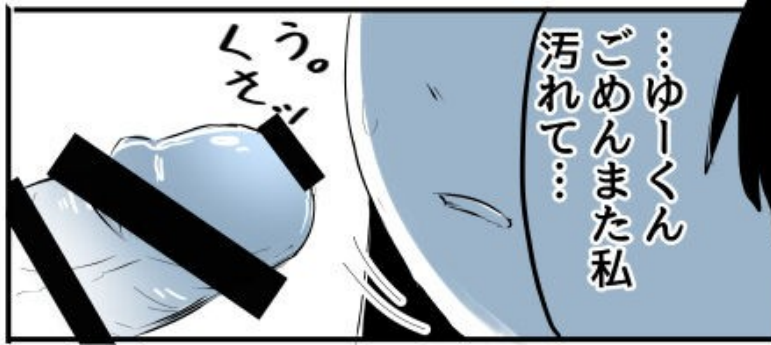
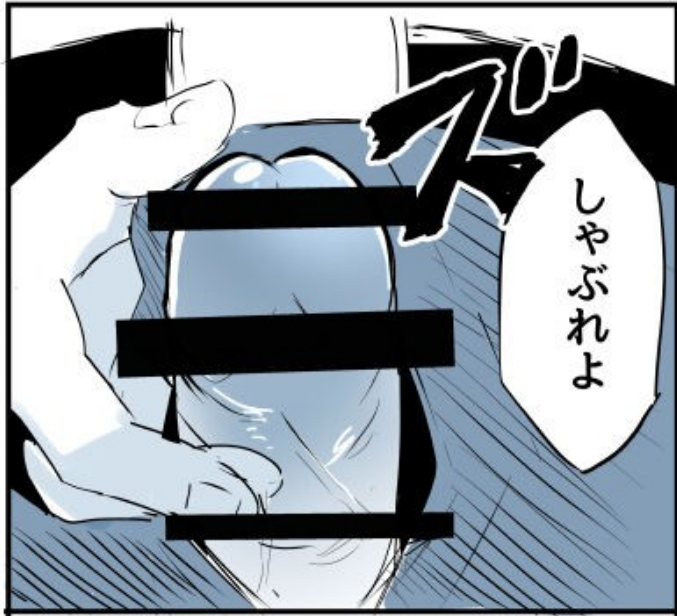


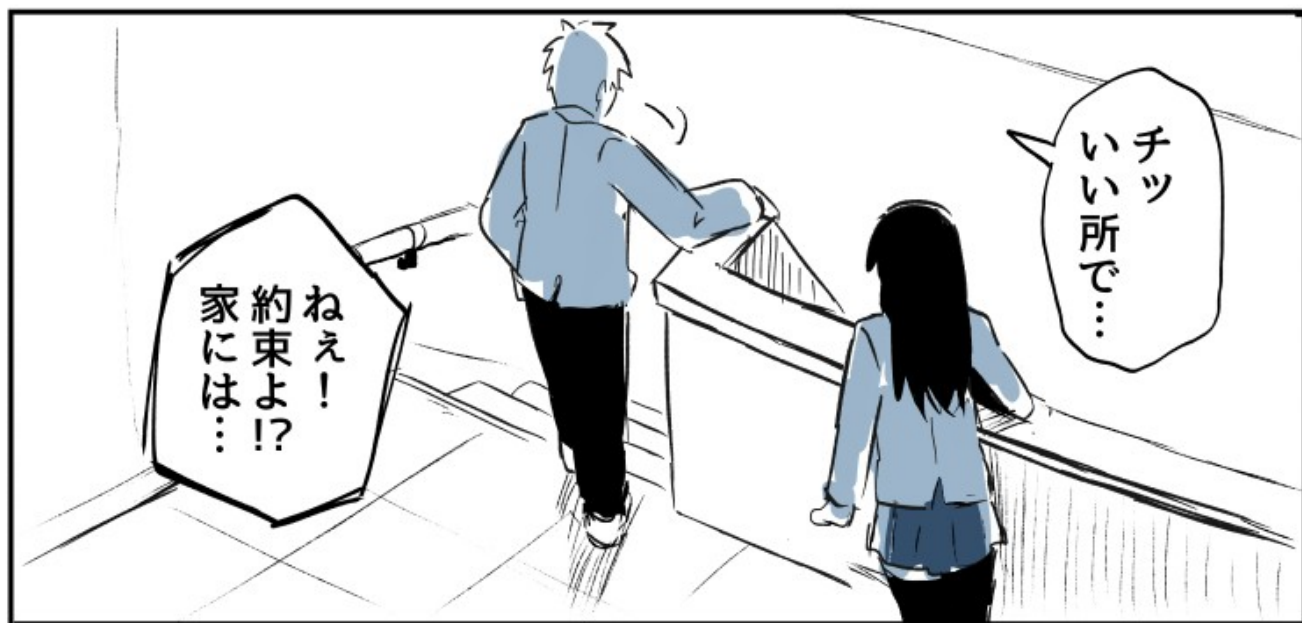












その分学校で
奉仕して
もらわないとな





このちゃん







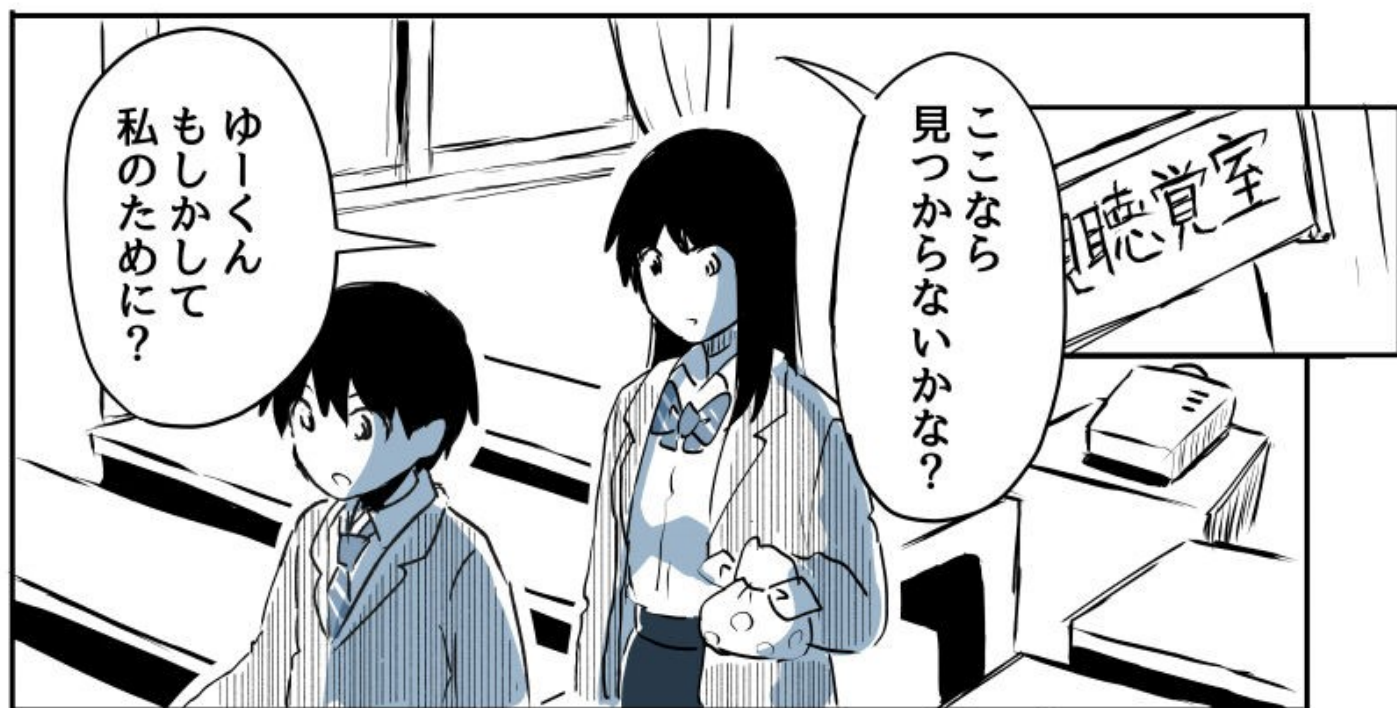
その一言を
伝えられる人が
できるだけで
こんなに違うんだ

ゆうくんは
何も言わず
私の手をずっと
握ってくれていた











その日以来私のために
お昼の時や帰りの時も
一緒に過ごしてくれた



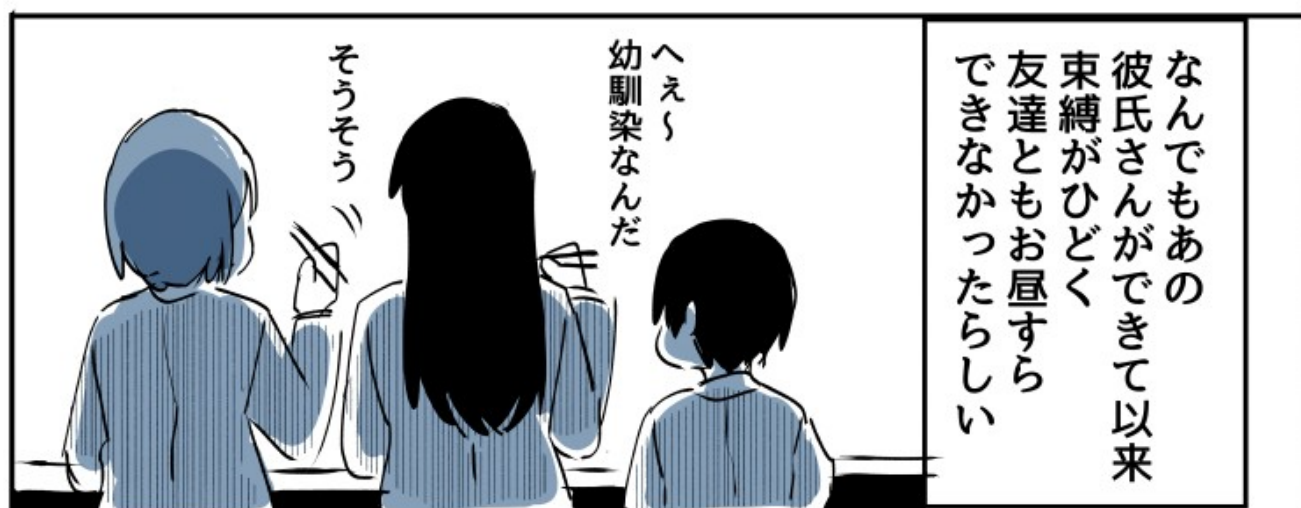


数日後

もーずっと木乃香と
食べたかったんだよ!?

ごめん
ごめん

このちゃんが
友達も一緒に
お昼してもいいかと
聞いてきた



一緒にご飯食べるように
なってから彼氏さんは
このちゃんに近づいて
来ていないらしいけど…

帰る支度しなきゃ



お前か

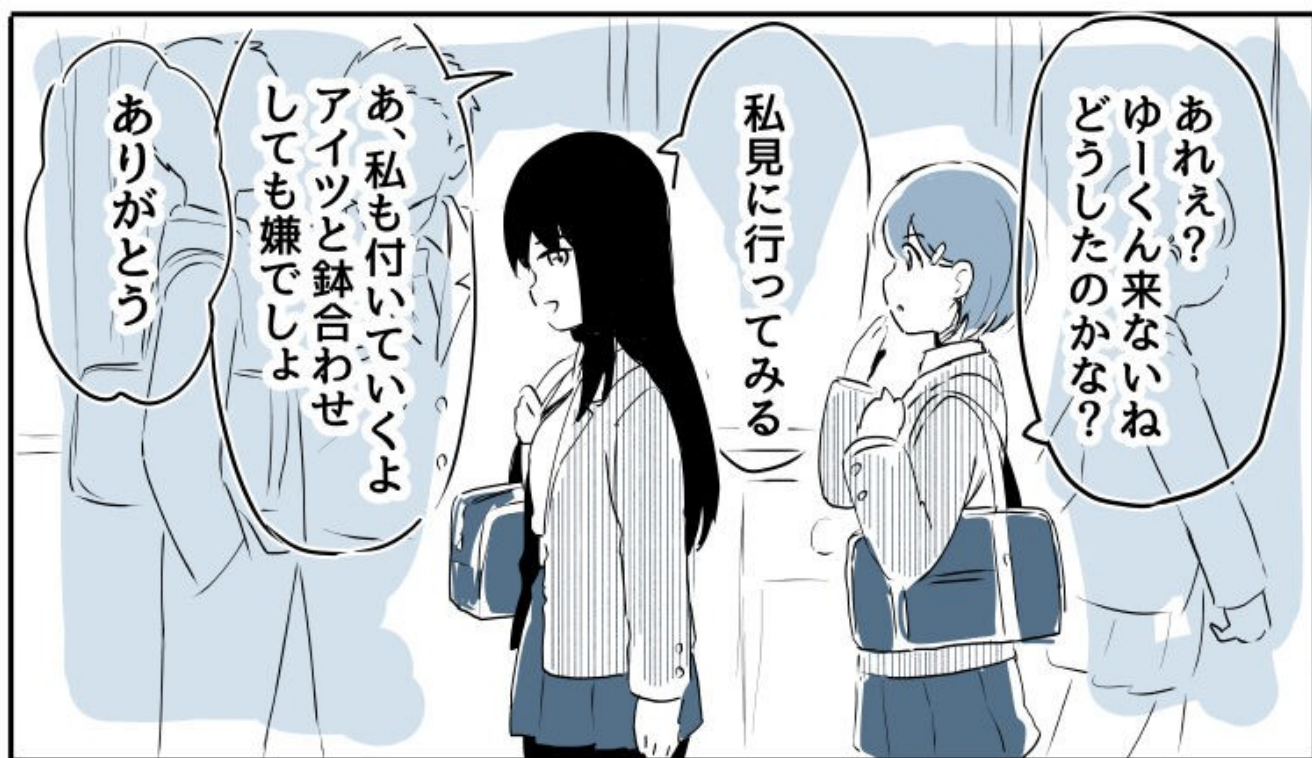
…
!?

やっとみつけた













ふざけんじやねえ!!

「強姦だあ?」
くだらねえこと
嗅ぎまわりやがって

嫌な風にしてつけどな
女つてのは所詮
無理矢理されるほうが
感じまくるんだよ!!

せっかく俺の
ハーレム計画を
こんなチビなんか……!

お前みたいなの
童貞には分からない
だろうがなあ!!



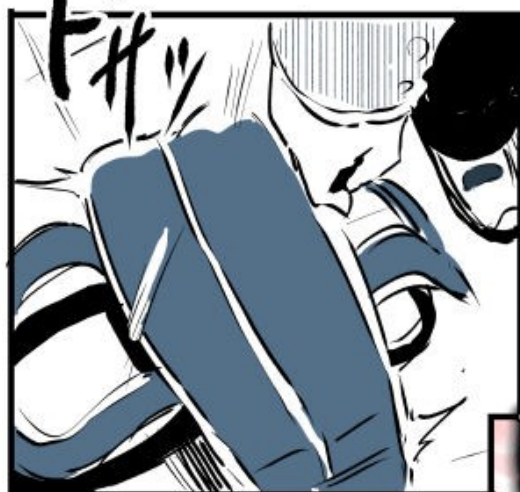
動いて…
動いてよ私…！
大切なゆーくんが
私のせいで…ツ



私がちゃんと
断れなかったから…
あんな奴のあんな奴の
あんな奴の…!!







僕が証拠を集めて
いる間だって本当に
毎日毎日怯えてた…!!



これはこのちゃんや
皆の自由に…元気に
笑顔になれる
希望なんだ…!

おい!!

おい!!
そこをぐくな!!

やべ…!?



シ
タ
バ
タ

な、オイ！
離せ！！

ド
グ



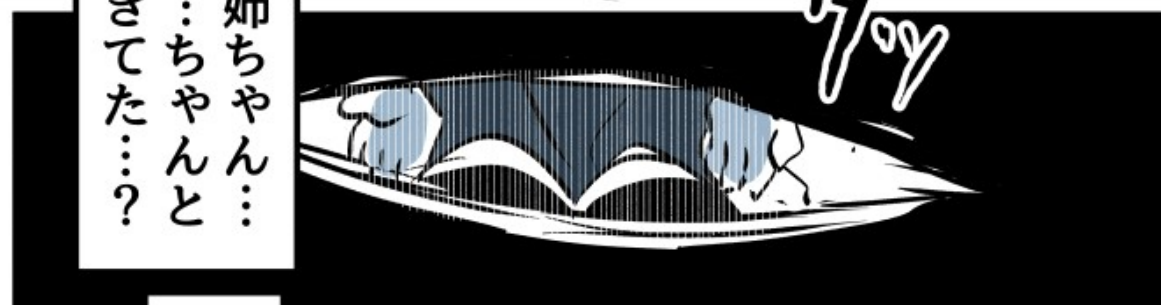
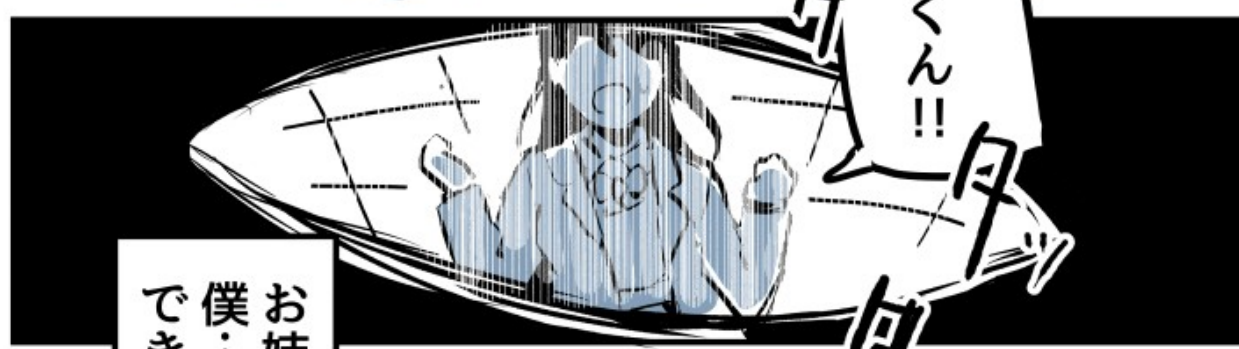
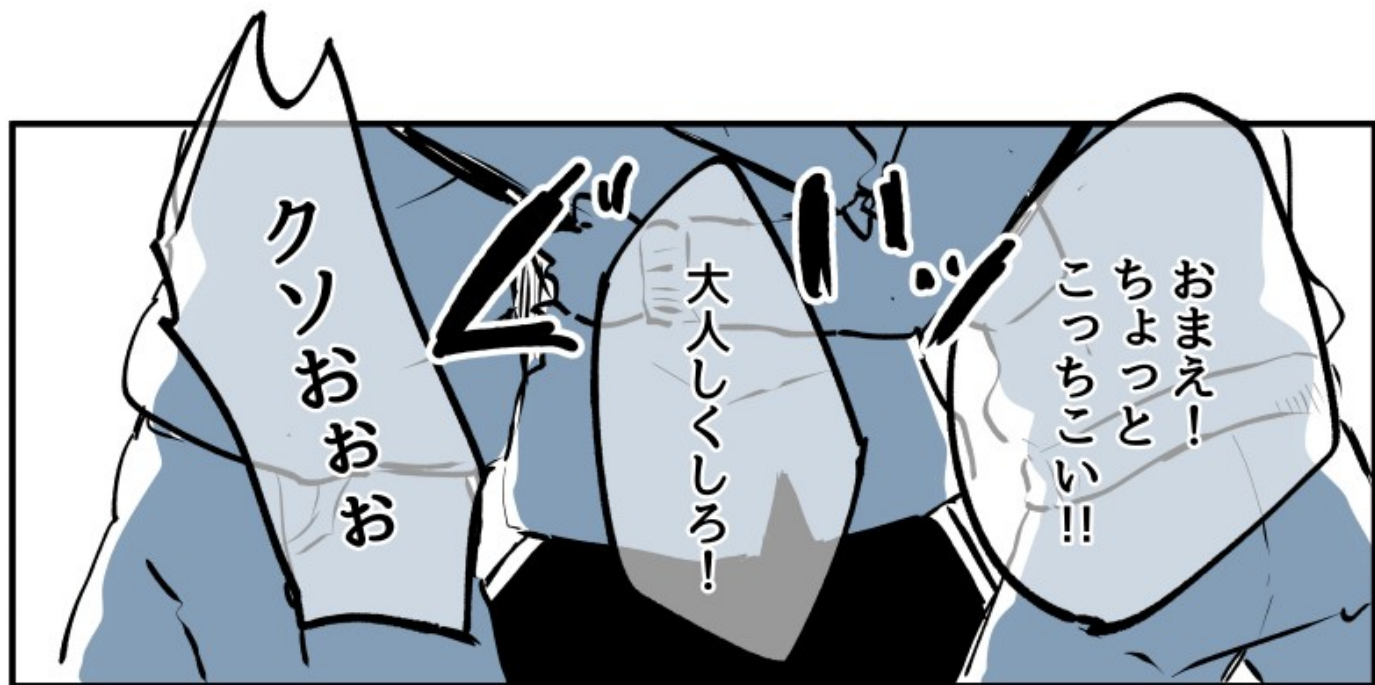
こいつ
チビの癖に力が！？

ド
グ



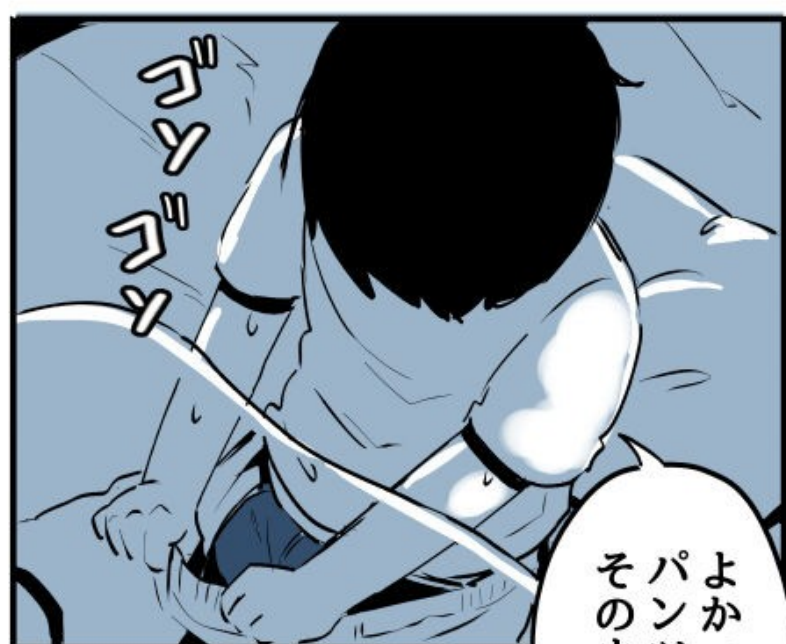
ガ
シ

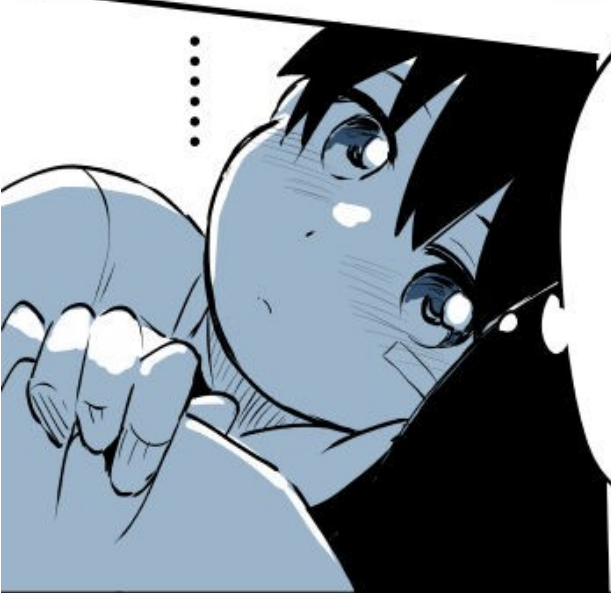
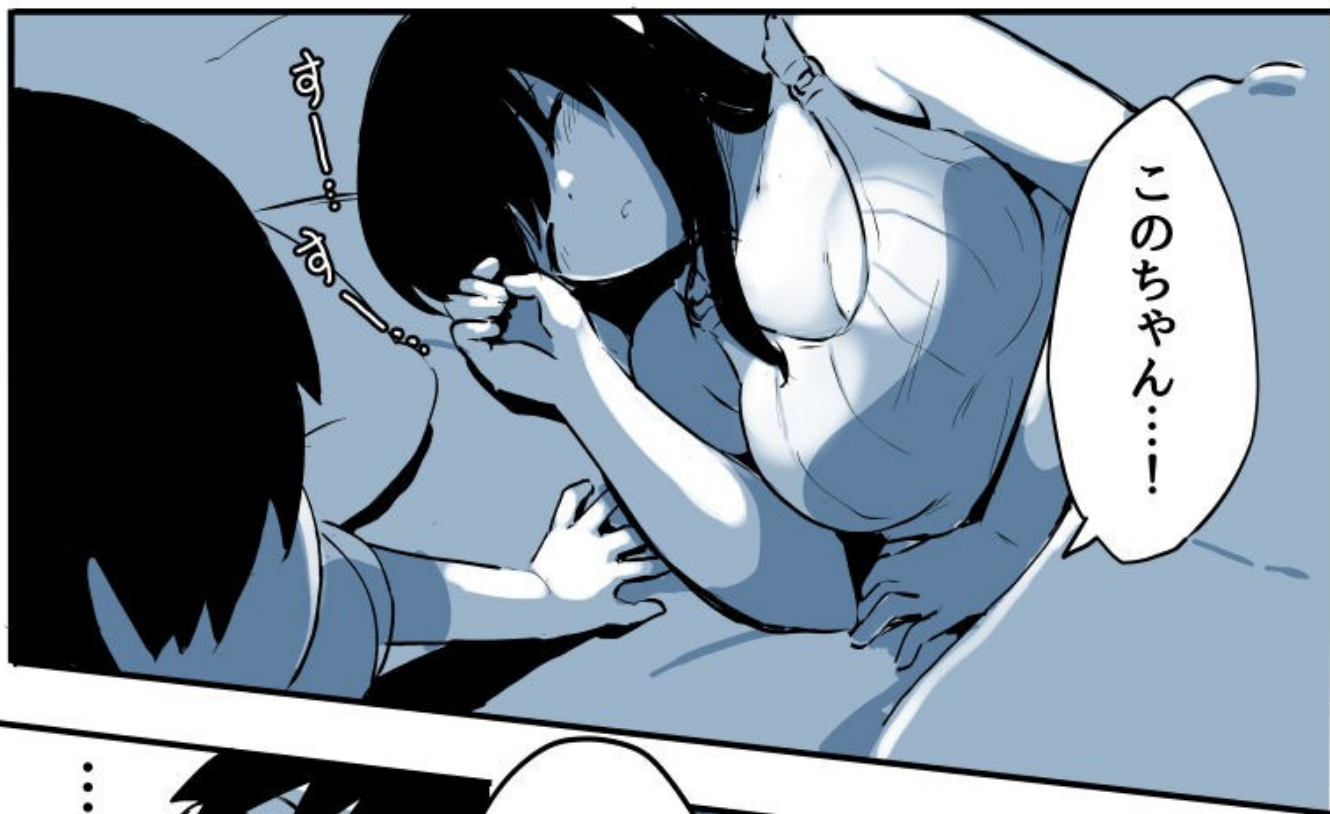


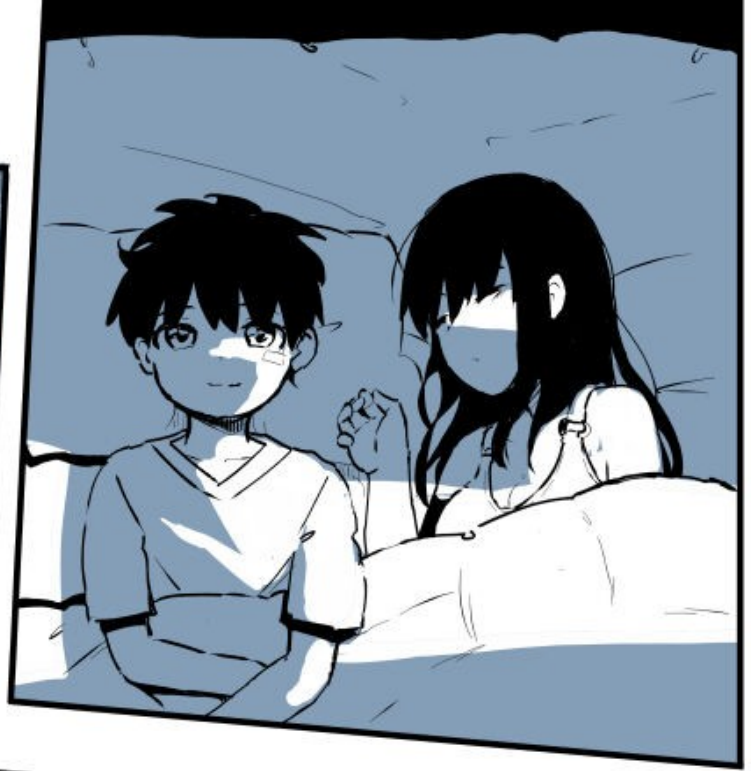












昔よくこうして
一緒にお泊り会
したなあ…♪



なんか
さつきから
まぶしいな…

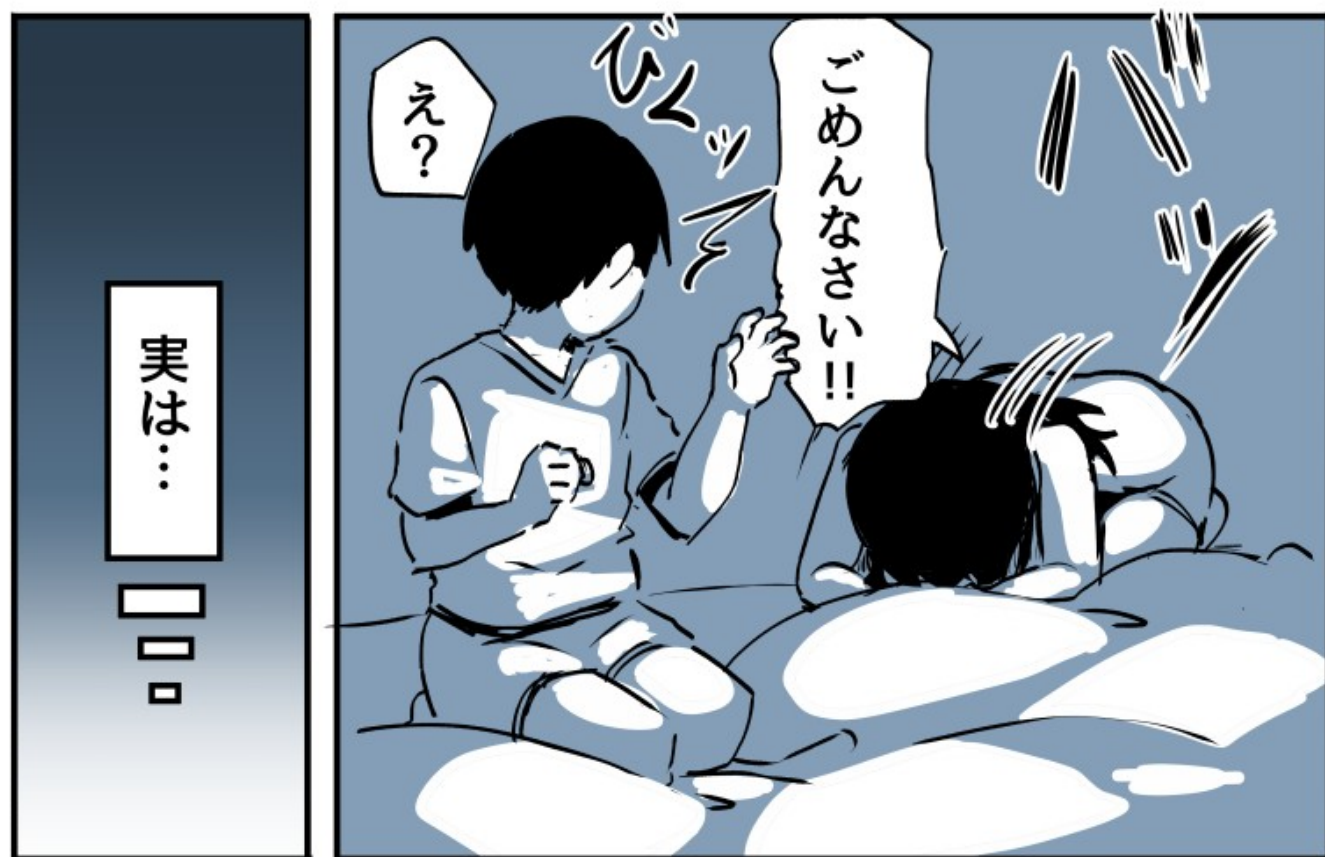
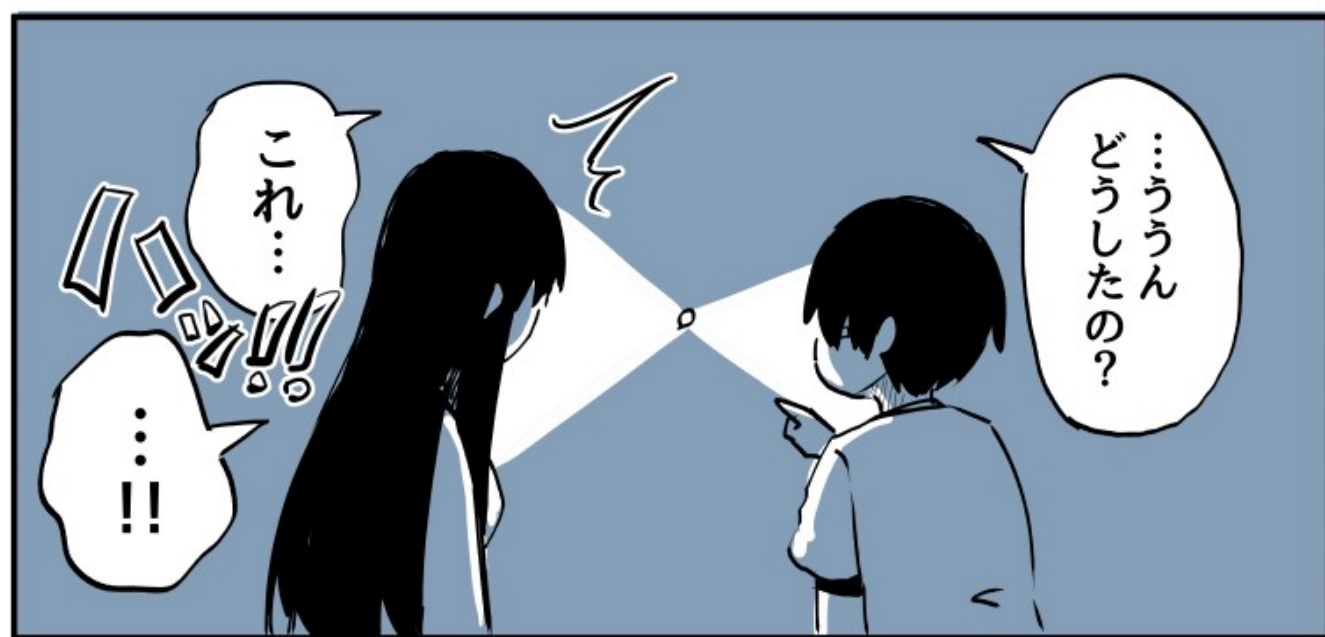


…どうして？
この穴塞がって
たんじゃ…？



ん…
ゆうくん

あ、ごめん
起こしちゃった？



っ、つまりその…
見てたってこと…
でしようか

はい…

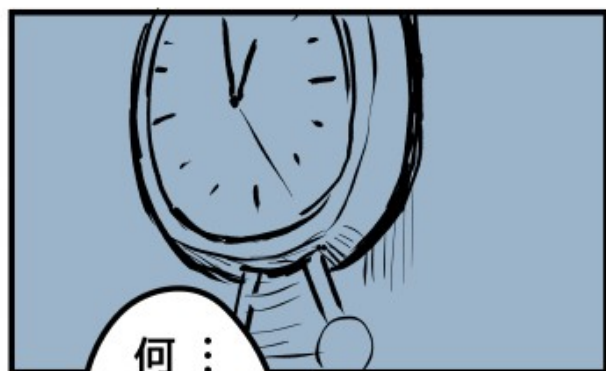
…でもちよつと
待ってよ
このちゃん

彼氏さんから
その…エツチな事
されててそういうの
怖いって言うって
なかった??

…なんでだろ
私もそうだと
思ってたんだけど
ゆうくんは
怖くないからかな…?

あの日見ちやった時
ドキドキして…
濡れちやって…

ぬ…濡れ!?



…その
何度も…?



…さつきも
パンツは変えて
ないけど…

見られてたのか



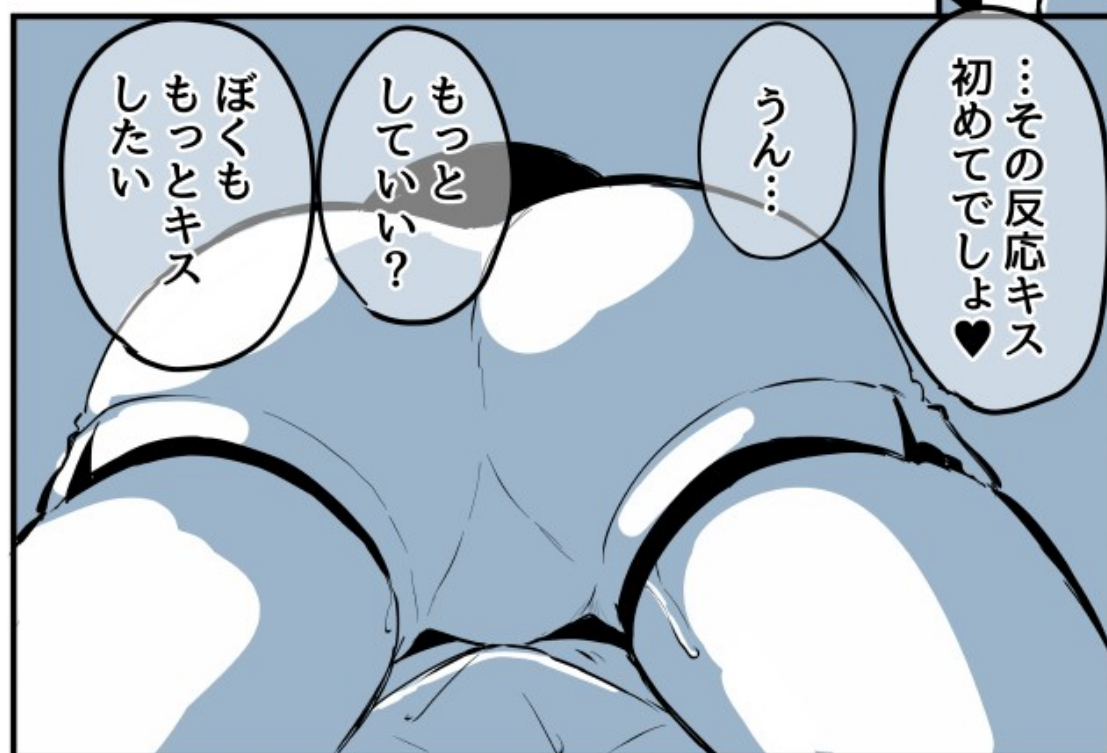
何度も
ぼくでしたの?

はい…

嫌いに…
なったよね。

…いや…









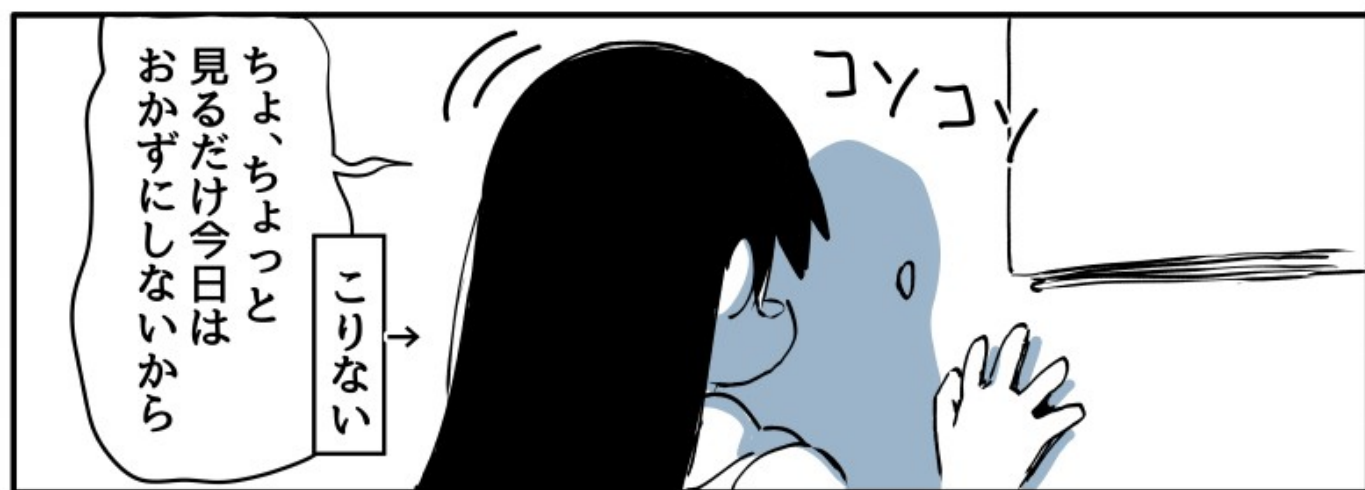
それからゆーくんは
私のキスを真似して
お返ししてくれた

次の日



結局盛り上がった
最後までするかと
思ってた...

ほ...ホントに
キスだけだった。





僕は昔から体が弱く
周りのこより成長も遅く
物心ついた時から
それを心配するお母さんと
病院に雇っていた

先生つまりどういう
ことでしょうか？

ゆーくんは皆よりちよつと
男性ホルモンの分泌が
少ないみたいです
成長がゆっくりなんですよ



なるほど…

男性ホルモンを
打つ治療もありますが
ゆっくりでも成長の
傾向はありますし
ゆーくんの場合は
大丈夫でしょう

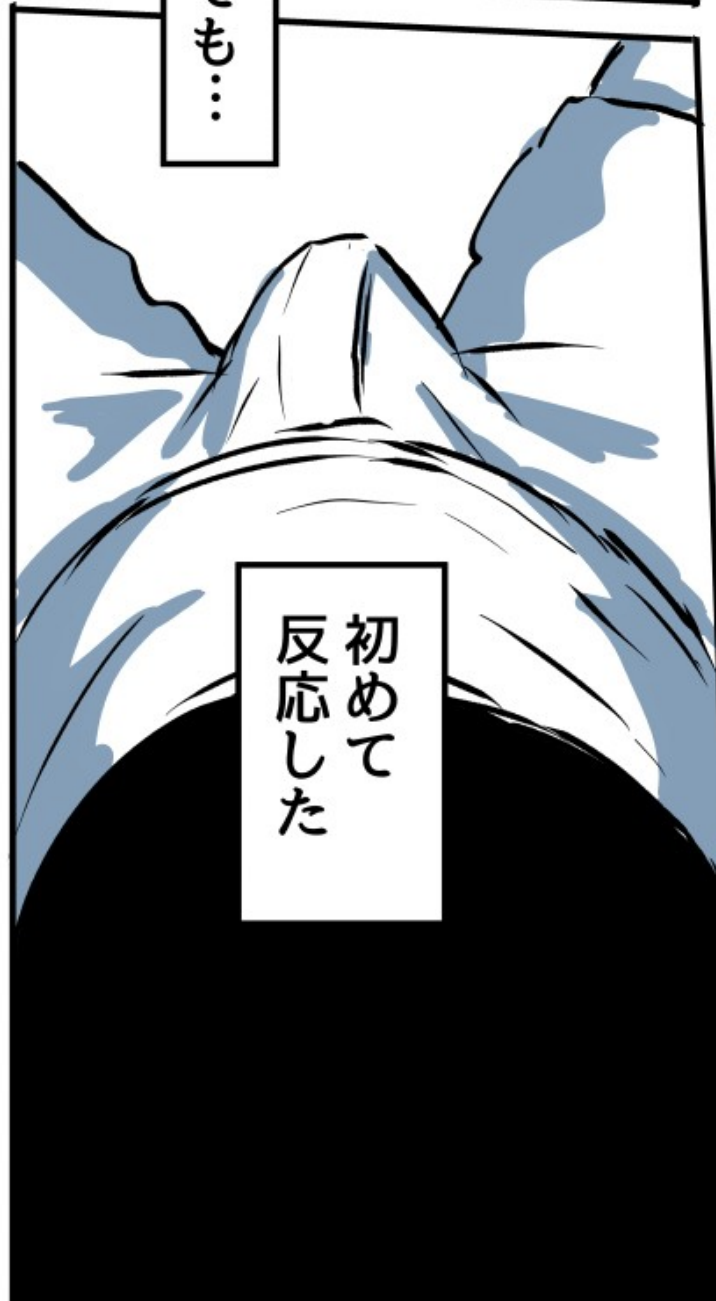
そうですか



僕は女性に可愛いとか
綺麗だと言う感情は
あつたけど起つた
ことが無かつた…



でも…



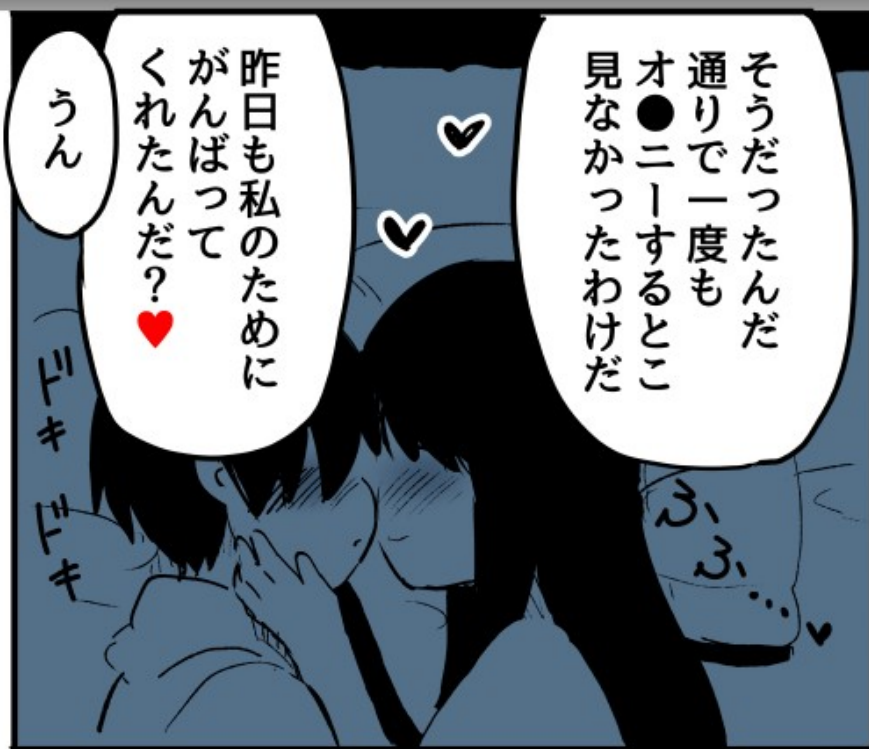
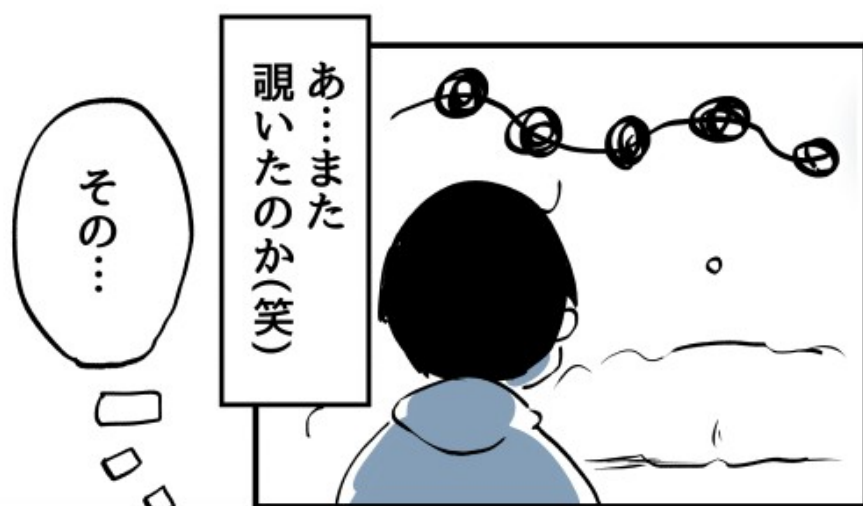
初めて
反応した

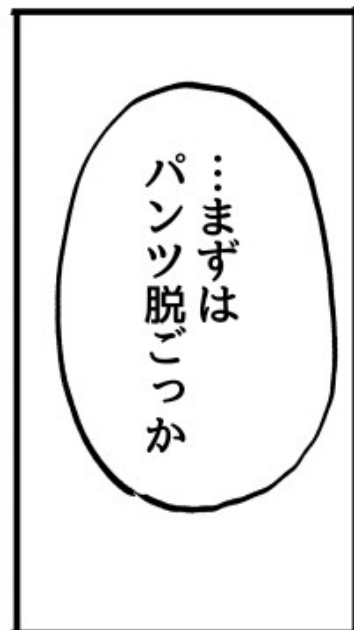
起ったことも
無ければ1人で
したこともない

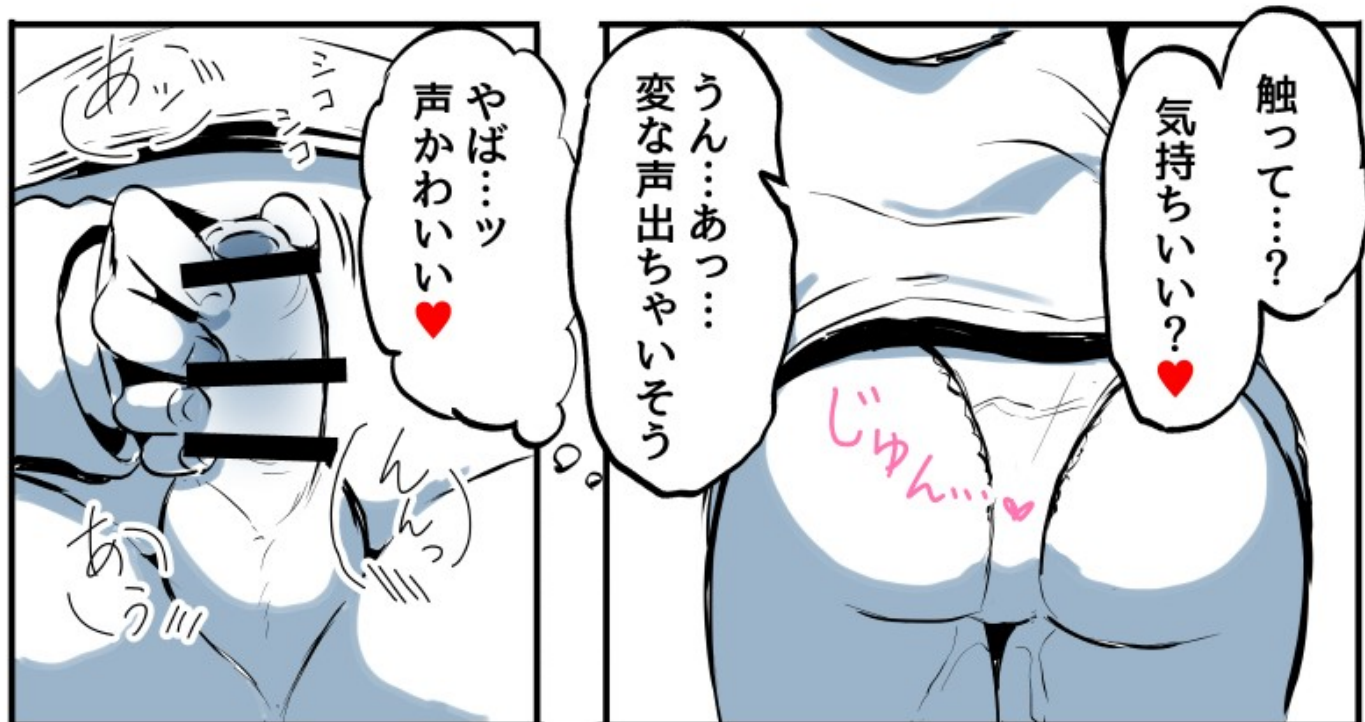
男子友達にも
えっちな話に参加
させられたけど
よく分からなかった

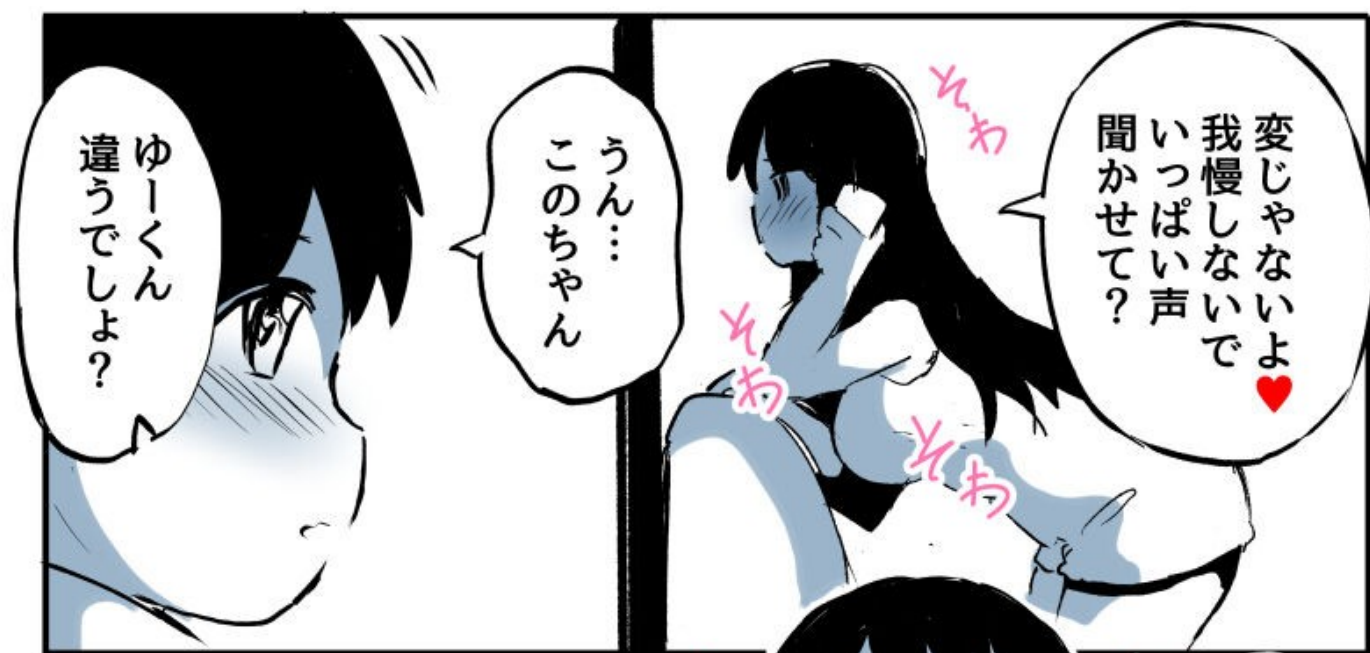
これが普通の事じゃ
ないんだと思ってから
誰にも話せなかった



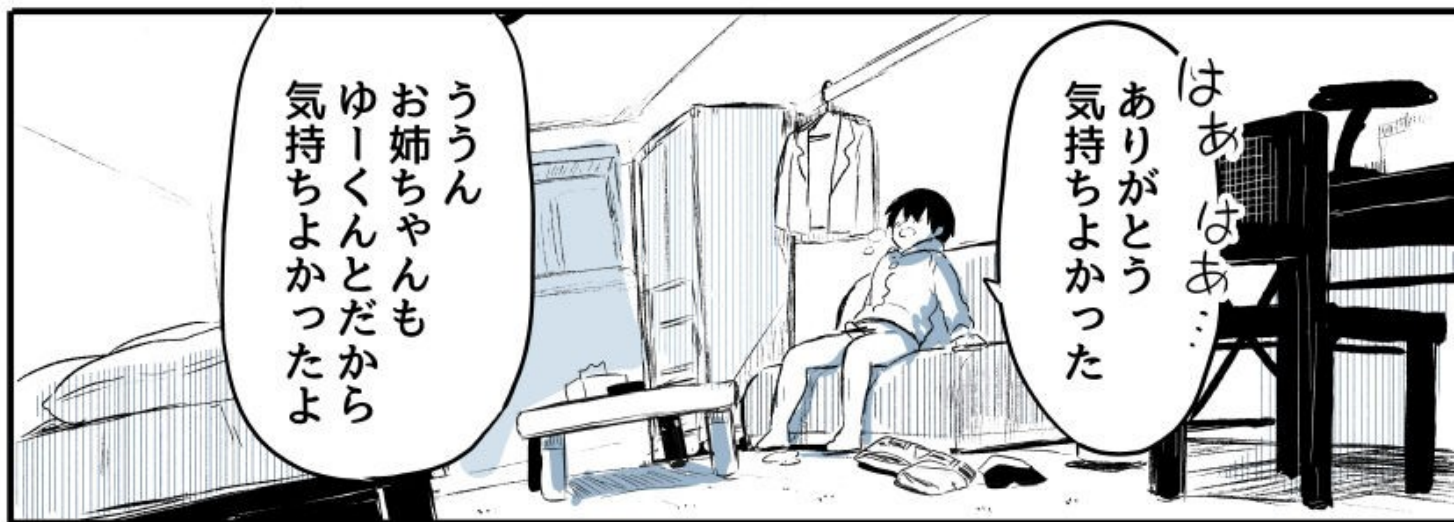




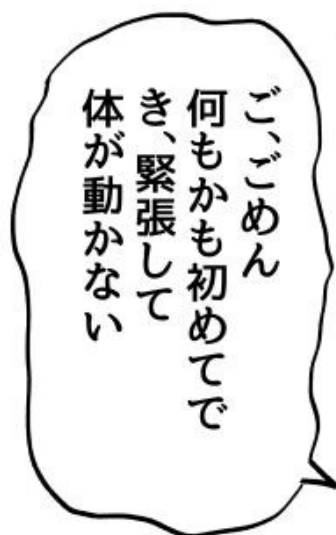


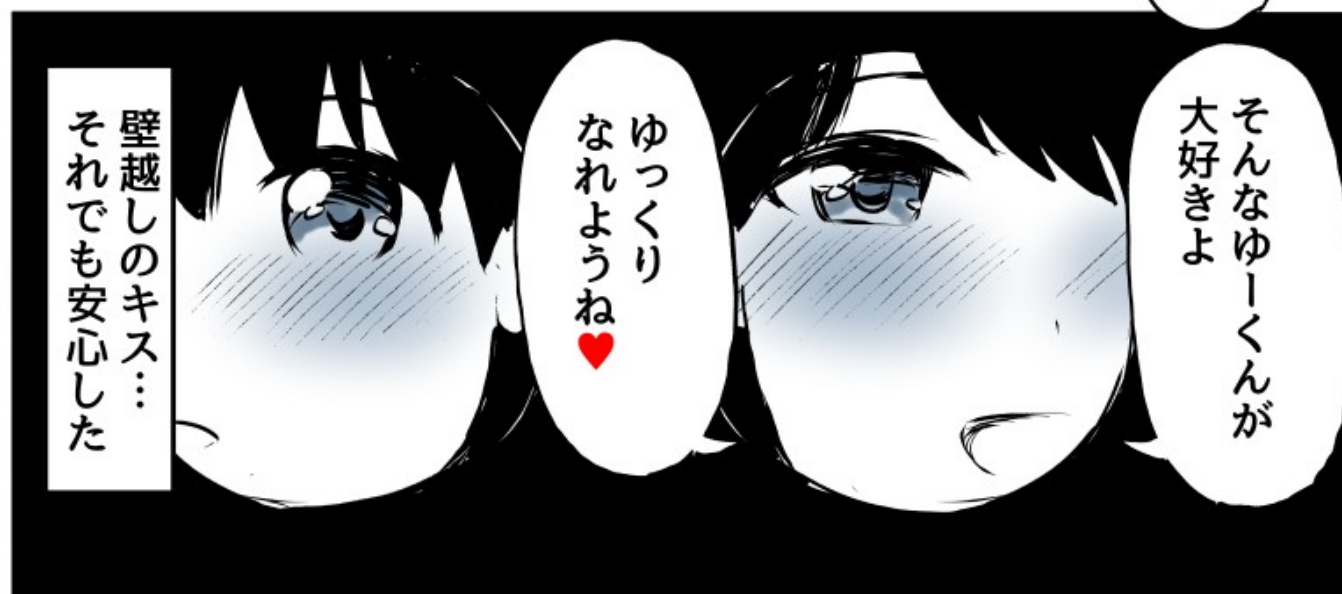
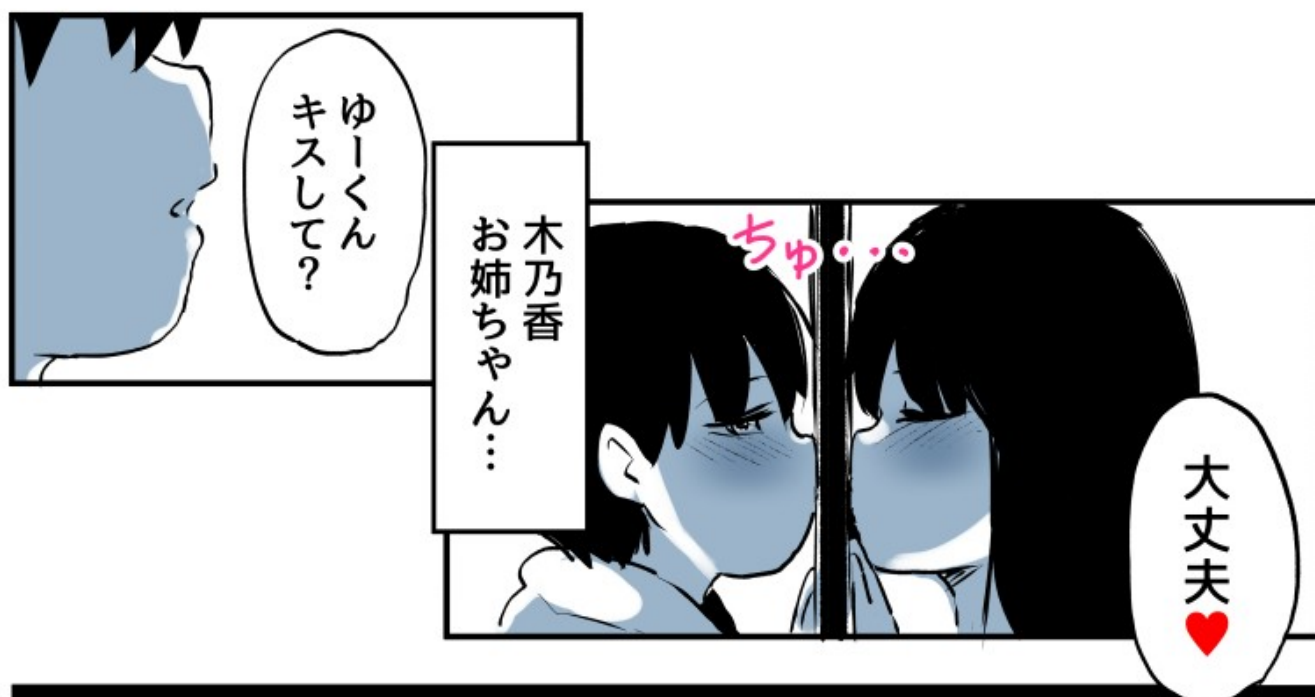












お姉ちゃんは
僕のを穴に入れてと
言ってきた

こ、こう？

うん♥

ドキ

ドキ

ゆーくん
皮剥いて行こうか♥

最初はヒリヒリする
らしいから
痛かったら言っ
てね

お姉ちゃんに
『おち●ちん触って』って
おねだりして？

にやり♥

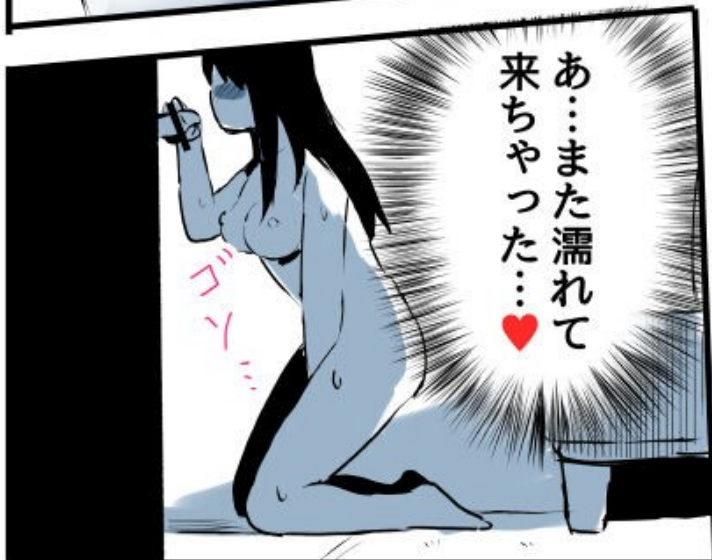
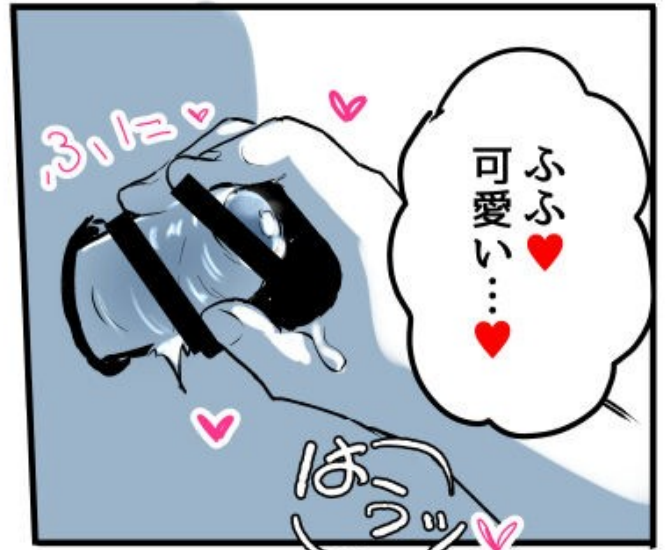
は…はい

バクバク

…木乃香お姉ちゃん
ほ、ぼくのおち●ちん
触って下さい…

びん♥

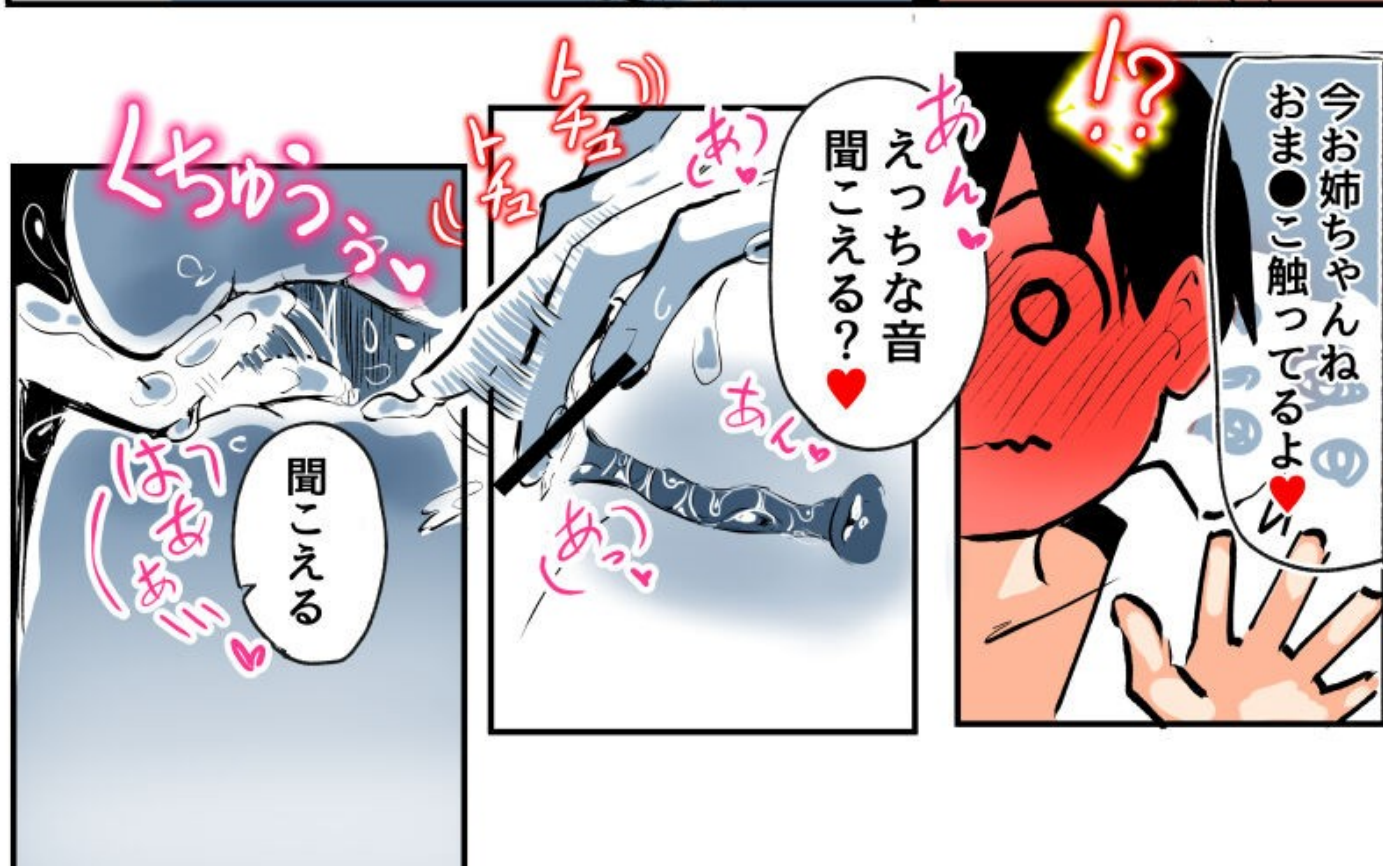
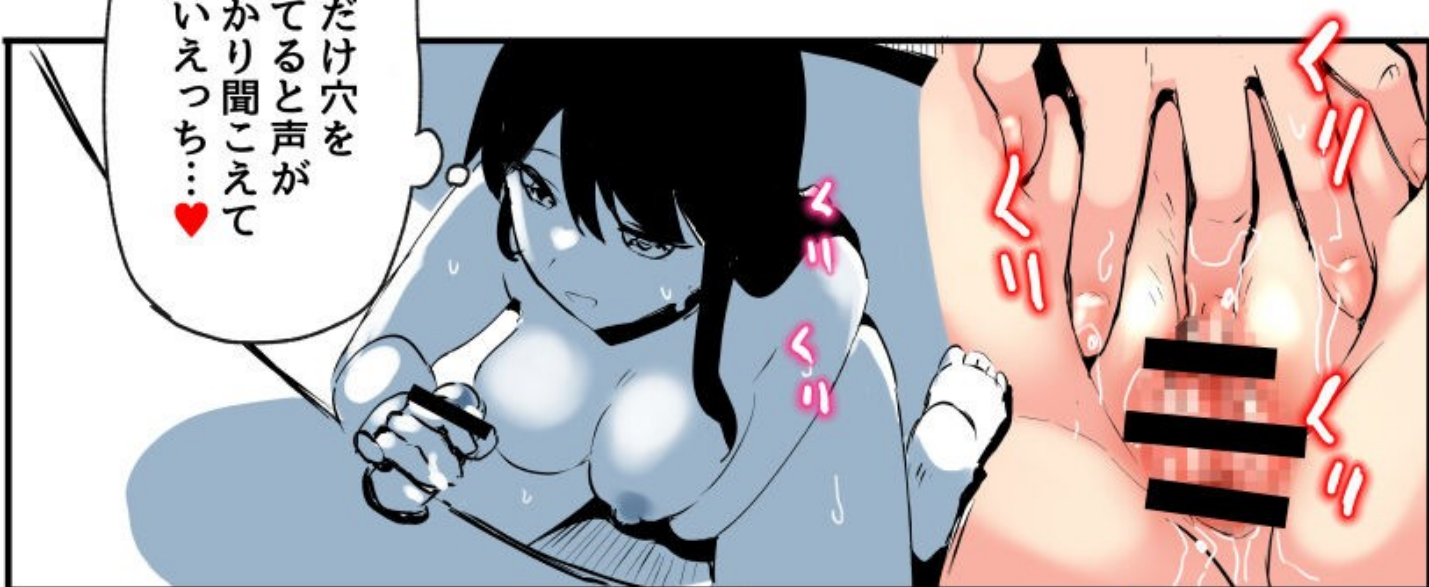
びん♥

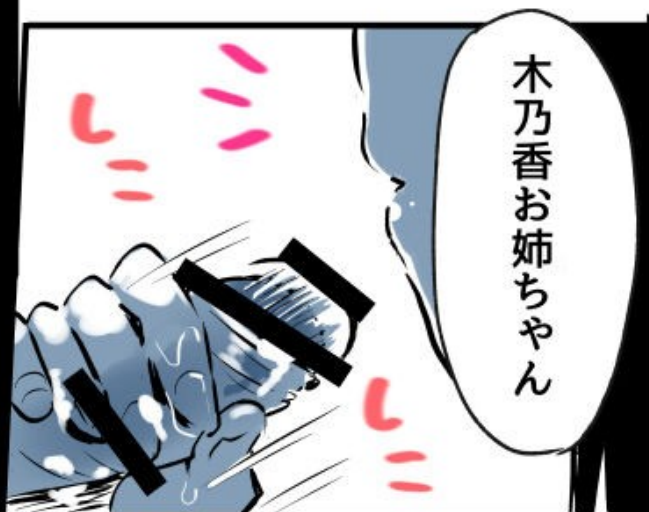


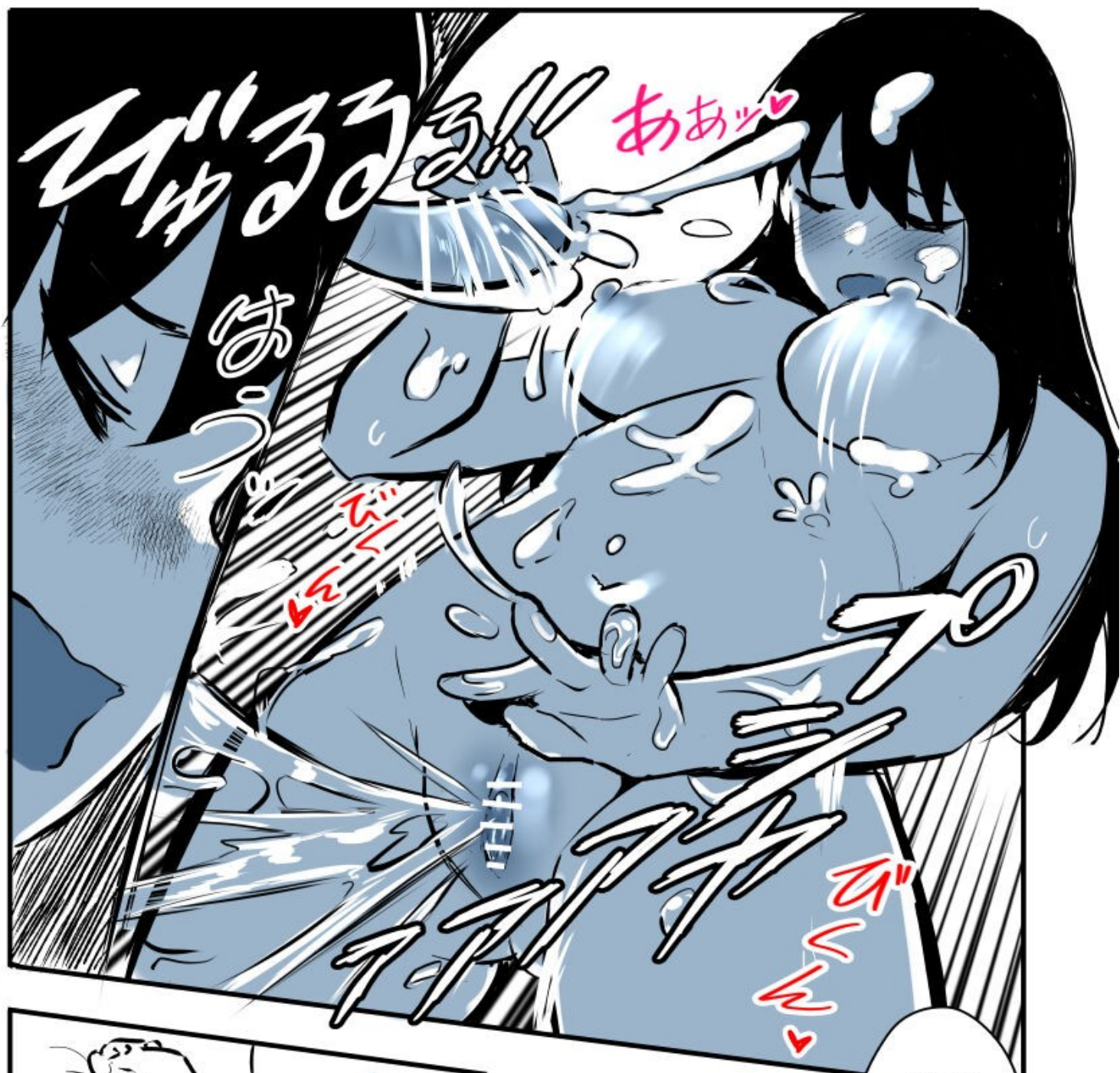
最初は舐めると
びっくり
しちやうかな？

今日は初めてだから
優しくシコシコして
あげよ♥

これだけ穴を
開けてると声が
しつかり聞こえて
すごいえっち♥



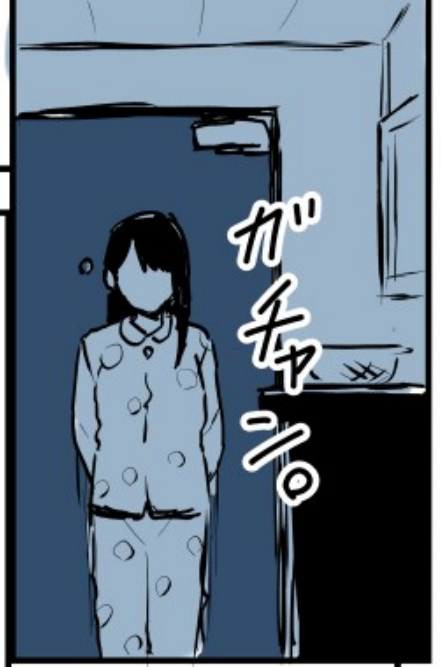




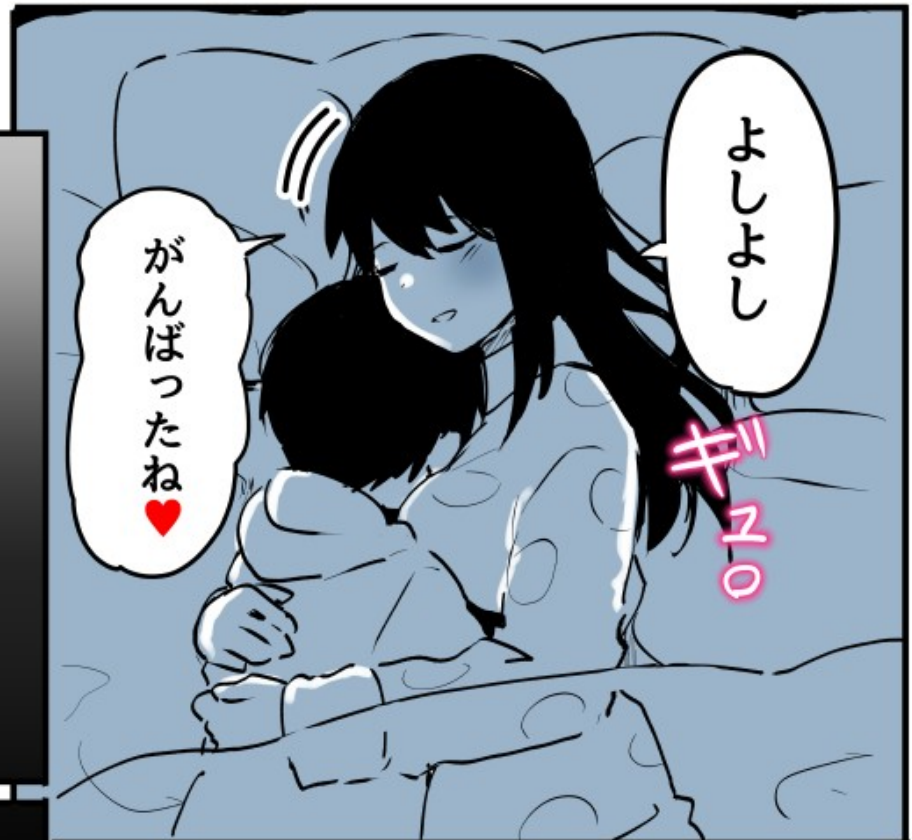
いっぱい
でたね...♡

お姉ちゃん...

うん...



今の言葉で
ゆうくんがどうして
ほしかったのか



その日以来私もゆうくんも
約束したわけじゃないけど
エッチな事をする時は
この穴を使うことになった



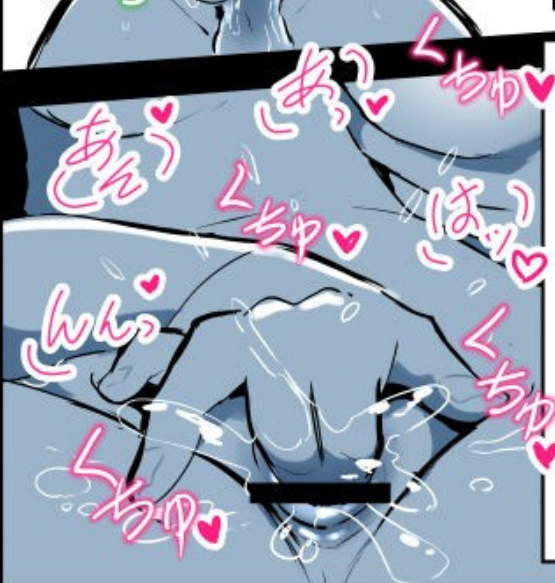
どうしてかは
分からないけど
私を大切にして
くれてるのかな？



学校と一緒に
寝る時は
えっちを求めて
来なかった



それから家に帰ると
私はおち●ちん剥きを
してあげたり

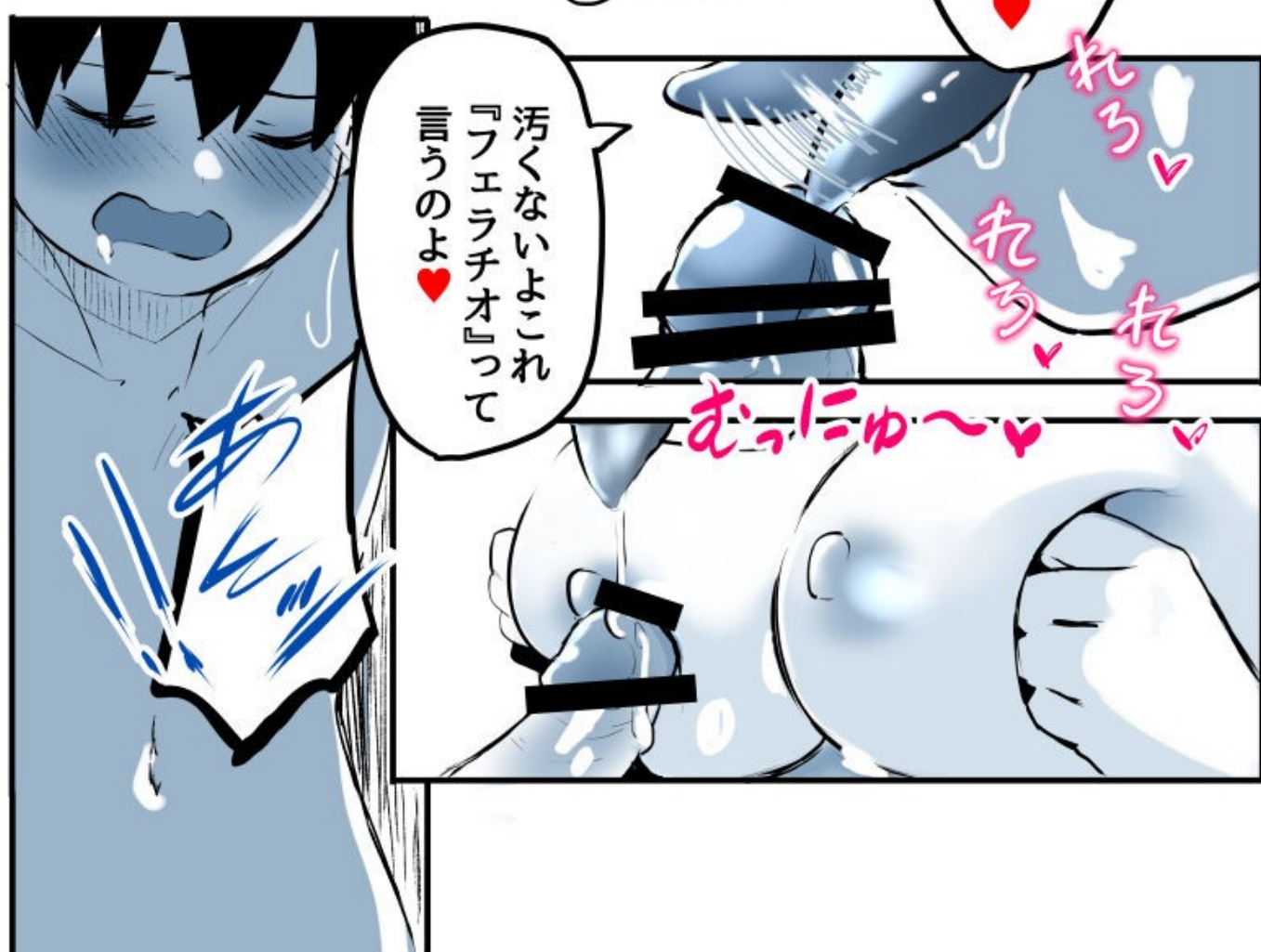
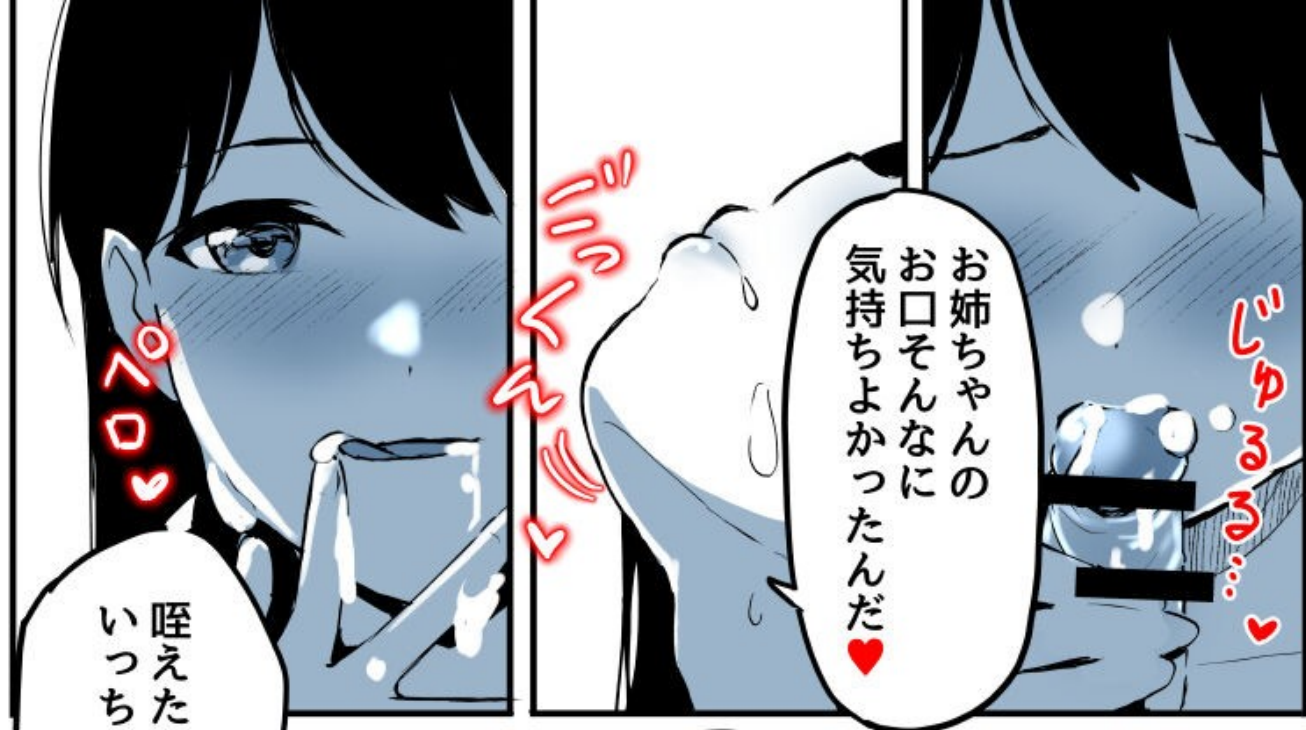


ゆーくんは馴れてきて
私のオマ●コを
みながらオナニーが
できるようになった











…はやく
えっちしたいって
言ったら…
どう思うだろ…

[illegible]

おっばい
気持ちいい？

はあ

うん…ッ

はあ

ゆーくん
おちんちん
剥けたから……

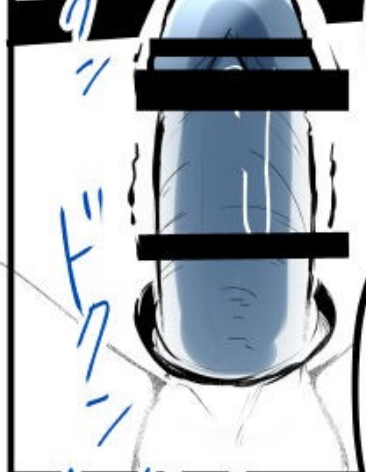
お口でえっちの
練習しようか：

：また悪い事
思いついちやつた



そ、そつか
すること
なるもんね……

う、うん
練習する…



じやあまた
啜えるから
動いてみて…？

う、うん

はぁ
あ♡♡

ドキ
ドキ

口と見せかけて
初めての生えっち…♡

いゅ
いゅ♡♡

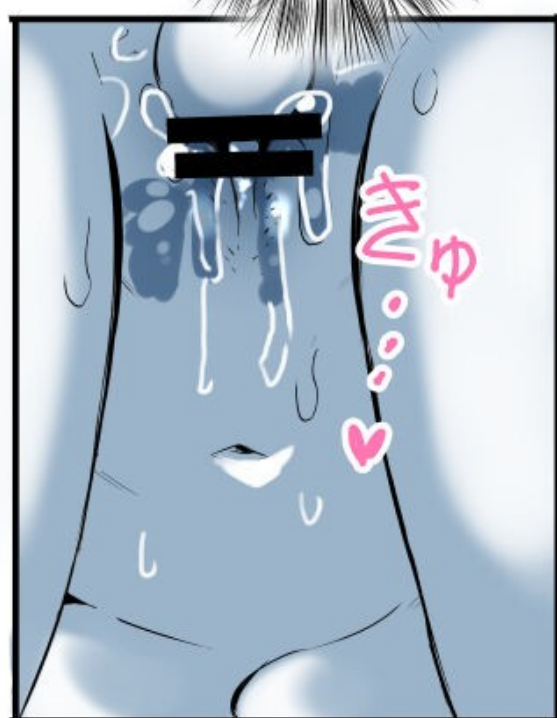
ちゅ
ちゅ♡♡

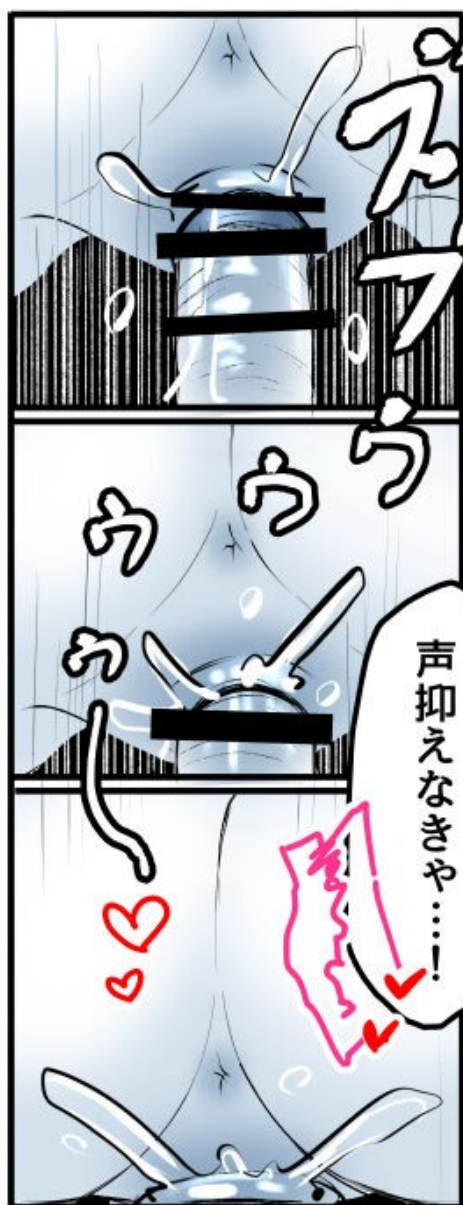
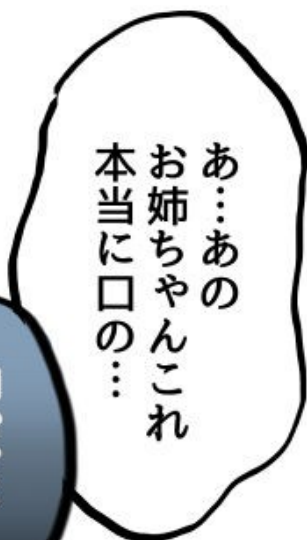


なにこれすご…
壁越しなのに
奥まで届いて…!

な…なんか
さつきより
締め付けが…!?

はう!?





う………
…僕のために
吸い付いて
くれているのかな!?

うう…また
出ちやいそう

いいんだよ……！

出したい時に
出して：❤

でもお姉ちゃんの
お口でこんな
早く出ちやったら

本番気持ちよく
してあげられない……!!

ズオ、♡ シュオ、♡

♪♪♪

はっ

ちゅぽ

はっ



…けど!!

無理だああ(泣

うう…
ごめんなさい…

うううう





その声お姉ちゃん？
どうやって家に？

おばさんから
合鍵もらってた♪

そうだったんだ

…あれ？
もつと驚くと
思ってた(汗)

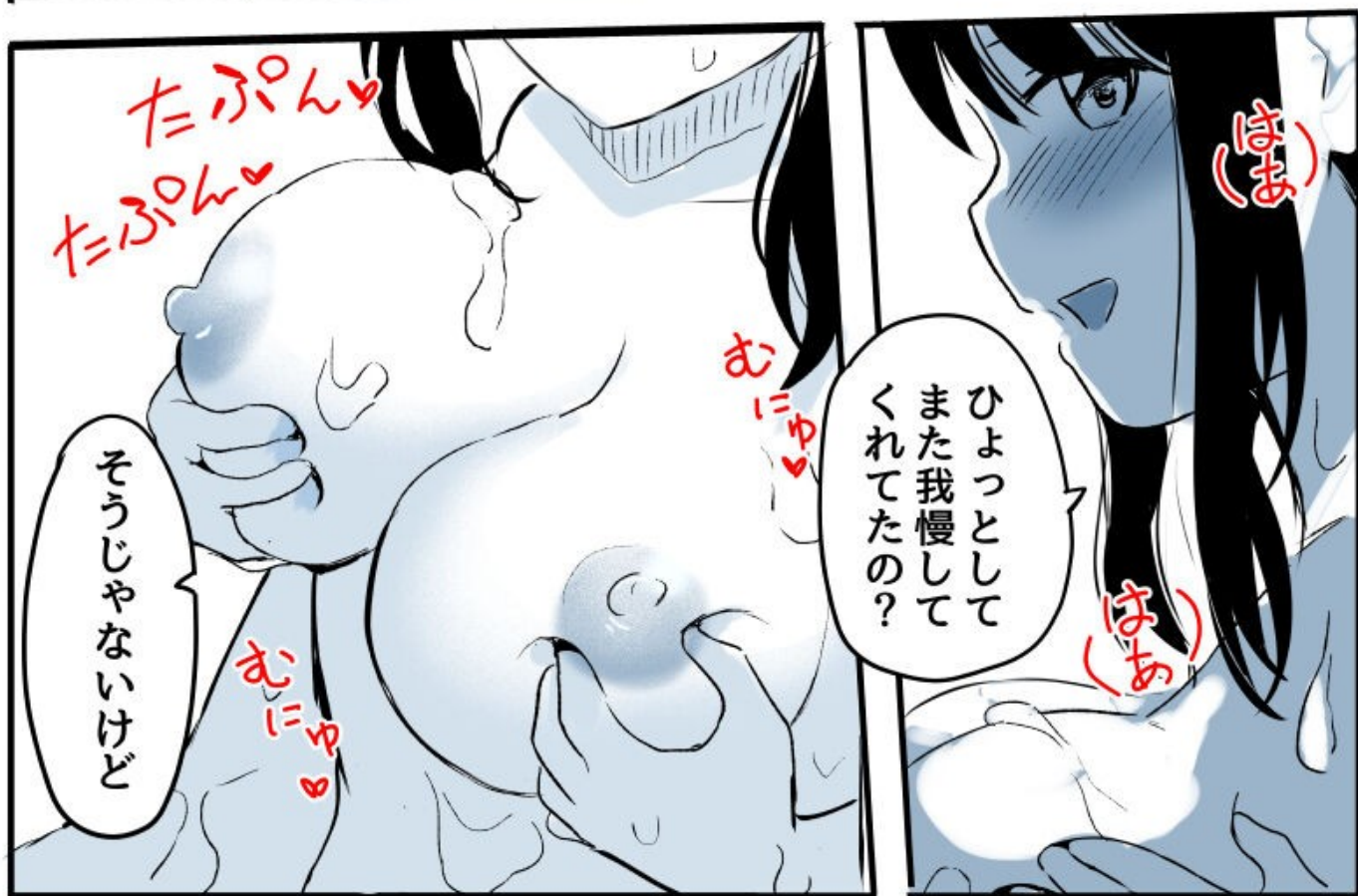
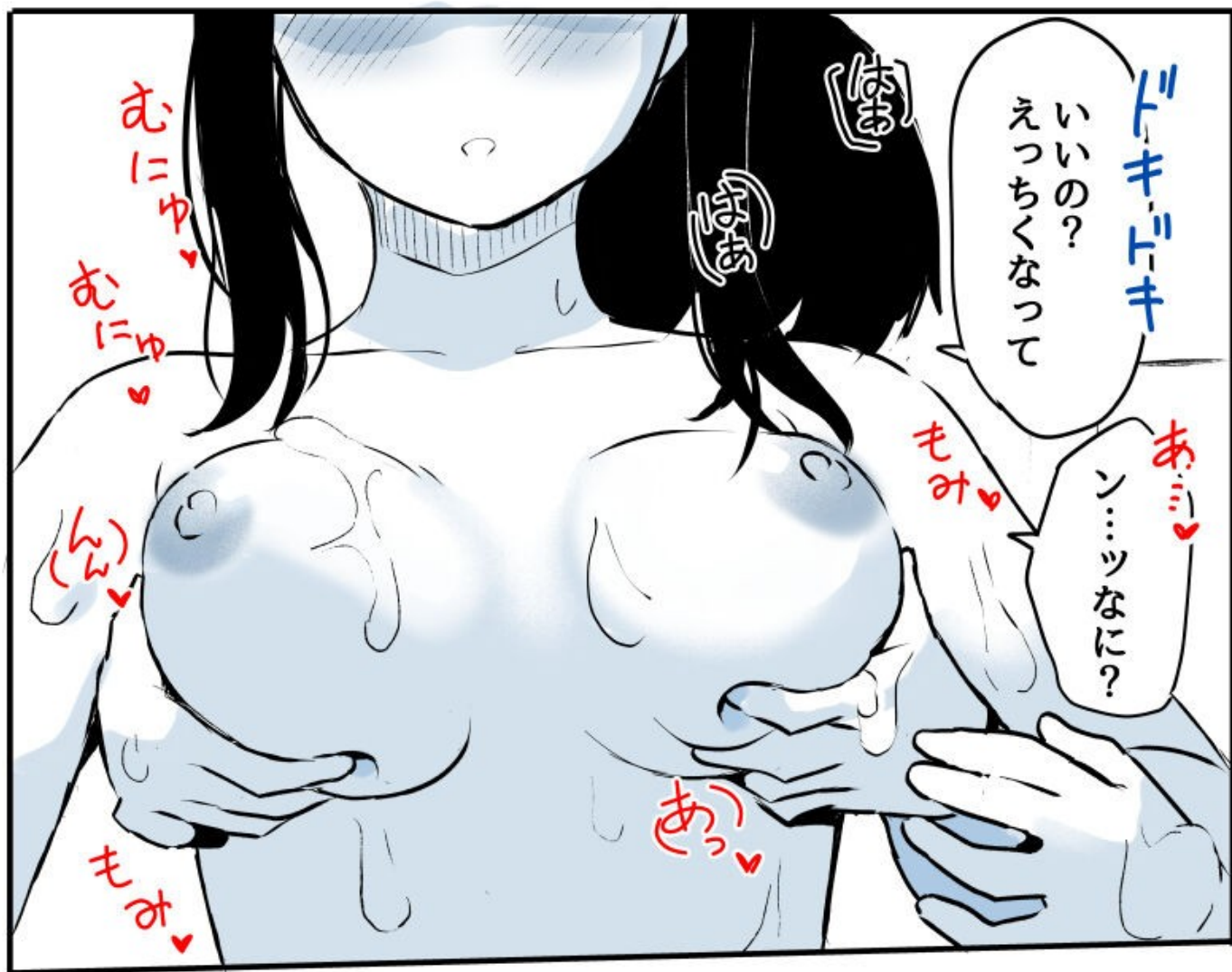
ごめんね 不安に
させちゃったよね
ちゃんと伝えて
なかったね

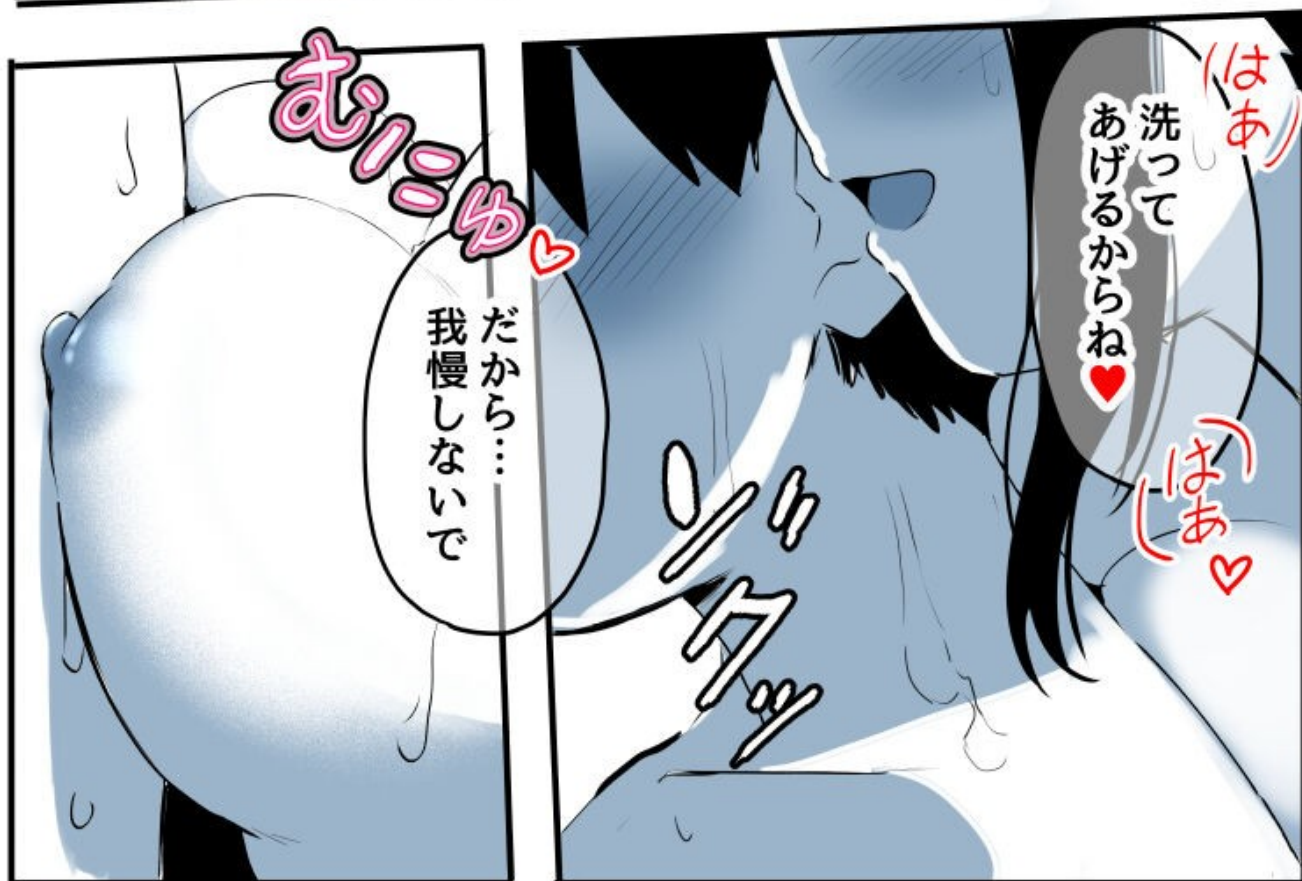
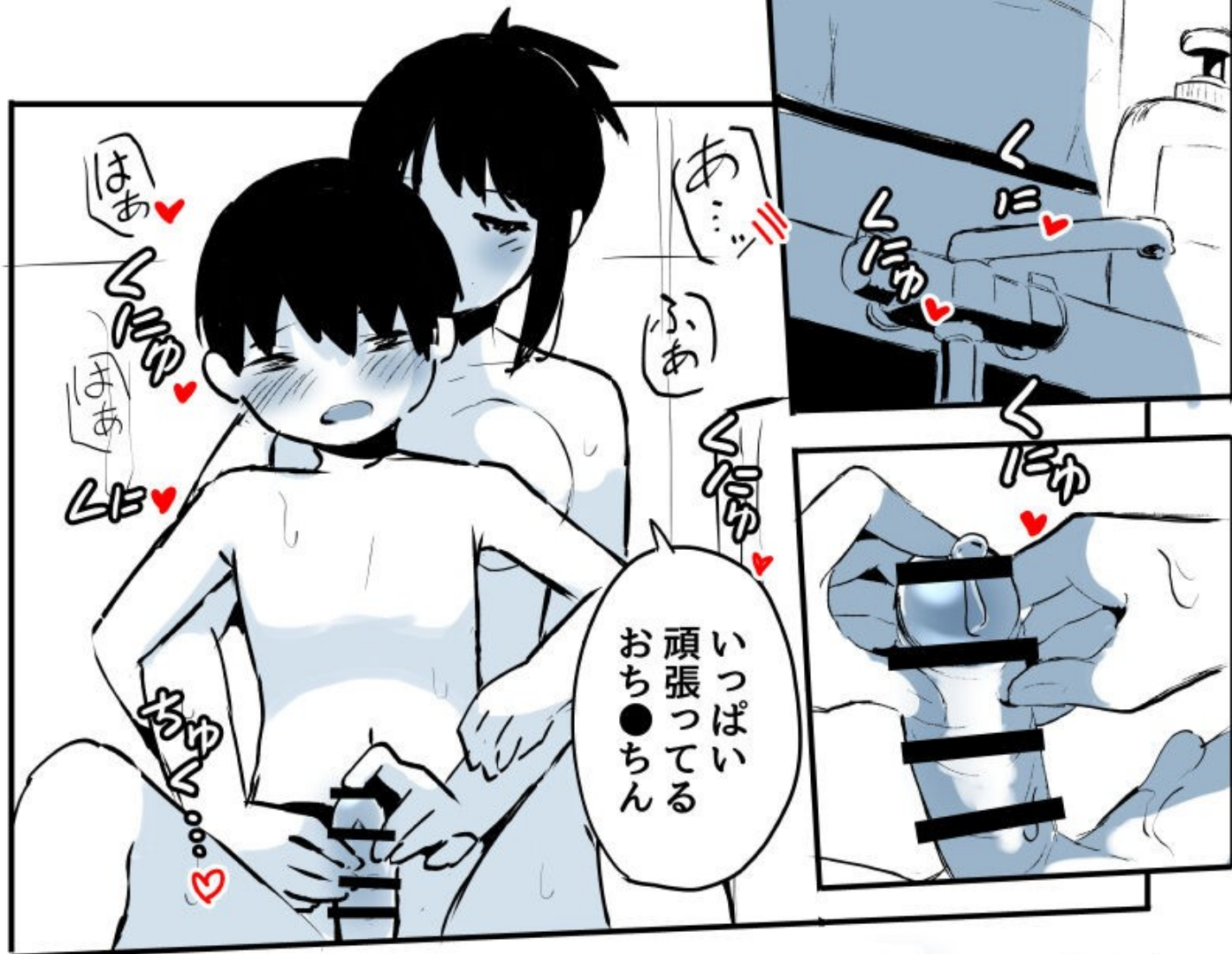


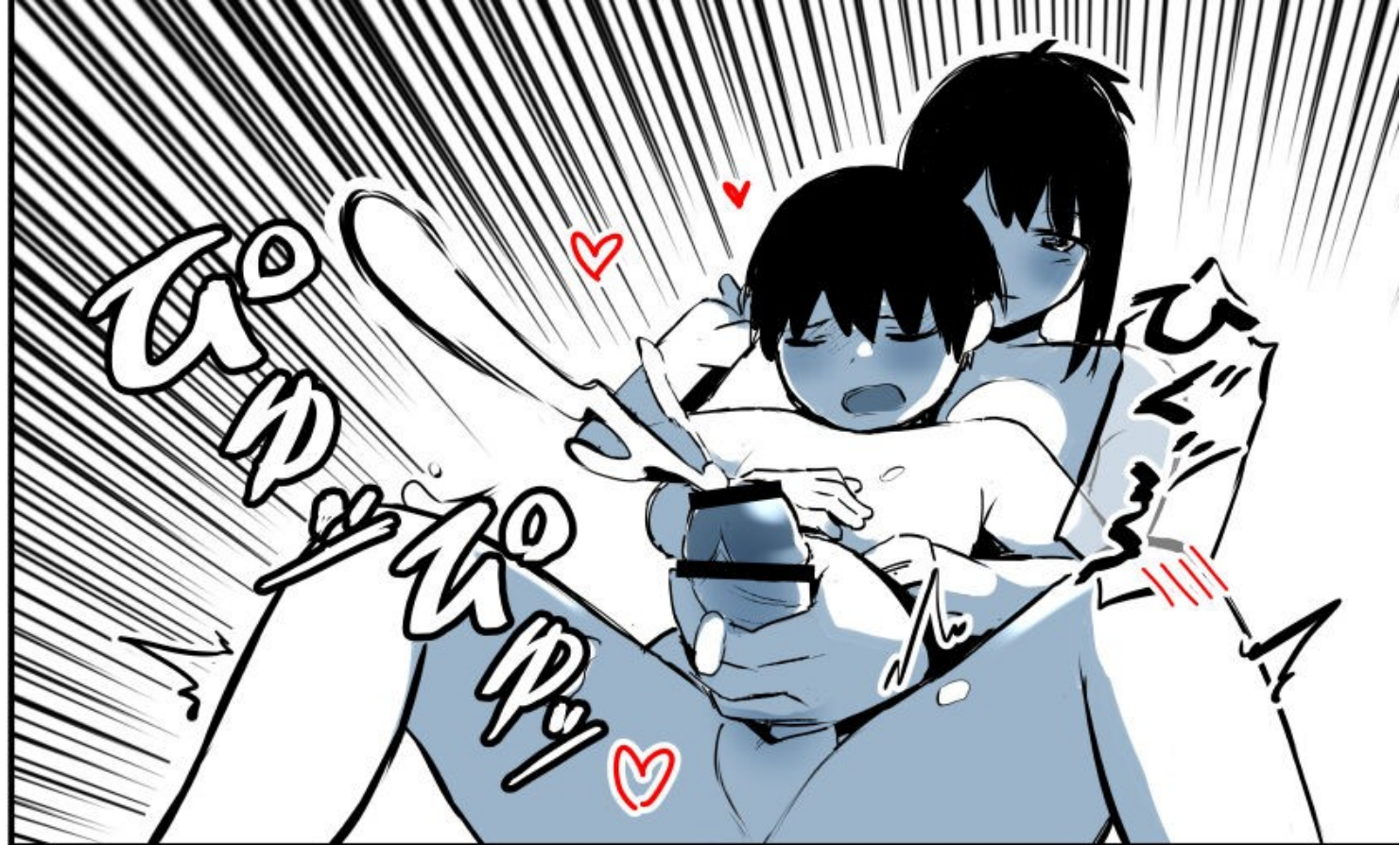


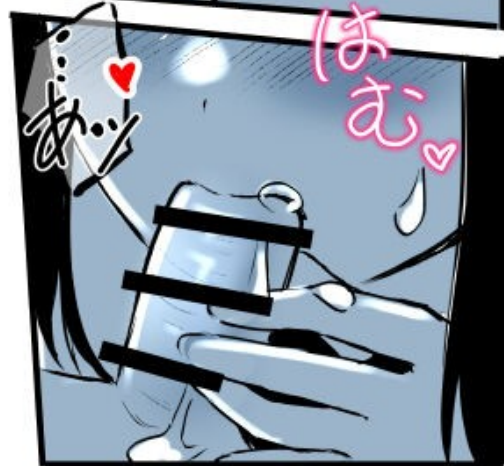
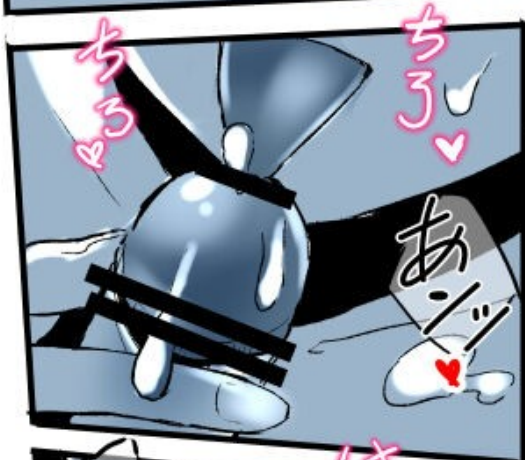


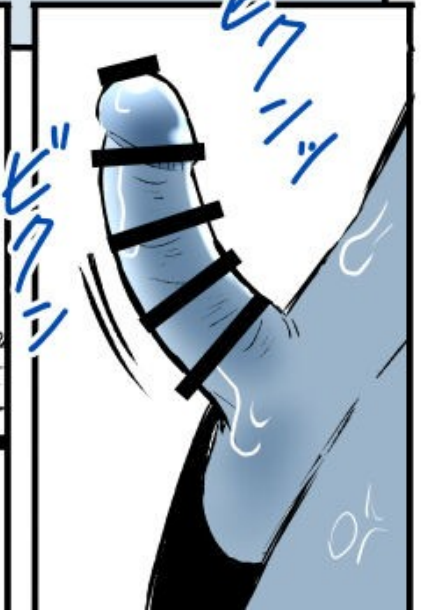
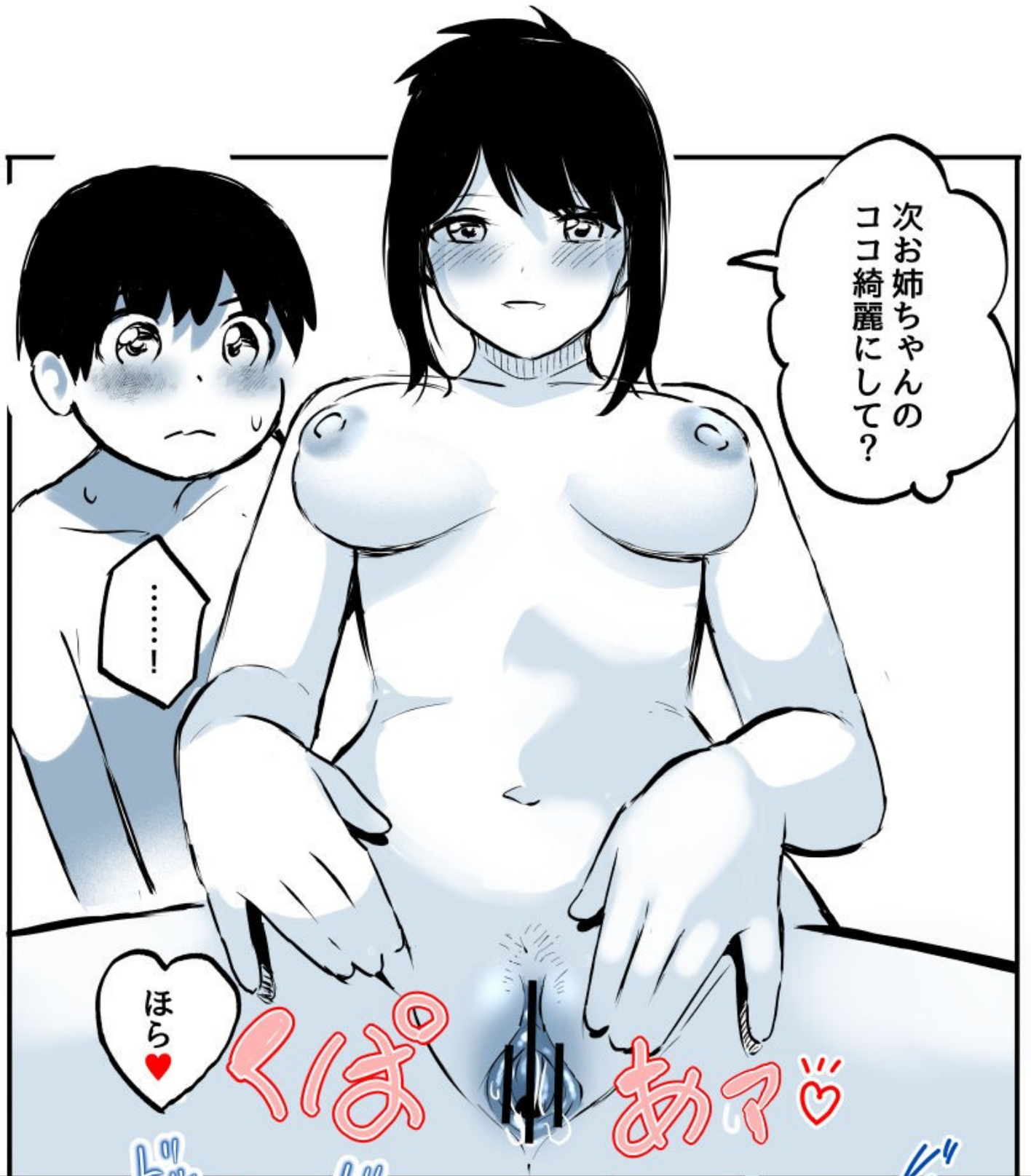


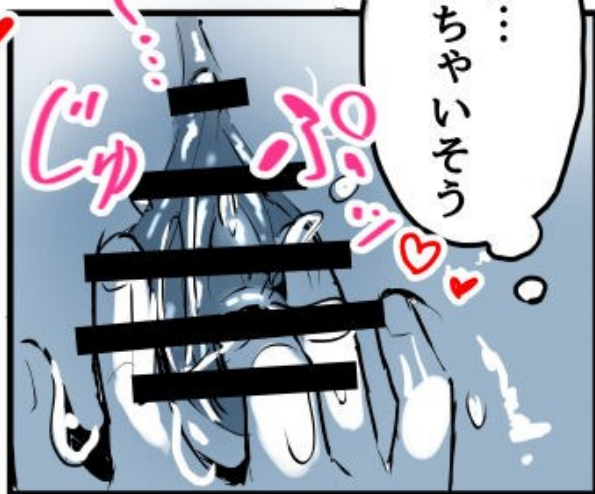
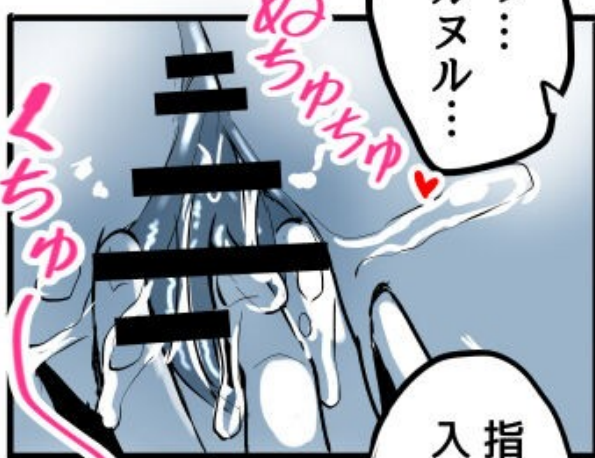
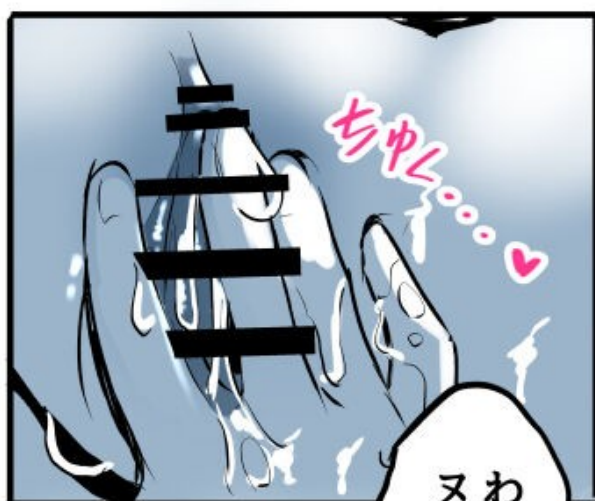


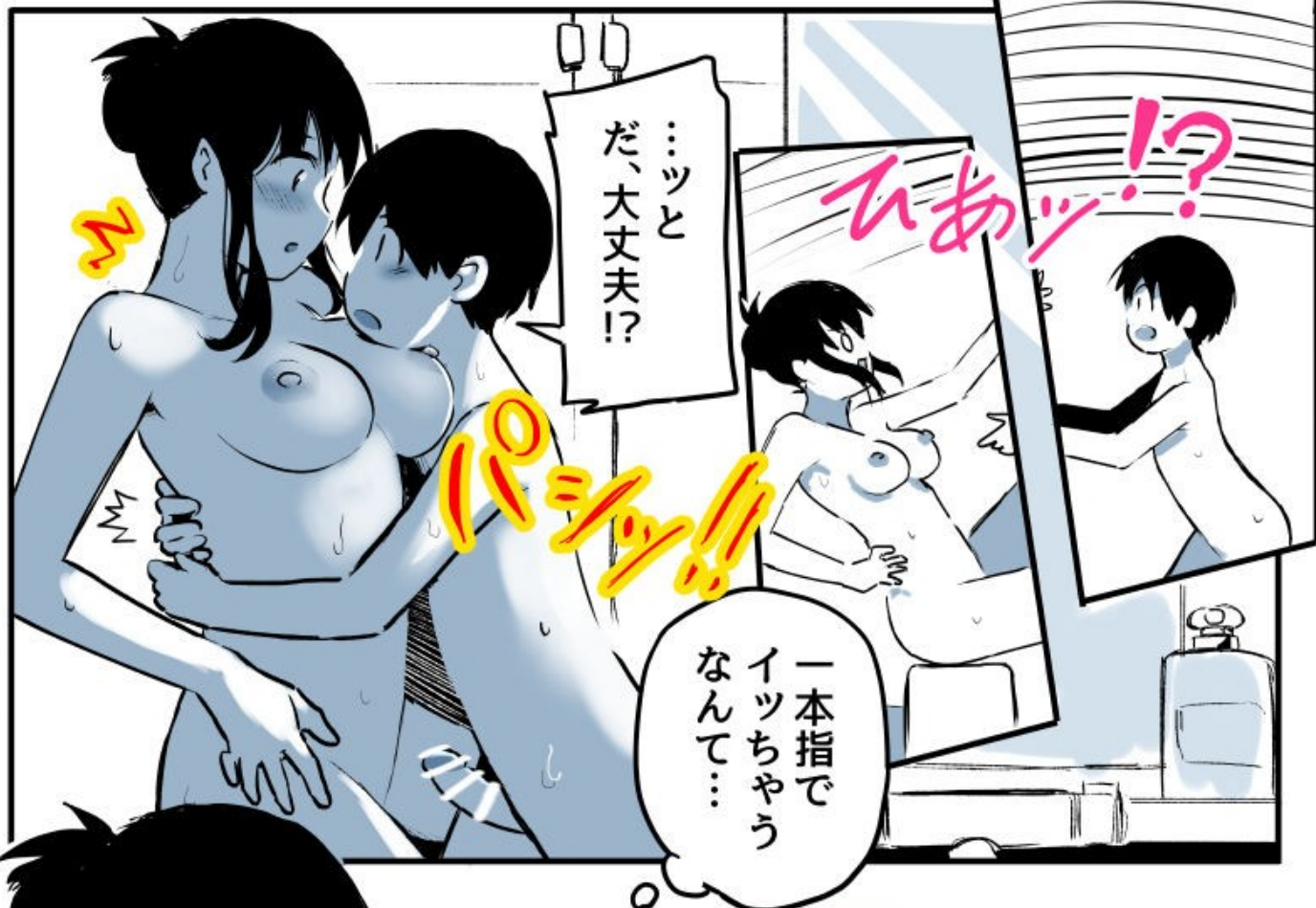


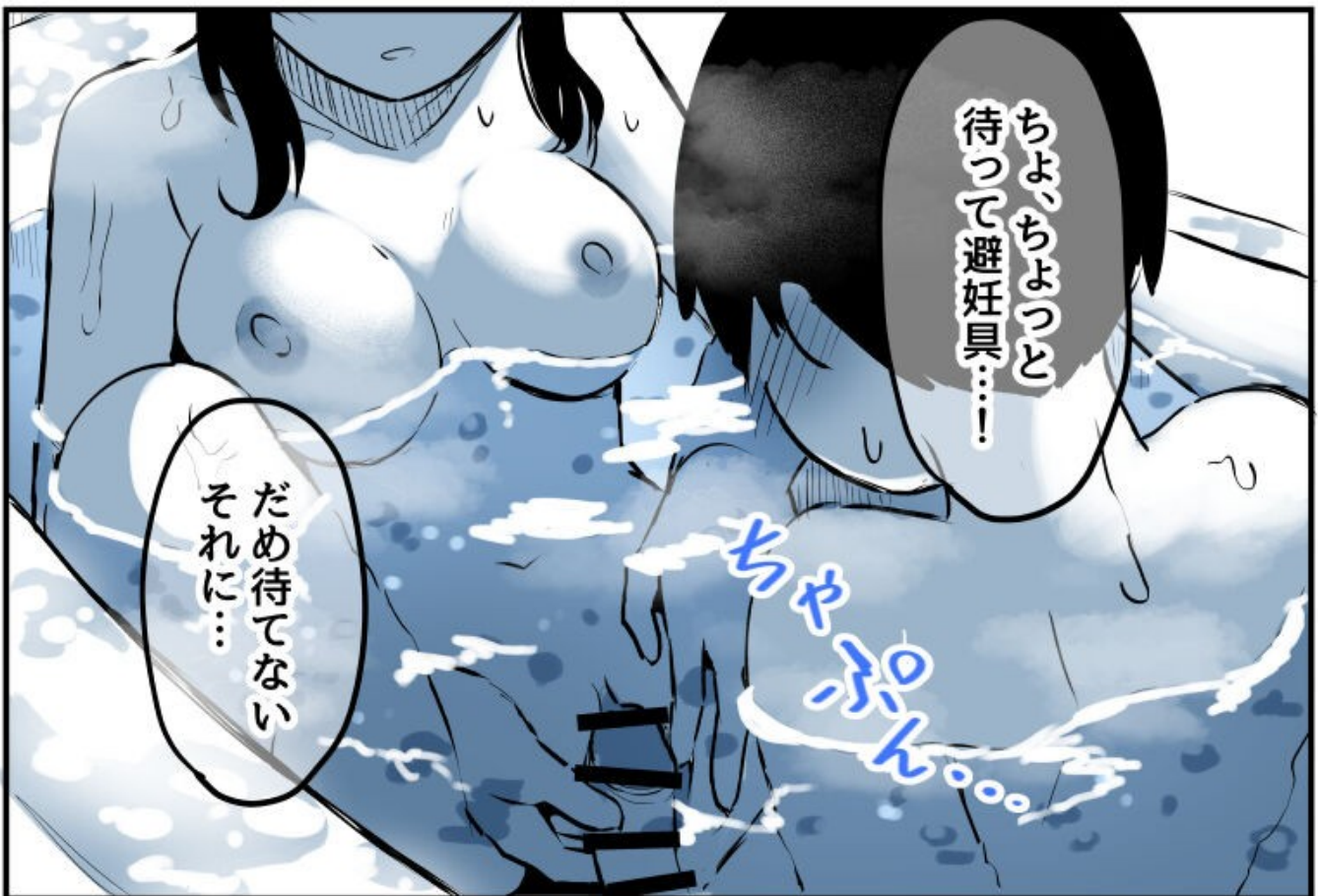
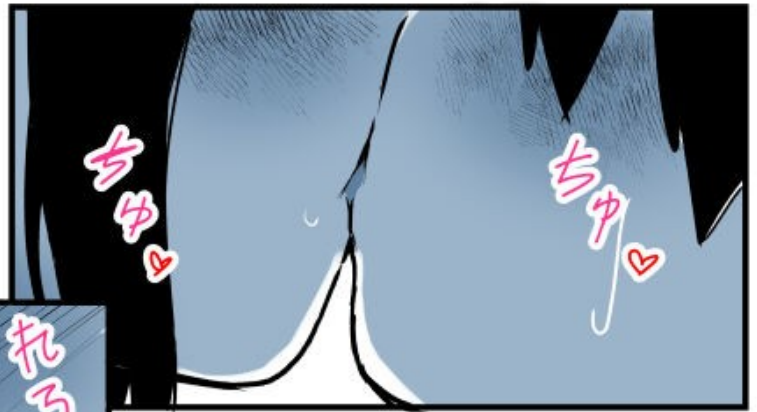




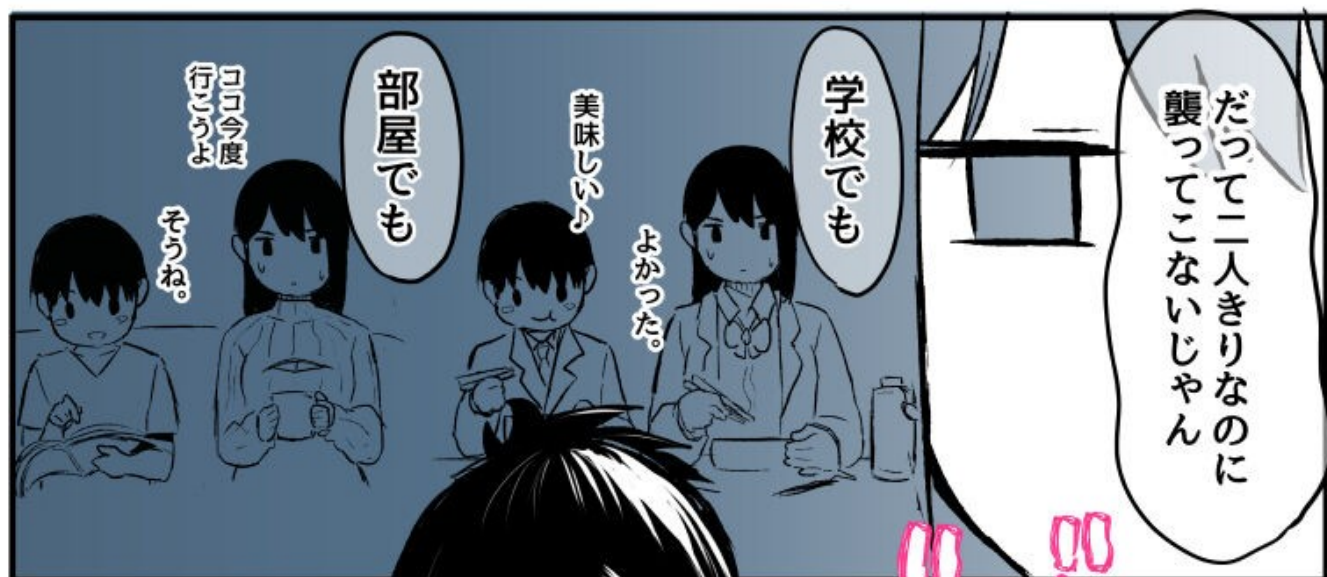




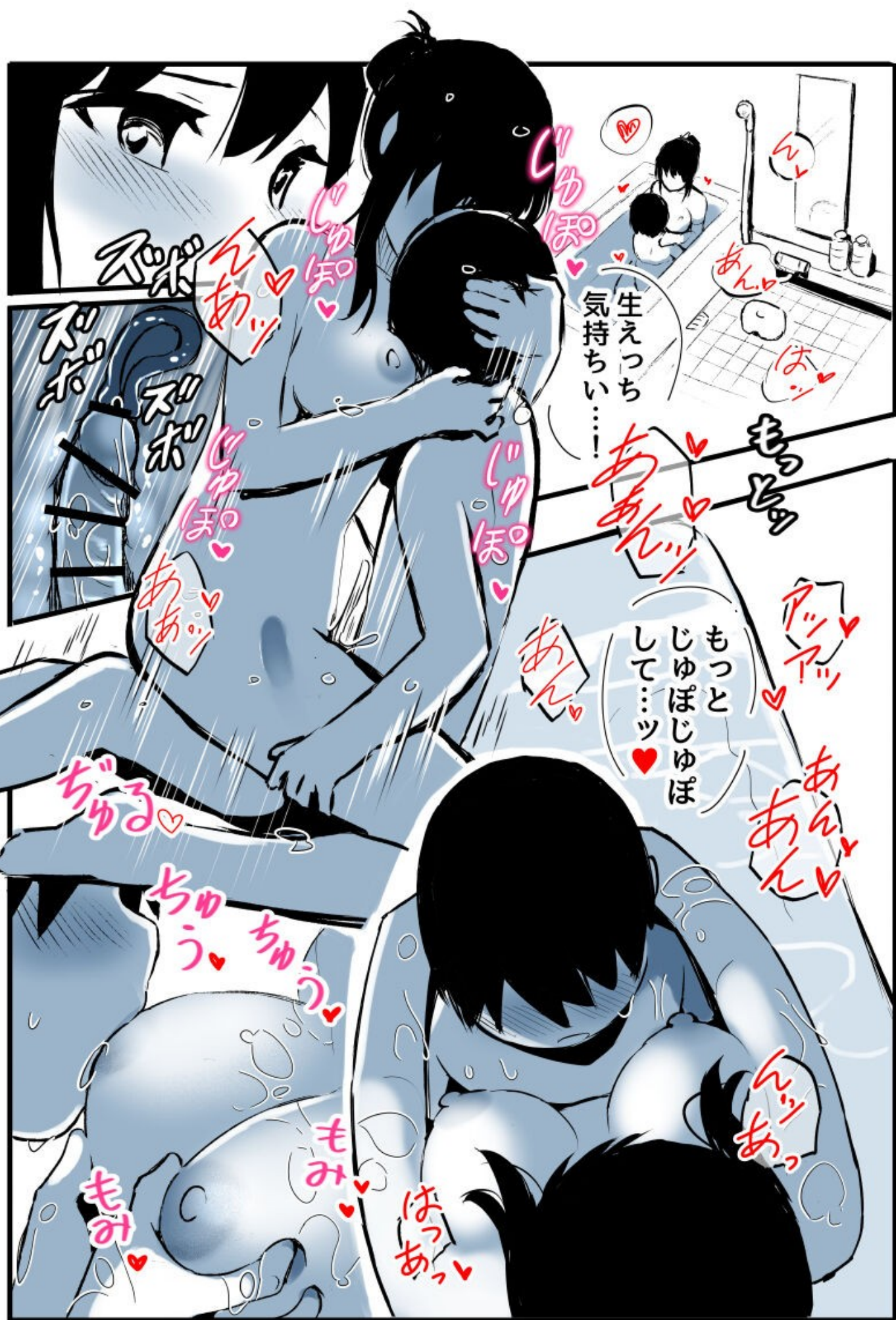


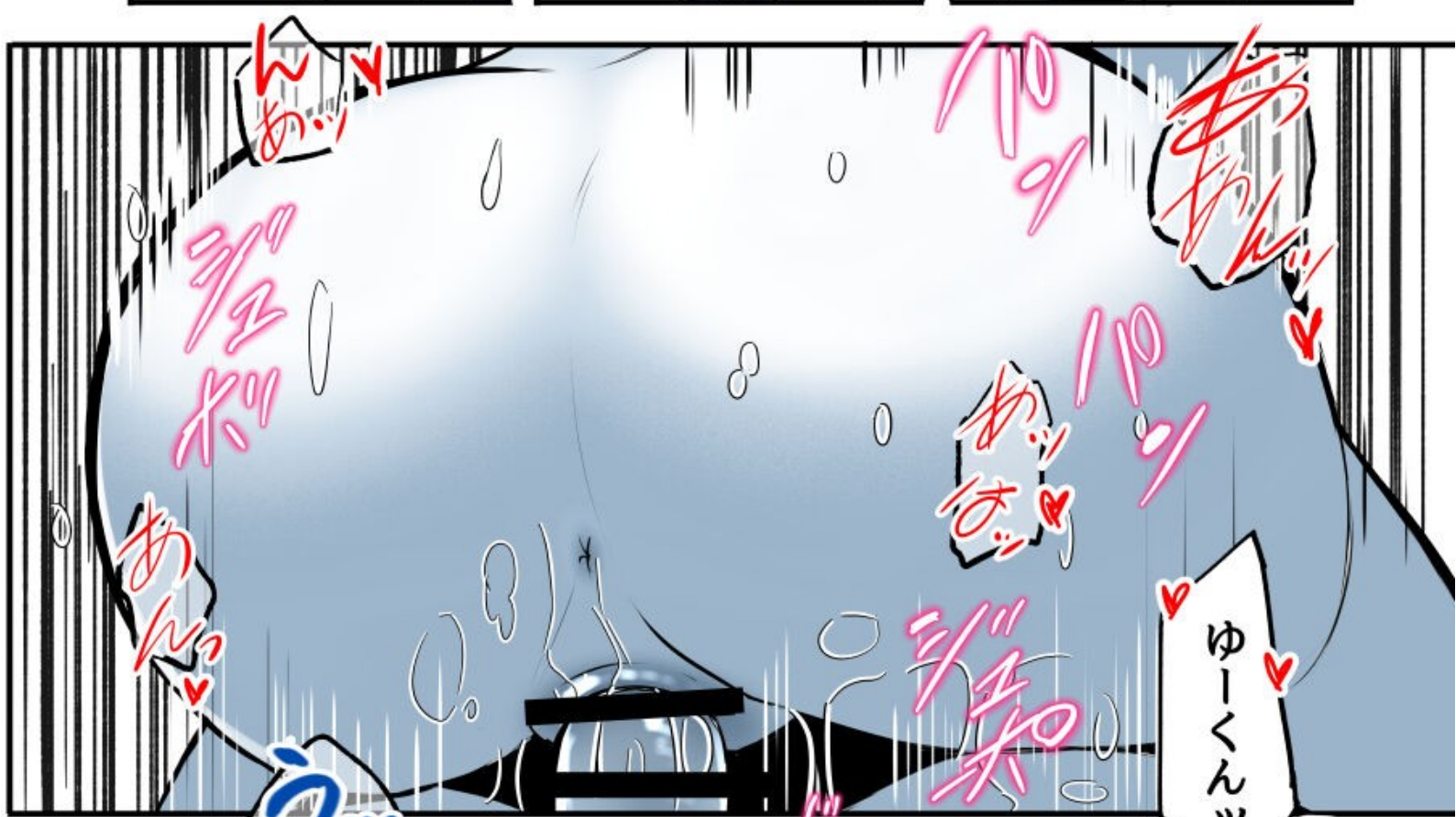
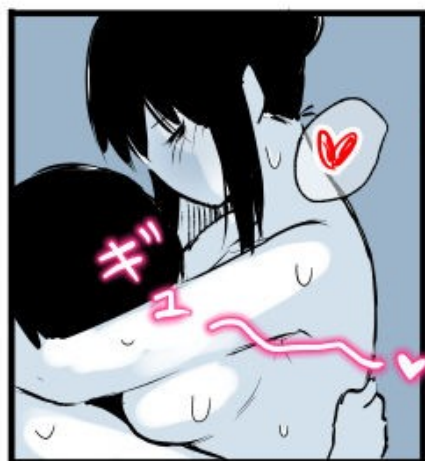


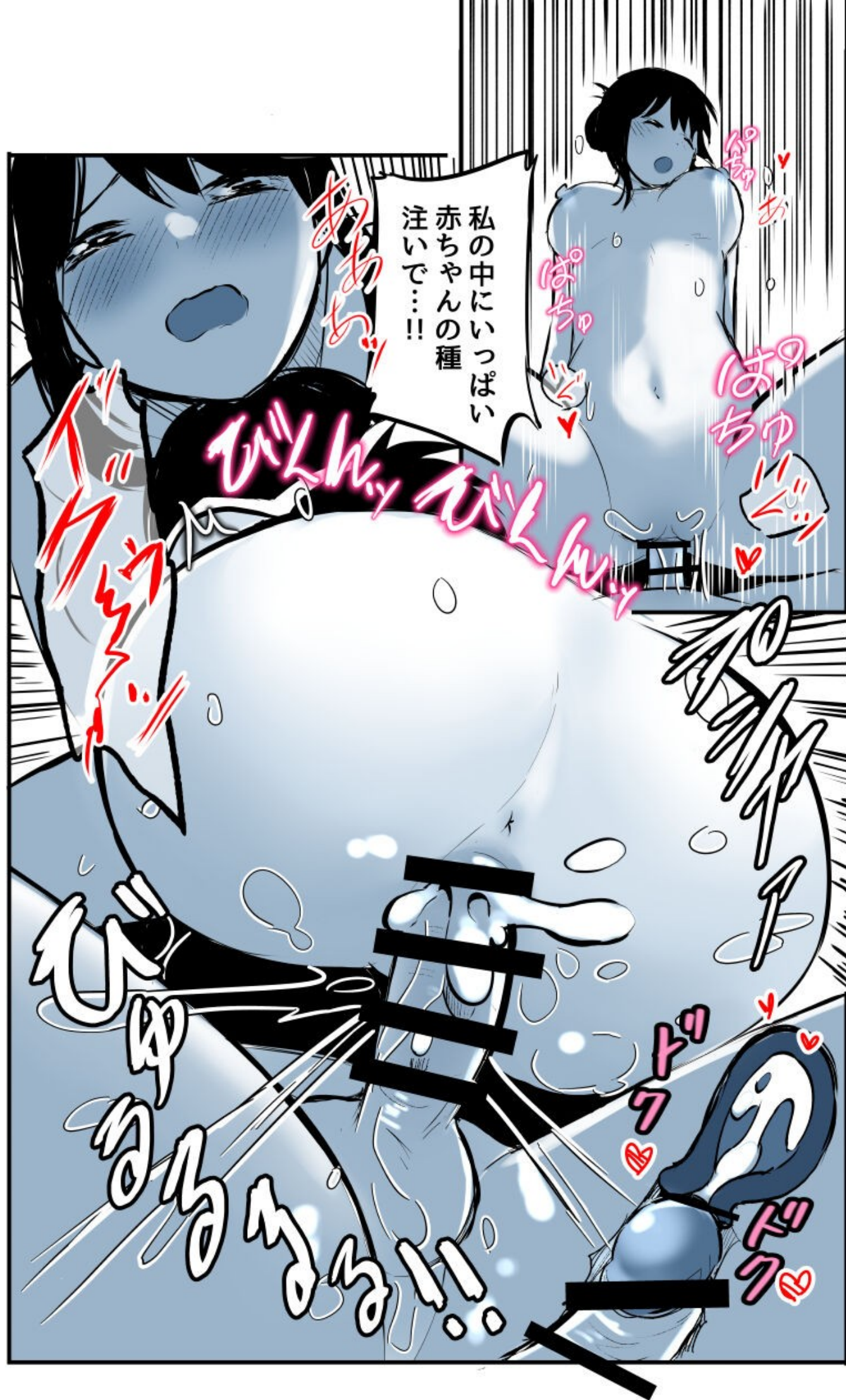


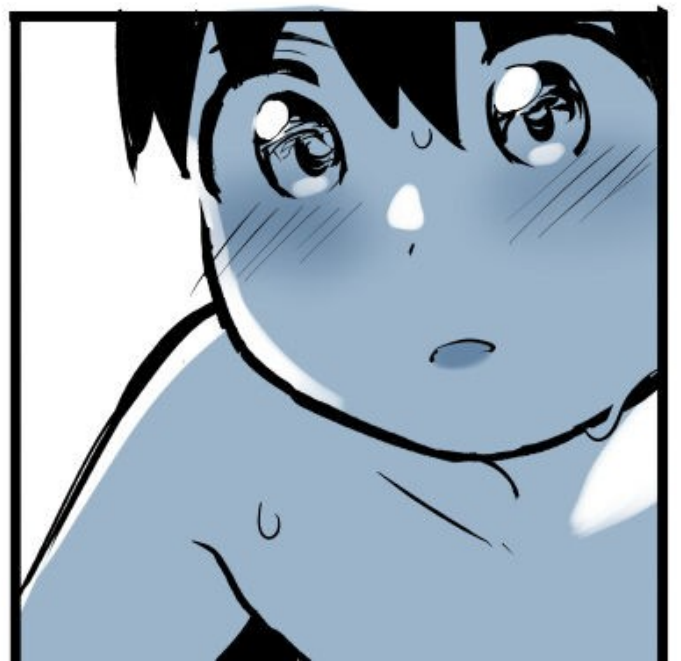




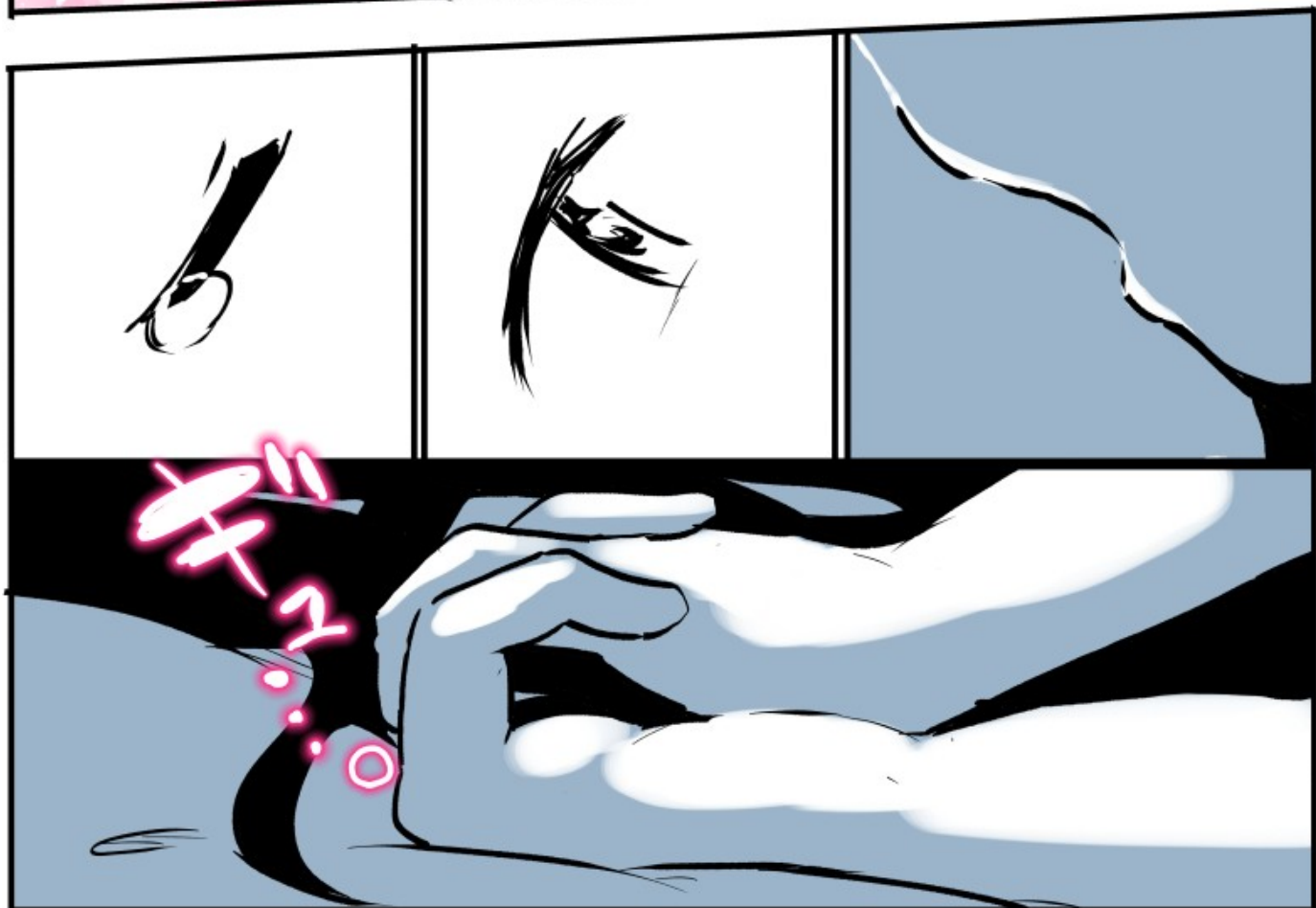
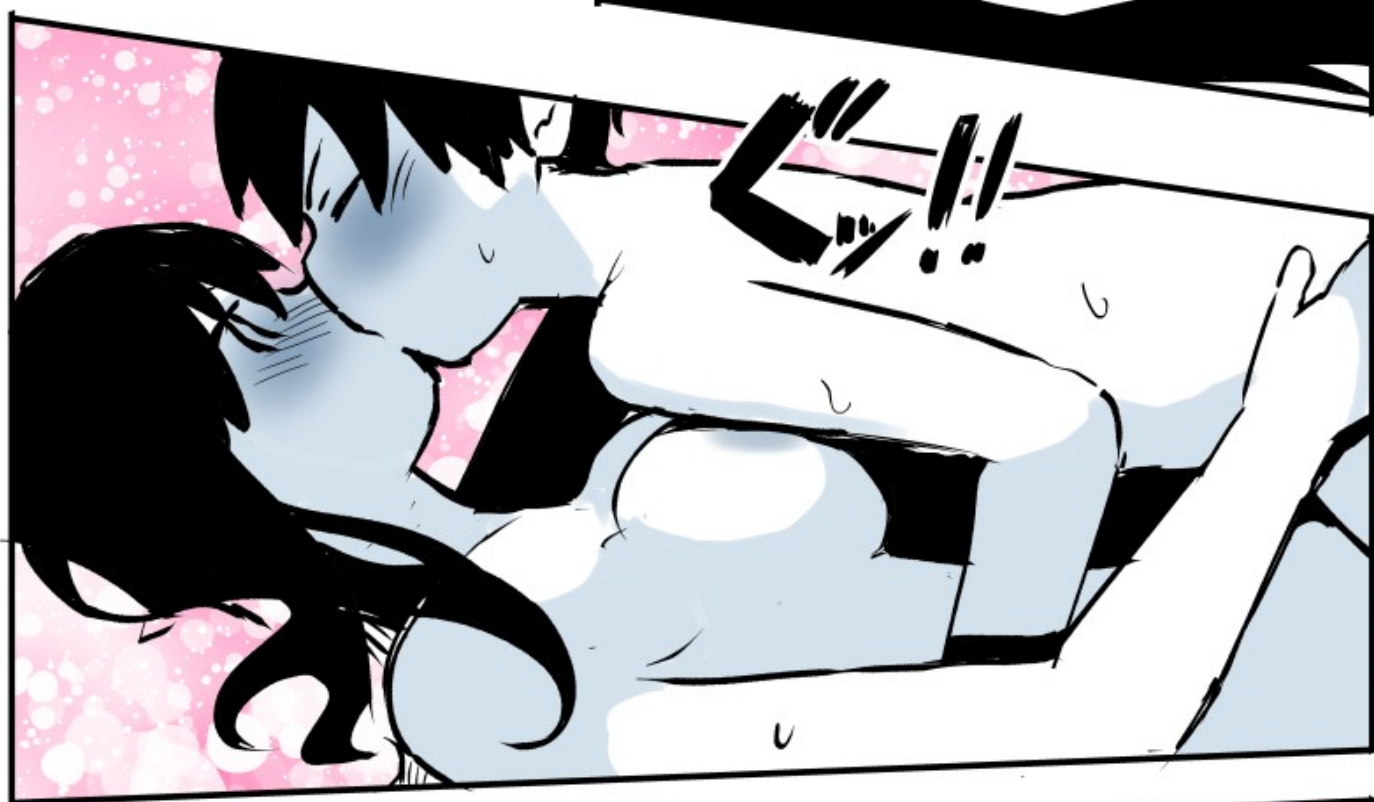


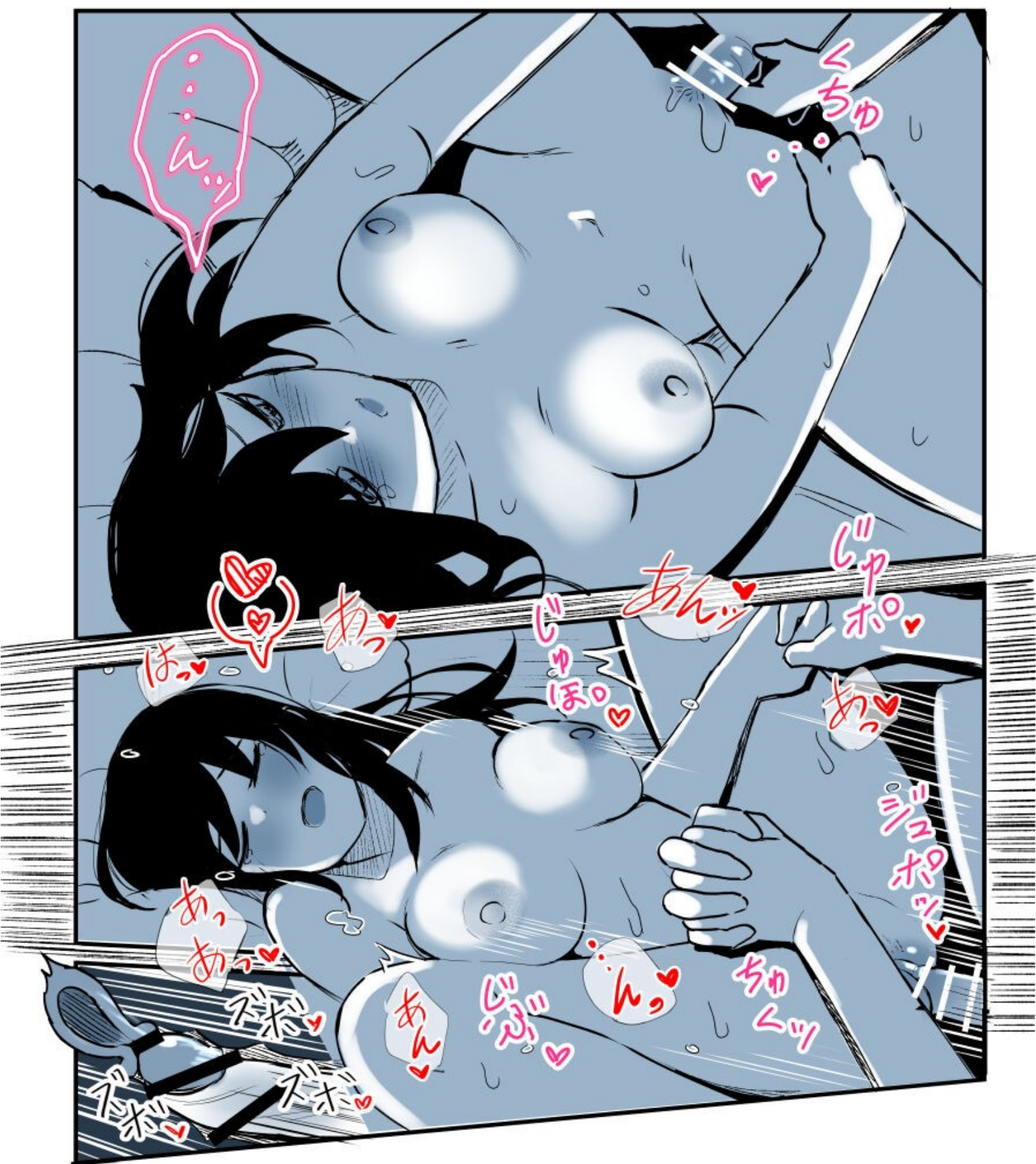










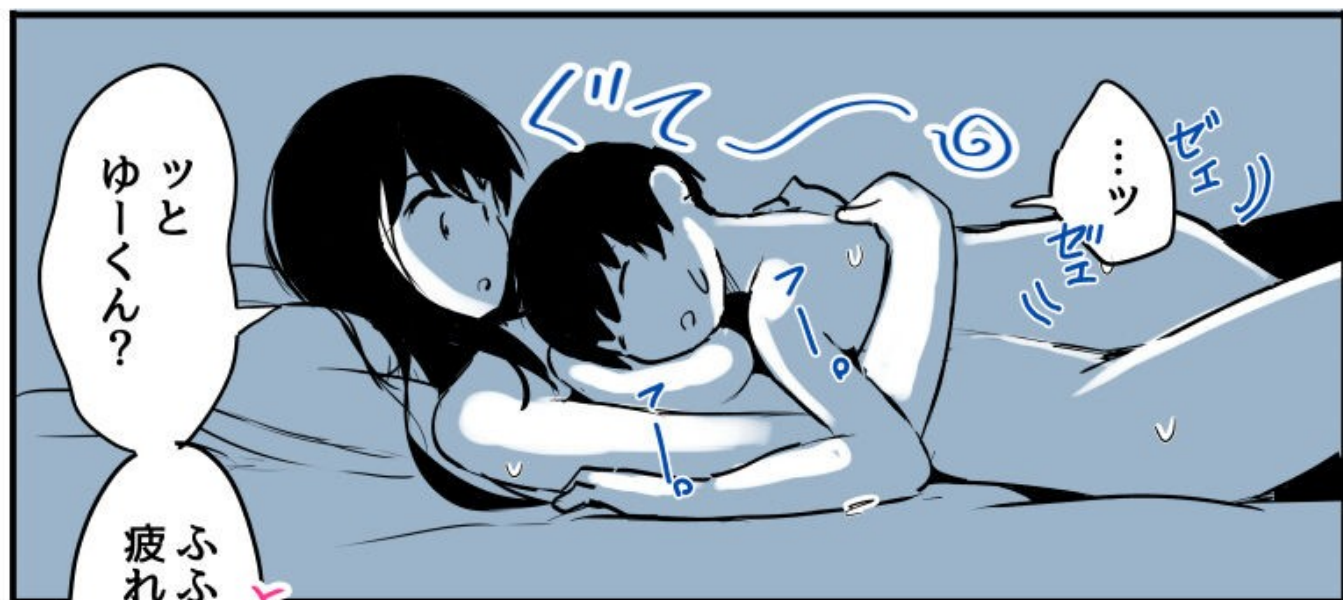


私はゆーくんが
キスの時もだけど
初めてが本当だつて
すぐ気がついた

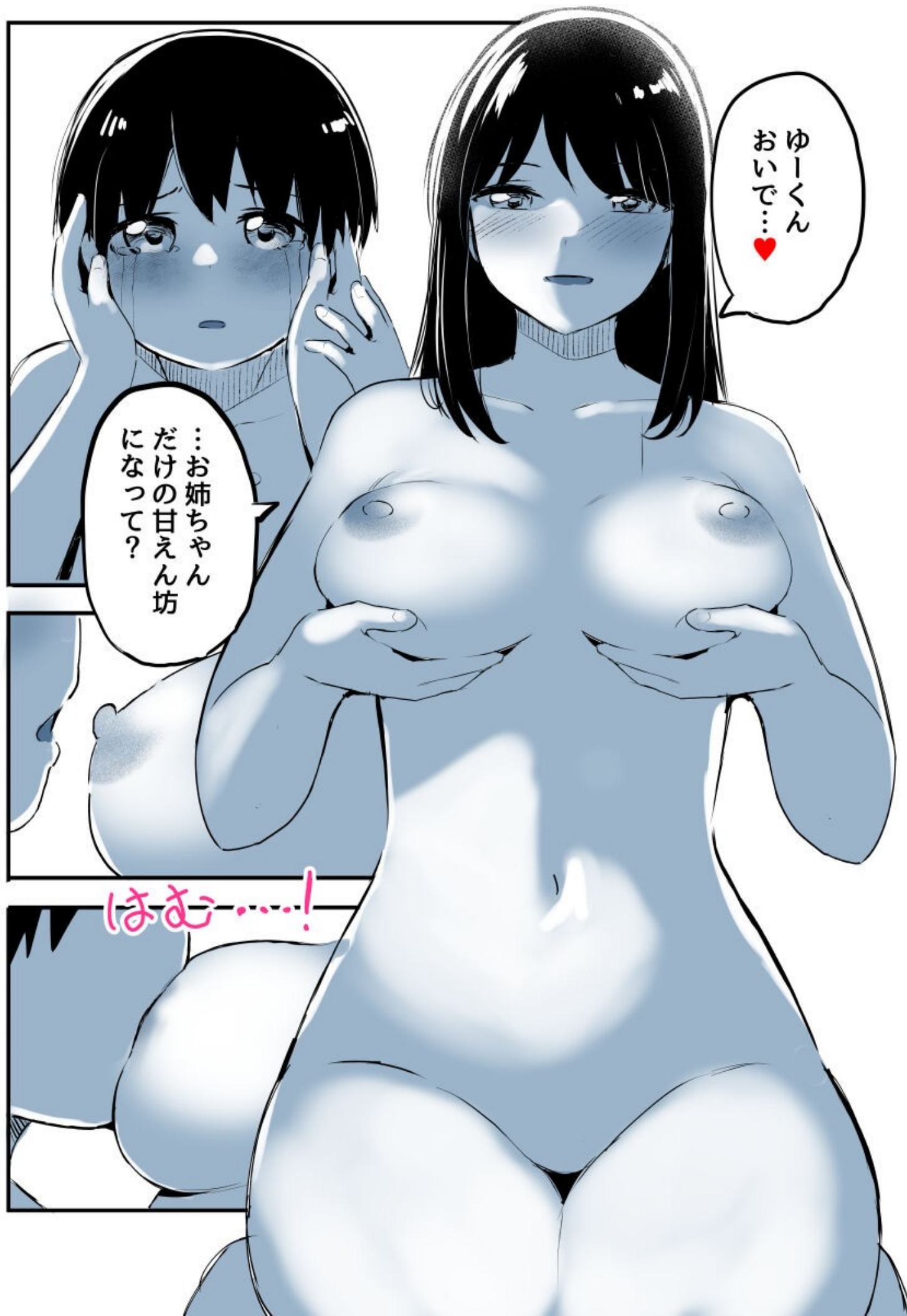
見たことも
したことも無い
本当のえっち

だって
正常位しかして
こないんだもん……
♡

ぎゅ







ゆーくん
おいで...
❤

: お姉ちゃん
だけの甘えん坊
になって?

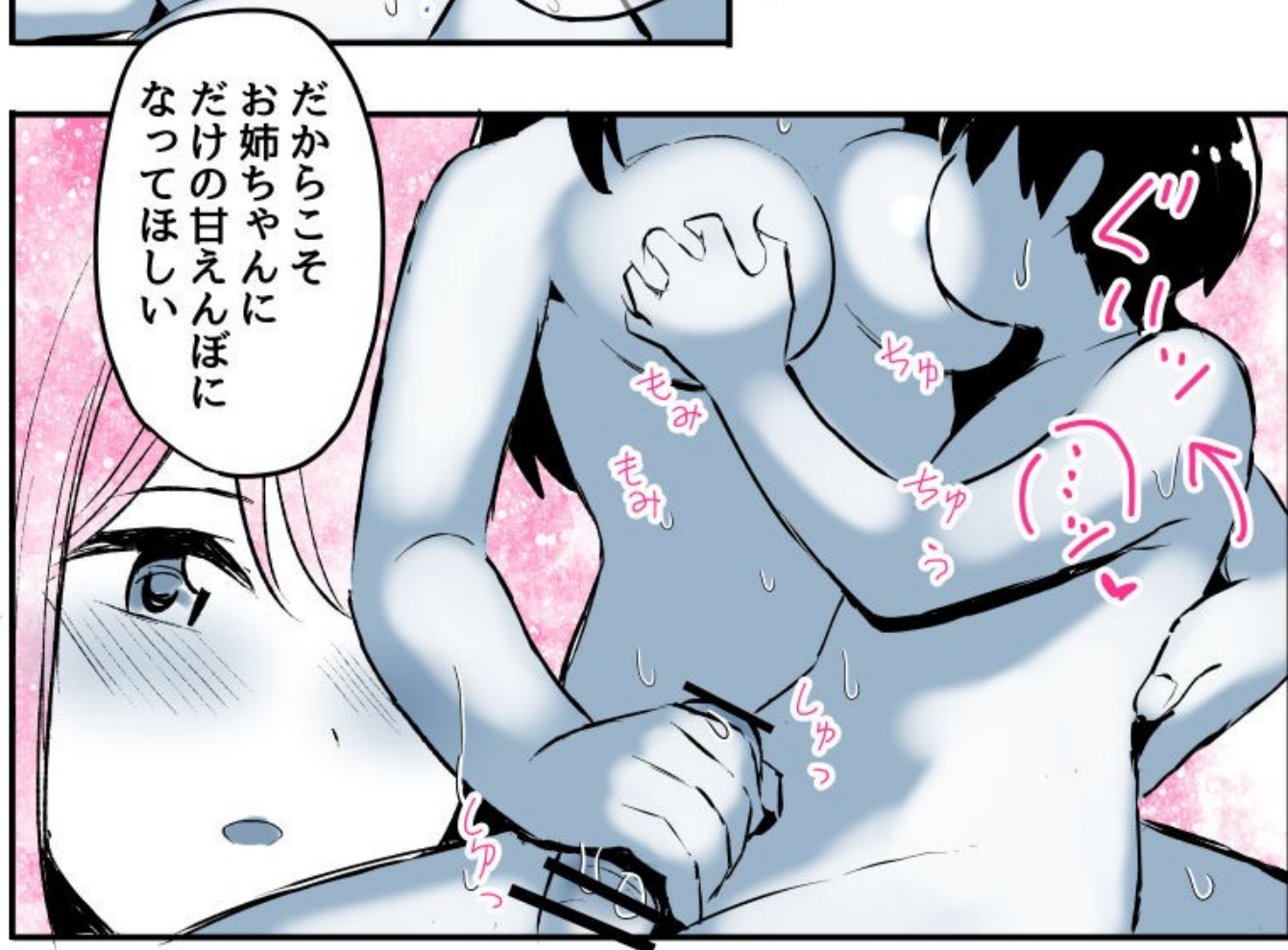
はむ....!



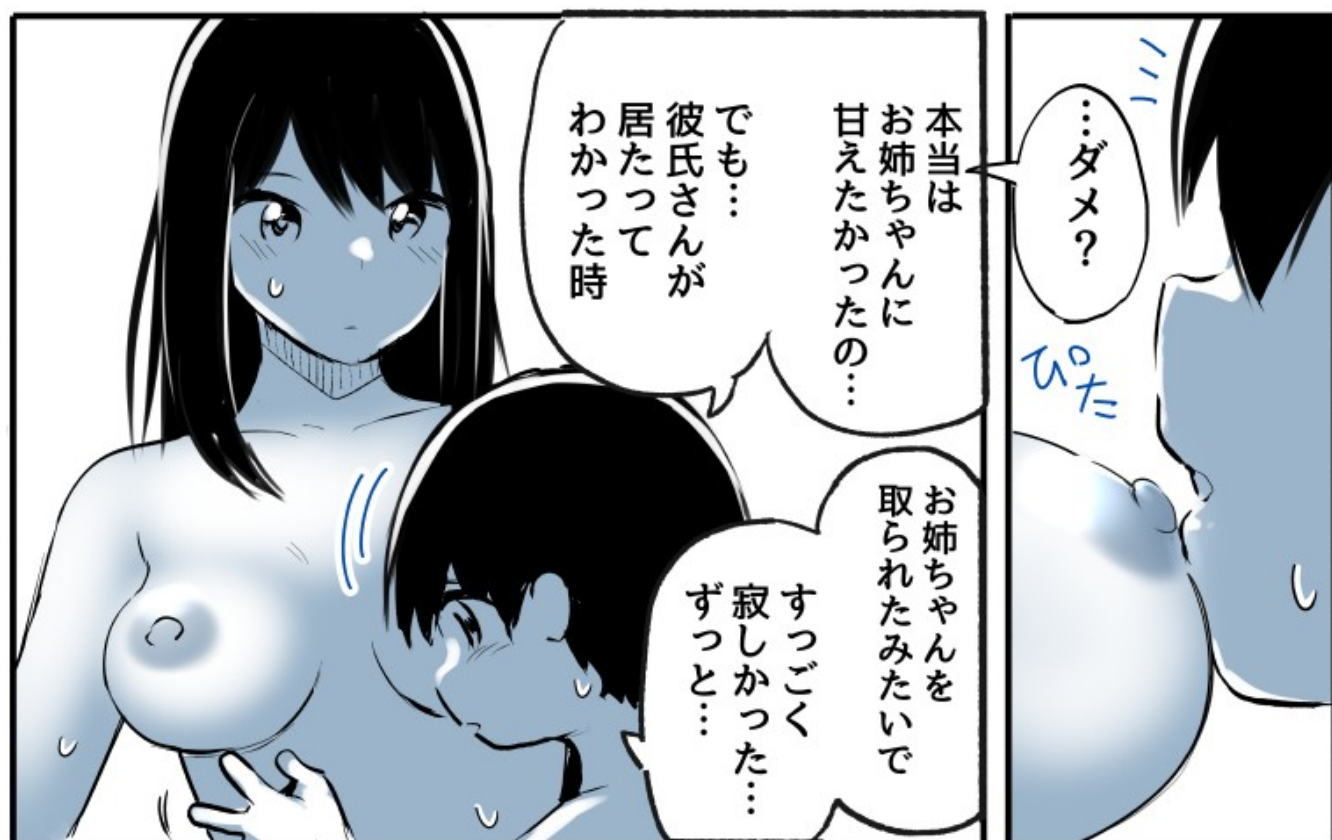
でもお姉ちゃんは
知ってるよ

まっすぐに
真面目で
甘えるのが
下手くそだって

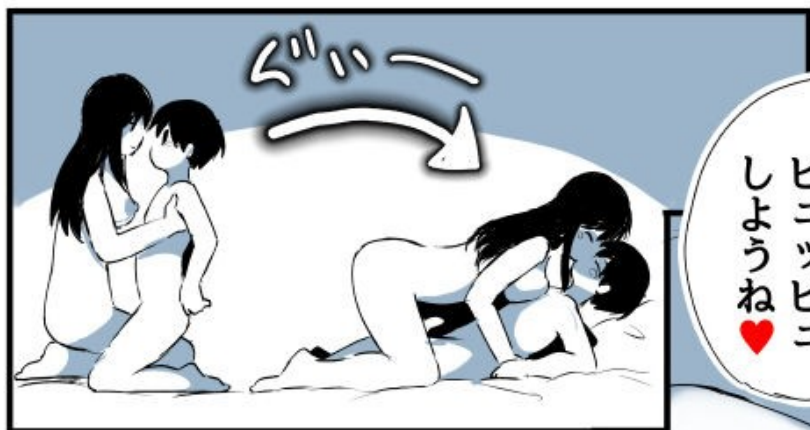
おねえちゃん...



だからこそ
お姉ちゃんに
だけの甘えんぼに
なってほしい







こっちに
ピュッピュ
しようね♥



ゆーくん…
その…
お願いが…♥

はあ…
はあ…♥

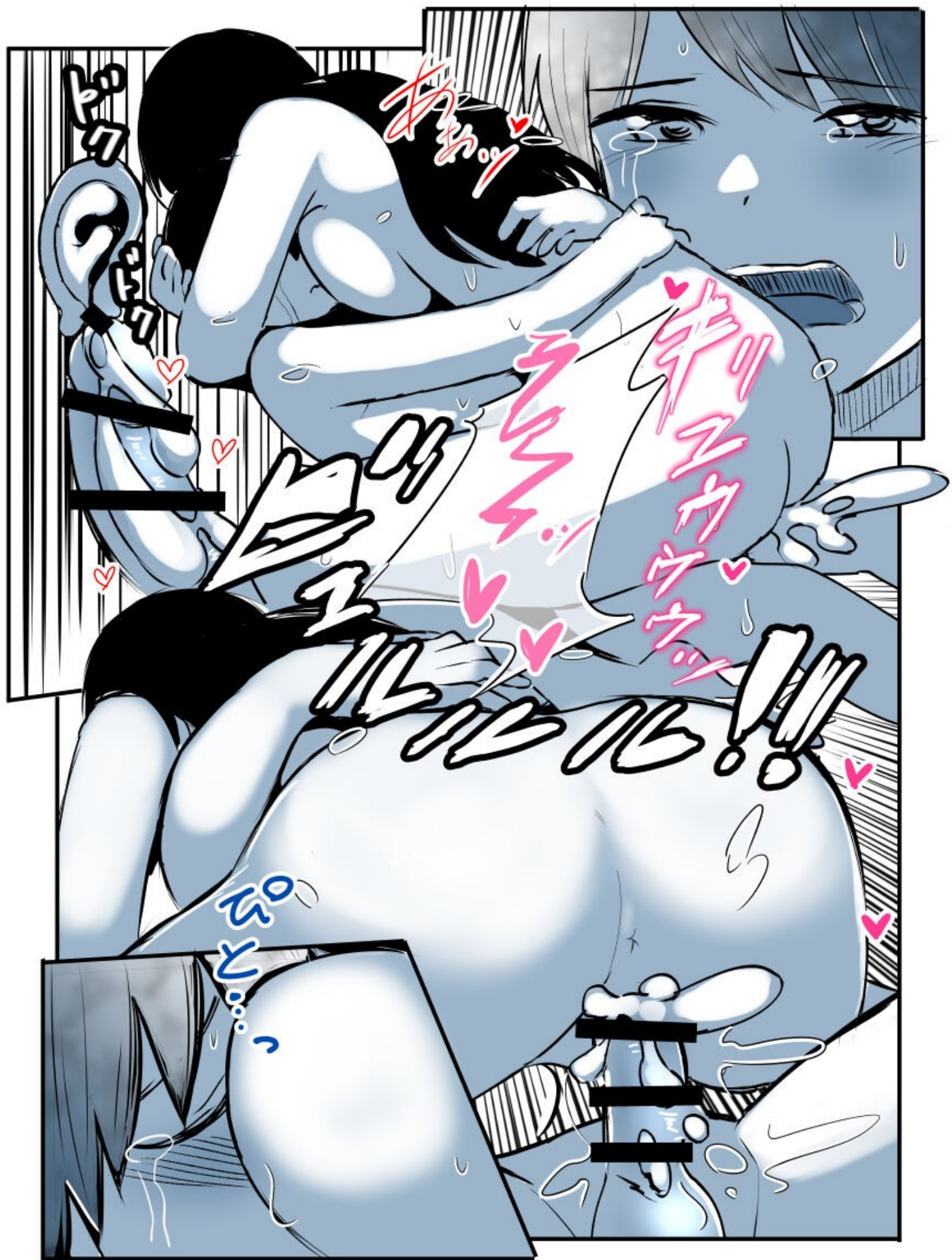


…うん?

『しゅきしゅき』
って甘えて
ほしい…♥

お姉ちゃん…

…私やっぱり
ブラコンで
変態だ…♥





木乃香
お姉ちゃん…

ゆうくん…!

大好き



ねえ
ゆうくん
ゆうくん

あの穴ずっと
置いてても
いいかな?

いいけど
逆に置いてて
いいの…?

うん
だってさ



あの穴の
おかげで私は
救われたから
❤️

♪

それからの
ぼく達は…

ゆうくん

なにー？

この前みたく
『しゅきしゅき』って
甘えんぼして♡

ぬあッ!?

ぽよん♡

もう！
またそんな
ことして

いいじゃん
えっちしょ♡

まったく

木乃香お姉ちゃんは
あいかわらずでした

●あとかき●

はじめまして、たぬきこうぼうの「妖精タヌモチ」と申します。

この度は作品を手にとっていただきありがとうございます。

この作品は今から約1年ほど前から企画が上がっていた話になります。

僕はいつも自分に自信が無い人間(たぬき)なので
何度もこの同人誌を描くたびに
「自分の絵なんかああ」ってなっていました(笑)

ですが周りの仲間のサポートもあり、もう少し頑張ってみようと思い
今から半年前くらいの時本腰を入れて制作に励んできました。

僕は漫画家になりたてで、3年目に入ります。
その節目といえますか、今自分が描ける描きたい
『おねショタ』をテーマに描きました。

趣味で絵を描くころから二次創作の同人誌は
出したことがあったのですがオリジナルは初めてでした。
だからか当初は60ページの予定だったのが80…100…120…

134ページ！！(笑)

今回はストーリー重視の物語になります。
エロは70Pほどにはなりますが
「こういうおねショタもあるんやなあ」
程度でご覧いただければと思います。

次回作からは20～40P600円くらいで
色々なおねショタを描こうと考えてます。
まだまだしばらく忙しいので、月1本出せるかはわかりませんが
2か月に1本くらいはやりたいですね(笑)

そして、最後までお読みいただきありがとうございます！
これからもたぬきこうぼう一同宜しくお願い致します。

漫画:妖精タヌモチ InstagramID @youseitanumoti
TwitterID @thanumochi
企画:かんぱらつりい twitterID @kanpatree2

好評販売中★



休憩する？







